

平成25年度 浦安市児童育成クラブに係る評価事業
報告書

平成26年3月

浦安市

目 次

第 1 章 浦安市児童育成クラブに係る評価事業の全体像	1
1. 浦安市児童育成クラブに係る評価事業の概要	2
2. 事業者自己評価の考え方	3
3. 利用者調査の考え方	9
4. 公表・フィードバックの考え方	12
第 2 章 平成 25 年度 児童育成クラブに係る評価結果	19
1. 評価の概要	20
2. 事業者自己評価の結果	21
3. 利用者調査の結果	27
4. 開所時間・曜日の拡充について	30
5. クラブ別評価結果	31
資 料	69
1. 平成 25 年度 事業者自己評価シート（児童育成クラブ）	70
2. 平成 25 年度 利用者調査（児童育成クラブ）	81

第1章 浦安市児童育成クラブに係る評価事業の全体像

1. 浦安市児童育成クラブに係る評価事業の概要

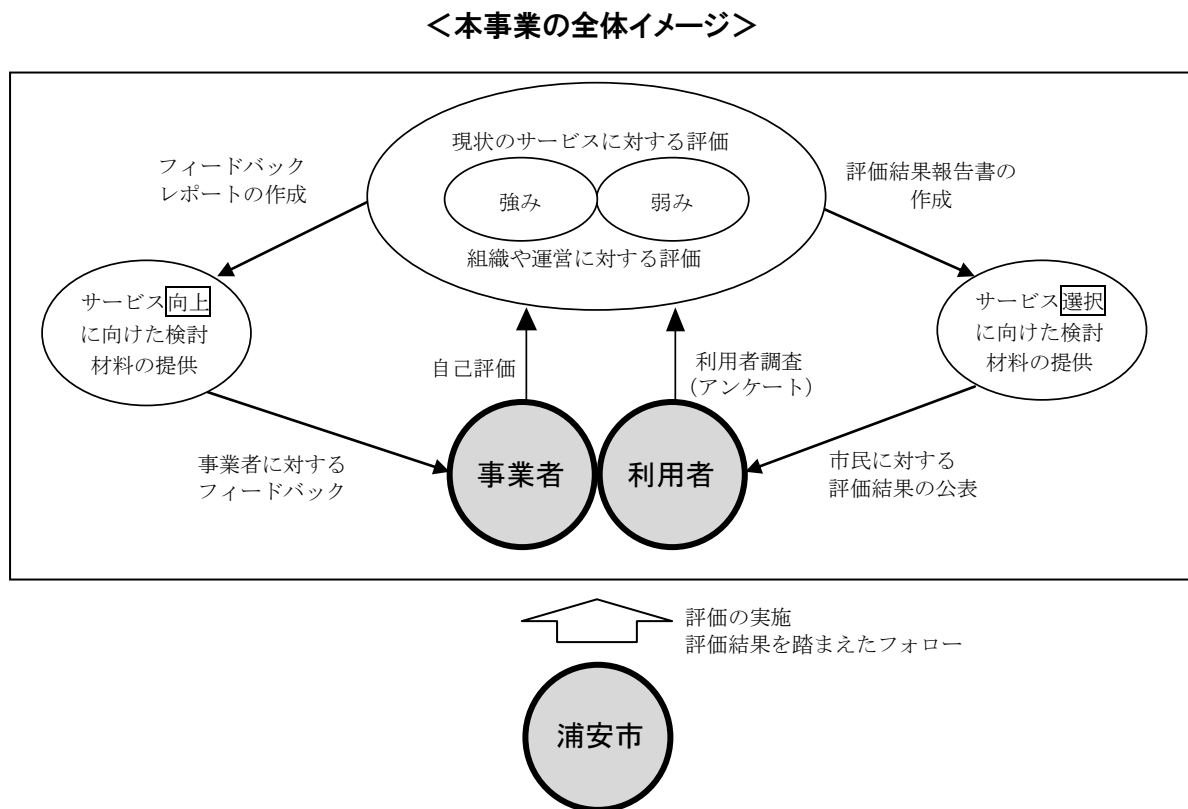
(1) 評価事業の目的

浦安市児童育成クラブに係る評価事業(以下、「本事業」と言う。)は、浦安市が提供する福祉サービスの質の向上と、利用希望者への適切な情報提供を目指すものであり、具体的には次の目的を達成する。

- (1) 利用者が、福祉サービスを選択するにあたっての検討材料となる情報を提供する。自分が利用しているサービスの状況や事業者のサービス向上への取り組み状況を確認するのに役立つ情報を提供する。
- (2) 各クラブにおけるサービスの強み(サービスの特徴)や弱み(改善の方向性)を洗い出すことで、事業者がサービスを改善するにあたり、検討するための情報を提供する。

(2) 評価の仕組み

本事業では、児童育成クラブの運営事業者に対し事業者自己評価を、児童育成クラブの利用者とその保護者に対し利用者調査を実施することで、「事業者」と「利用者」の二者から見た評価を行った。



2. 事業者自己評価の考え方

(1)目的

事業者自己評価は、事業所の職員がサービスの内容について振り返り、良い点、改善が必要な点を把握することを目的とする。

(2)評価の対象

事業者自己評価は、市内の児童育成クラブ18クラブに対して実施した。

(3)事業者自己評価の実施方法

事業者自己評価は、市が定めた事業者自己評価シートを使用して実施し、評価シートは、郵送により配付・回収した。実施方針については、以下のとおりである。

①事業者自己評価における客観性の確保

事業者自己評価を実施するにあたり、客観性を確保するために、事業責任者が単独で行うのではなく、可能な限り職員の参加による評価を行うことを前提とし、事業責任者およびサービスに関わる複数の職員、場合によっては全職員が相談をしながら評価を行い、評価シートに記入する方法を採用した。なお、ここでいう職員には、常勤職員のほかに、常勤者と同等にサービスに関わっている非常勤職員を含む。

<実施体制の例>

- ア. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行う。
- イ. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行う。
- ウ. その他(ア、イ以外の方法で自己評価を行う)

②具体的な取り組みの事実に基づく評価

今回実施するこの事業者自己評価は、あくまで事業者の自己責任で実施するものであり、原則として、公開対象となっている項目は、記載内容をそのまま公表する。このため、事業者には具体的な取り組みの事実に基づいて評価を実施することを求めた。

(4)事業者自己評価シートの構成

事業者自己評価シートの構成は、以下のとおりである。

①総合評価と事業プロフィール

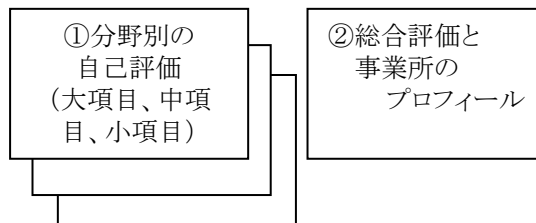
・総合評価

大項目のそれぞれについて総合的な評価を行う。大項目別の自己評価の結果に基づき、当該事業所の強みとサービス改善に向けた取り組みを具体的に記述し、大項目別に達成度を5段階で評価する。

・事業プロフィール

名称、所在地、連絡先、事業規模、サービスにあたって大切にしていることなど、当該事業所の概要を記述する。

<事業者自己評価シートの構成>



②分野別の自己評価

大項目ごとに中項目、小項目を設定し、当該事業所の運営およびサービス提供について詳細な自己評価を行う。小項目ごとに設定された評価の視点(判断基準)と当該事業所における具体的な取り組みの事実を照らし合わせ、達成度を評価する。

(5)評価項目

評価項目は、以下のとおりである。

大項目は3項目、中項目は21項目、小項目は66項目で構成される。

I 組織と運営

中項目(5項目)	小項目(24項目)
1 運営	① 理念・方針の職員への周知
	② 重要な意思決定時における職員や利用者への説明
	③ 職員が意見や提案を発言しやすい雰囲気づくり
	④ 利用者意見に対する適切な対応
	⑤ 利用者意向の事業計画への反映
	⑥ サービス改善状況の全職員への周知
	⑦ 市との連携や情報共有
	⑧ 学校との連携や情報共有
2 人事	① 職員研修の開催
	② 日常的な職員の意向把握
	③ 職員の悩みへの対応
3 情報	① 指示・連絡・報告・相談の体制
	② 利用者の家族に対する定期的な情報提供
	③ 情報公開の仕組み
4 危機管理	① 災害・緊急時の対策
	② 施設や設備の安全点検及び危険箇所への対処
	③ ケガや急病に対する救護対策
	④ 衛生管理（感染症の拡大防止）
	⑤ 衛生管理（食中毒の防止）
	⑥ ケガや事故の再発防止
5 個人情報保護	① 守秘義務の研修
	② 守秘義務のための取り組み
	③ 個人情報利用の利用者への説明
	④ プライバシーの確保

Ⅱ サービス提供のプロセス

中項目(7項目)	小項目(17項目)
1 利用希望者への対応	① 見学者の受け入れ、分かりやすい説明対応
	② 重要事項に関する書面による同意
	③ 説明資料の読みやすさ
2 計画作成・見直し	① 子どもや保護者の意見を反映した計画作成
	② 利用者への計画説明及び同意
	③ 実施計画の定期的な見直し
3 サービスの標準化	① 個々のサービスに応じたマニュアル作成
	② 新人職員に対する実地指導
4 苦情解決	① 苦情の受付体制、職員への周知、サービスへの反映
	② 苦情の迅速な解決
	③ 苦情に関する情報共有
5 利用者の家族に対するサポート	① 保護者からの相談対応
6 人権の尊重	① 虐待防止のための具体的な仕組み
	② 家庭等の虐待兆候の早期発見及び見守り
7 地域との連携・交流	① 施設外での活動範囲を広げるための取り組み
	② ボランティア・実習生に対する事前説明
	③ 関係諸機関・団体との連携のための取り組み

Ⅲ サービスの内容

中項目(9項目)	小項目(25項目)
1 基本原則	① 子どもの主体的な活動の援助
	② 子どもの状況や要望に応じた支援
	③ 提供したサービスの記録
2 コミュニケーション	① 子どもの自己決定の促進・受け止め
	② 子どもの人格や価値観を尊重した対応
3 相談等の援助	① 子どもからの相談対応
	② 子どもの生活状況の把握、職員間の情報共有、支援への反映
4 健康管理	① 適切な服薬管理
	② 子どものケガや急病時の対応及び報告
	③ アレルギー疾患への配慮
5 自傷他害への対応	① 自傷、他害、物損などに対する適切な対応
	② 専門家の協力を得た支援方法の工夫
6 活動	① 活動メニューの多様性や、子どもが選んで参加できる仕組み
	② 子どもが自由に遊べる時間の確保
	③ 学習活動を自主的に行える環境整備
	④ 子どもの豊かな人間関係が育つような配慮
	⑤ 互いに認め合い尊重し合える人間性が育つための支援
	⑥ 障がいのある子どもが活動する際の支援
7 おやつを提供	① 質の高いおやつの提供
	② 子どもの嗜好や成長に合わせたおやつの提供
	③ おやつを楽しむことが出来るような配慮
8 施設環境	① 子どもが快適に生活するための施設環境の配慮
	② 施設内の清掃・整理
	③ 安全に活動するための設備・備品への配慮
9 来所・帰宅	① 子どもひとりでの来所・帰宅に対する安全指導

(6)事業者自己評価の基準

- 事業者自己評価は、小項目、中項目、大項目の順に行うこととした。
- 小項目では、評価の視点(判断基準)の達成度を4段階で評価した。

＜小項目の評価基準＞

- 4 優れた取組ができている
- 3 おおむねできている
- 2 あまりできていない
- 1 まったくできていない

- 中項目では、小項目の評価点の平均値をもとに、4段階で評価した。

＜中項目の評価基準＞

- 4 優れた取組ができている(小項目の評価点の平均が3.25以上)
- 3 おおむねできている(小項目の評価点の平均が2.5以上3.25未満)
- 2 あまりできていない(小項目の評価点の平均が1.75以上2.5未満)
- 1 まったくできていない(小項目の評価点の平均が1.75未満)

- 大項目では、中項目の評価点の平均値をもとに5段階で評価した。

＜大項目の判断基準＞

- A 大変優れている(中項目の評価点の平均が3.4以上)
- B 優れている(中項目の評価点の平均が2.8以上3.4未満)
- C 普通(中項目の評価点の平均が2.2以上2.8未満)
- D やや不十分である(中項目の評価点の平均が1.6以上2.2未満)
- E 極めて不十分である(中項目の評価点の平均が1.6未満)

- 小項目、中項目の評価点をつける中で気づいたこと、具体的な取り組みの事実などを勘案しながら、良いと思う点、改善が必要だと思う点について、コメントを記述できるようにした。

3. 利用者調査の考え方

(1)目的

利用者調査は、サービスについて利用者が日ごろ感じていることを把握し、サービス改善に向けた手がかりとしていくことを目的とする。

(2)調査の対象

利用者調査は、各児童育成クラブの利用者及び保護者を対象に実施した。

(3)利用者調査の実施方法

利用者調査は、無記名のアンケート方式により実施した。

調査票の配布・回収は、事業所から利用者へ直接配付し、クラブ内に設置した回収箱への投函により回収した。

(4)調査項目

平成25年度の利用者調査における調査項目は、以下のとおりである。

<児童育成クラブ>

調査項目	質問番号	質問事項
利用しているクラブの組織と運営について 【保護者／全員】	Q 1	クラブの理念や方針について、保護者に十分な説明や情報提供がありましたか。
	Q 2	指導員は、育成に関する専門的知識や技術を有していると思いますか。
	Q 3	出席確認や不審者対応など、来所時や帰宅時の安全確保に向けた取組がなされていると思いますか。
	Q 4	クラブ内の部屋について清掃・整理が行き届いていると思いますか。
	Q 5	指導員は、お子さんや保護者の個人情報の保護・取扱いに注意を払っていると思いますか。
	Q 6	学校との連携や情報交換が適切に行われていると思いますか。
サービス提供の手順について 【保護者／全員】	Q 7	指導員からクラブに関する内容等について、事前に十分な説明や情報提供がありましたか。
	Q 8	あなたは、指導員同士の情報共有が十分なされていると思いますか。
	Q 9	連絡帳やおたよりを通じて、お子さんのクラブでの様子が伝わってきますか。
	Q 10	お子さんのクラブでの様子など、気になっていることを指導員に相談しやすいですか。
	Q 11	クラブに関する意見や要望に対して、クラブ側が誠実に対応していると感じますか。

調査項目	質問番号	質問事項
子どもの発達援助について 【保護者／全員】	Q 12	指導員は、おやつを楽しく食べられるように、さまざまな工夫をしていると思いますか。
	Q 13	指導員は、遊びを通して自主性や人間関係が育つような配慮をしていると思いますか。
	Q 14	指導員は、お子さんが宿題や自習等の学習活動を自主的に行える環境を整えていると思いますか。
	Q 15	指導員は、お子さんの成長にあわせて、基本的な生活習慣が身につくよう、配慮をしていると思いますか。
	Q 16	季節の行事など、お子さんが楽しく過ごせるような工夫が計画的に行われていると思いますか。
	Q 17	クラブにおける発熱など体調変化があった場合や、事故やケガが発生した場合に、処置や保護者への連絡が、適切に行われていると思いますか。
	Q 18	指導員は、子どもの人権を尊重し、個人差に配慮しながら、お子さんと接していると思いますか。
	Q 19	特別な支援が必要なお子さんが、他のお子さんと交流しやすいよう配慮されていると思いますか。
開所時間について 【保護者／全員】	Q 20	小学校の通常授業日（月～金曜日）は、下校時から午後7時までをクラブの開所時間としています。あなたは、開所時間を延長した場合に利用を希望しますか。
	Q 21	土曜日は、午前8時から午後4時までをクラブの開所時間としています。あなたは、土曜日にクラブを利用していますか。また、土曜日に利用している方については、開所時間を延長した場合に利用を希望しますか。
	Q 22	日曜日や祝日は、クラブを開所していません。あなたは、日曜日や祝日に開所した場合に、利用を希望しますか。
サービス提供の手順および発達援助について 【児童／全員】	Q 23	じどういくせいクラブのおやつはおいしいですか。
	Q 24	じどういくせいクラブのへややトイレはきもちよく使うことができますか。
	Q 25	じどういくせいクラブはたのしいですか。
	Q 26	じどういくせいクラブで、こまったことやいやなことがあったとき、クラブのせんせいは、どうしたらいいか、いっしょにかんがえてくれましたか。
	Q 27	じどういくせいクラブのせんせいは、あなたのきもちをよくわかってくれますか。

(5)利用者調査の基準

- 各質問について、利用者及び保護者が3段階で評価する。
- 回答結果を次のとおり点数換算し、全回答者の設問別平均点を算出する(−1点〜1点の範囲)。

<回答の判断基準>

- | | |
|--------------------|---------|
| 1 はい(肯定的評価) | ⇒ 1点換算 |
| 2 どちらともいえない(中間的評価) | ⇒ 0点換算 |
| 3 いいえ(否定的評価) | ⇒ −1点換算 |

- 設問別平均点を基に、次のテーマ別に平均点を算出する。その結果を基に、「テーマ別評価」を行う。

<評価区分>

評価者	テーマ	設問数	テーマ別平均点
保護者	・利用しているクラブの組織と運営について	6問	−1点〜1点
	・サービス提供の手順について	5問	
	・子どもの発達援助について	8問	
利用者(子ども)	・サービス提供の手順および発達援助について	5問	

<テーマ別評価の算出方法>

- A 大変優れている
 - ・設問別平均点が全て0.75点以上
- B 優れている
 - ・テーマ別平均点が0.75点以上(テーマ別評価Aとなる場合を除く)
 - ・テーマ別平均点が0.5点以上0.75未満
- C 普通
 - ・テーマ別平均点が0.0点以上0.5点未満
- D やや不十分である
 - ・テーマ別平均点が−0.5点以上0.0点未満
- E 極めて不十分である
 - ・テーマ別平均点が−0.5点未満

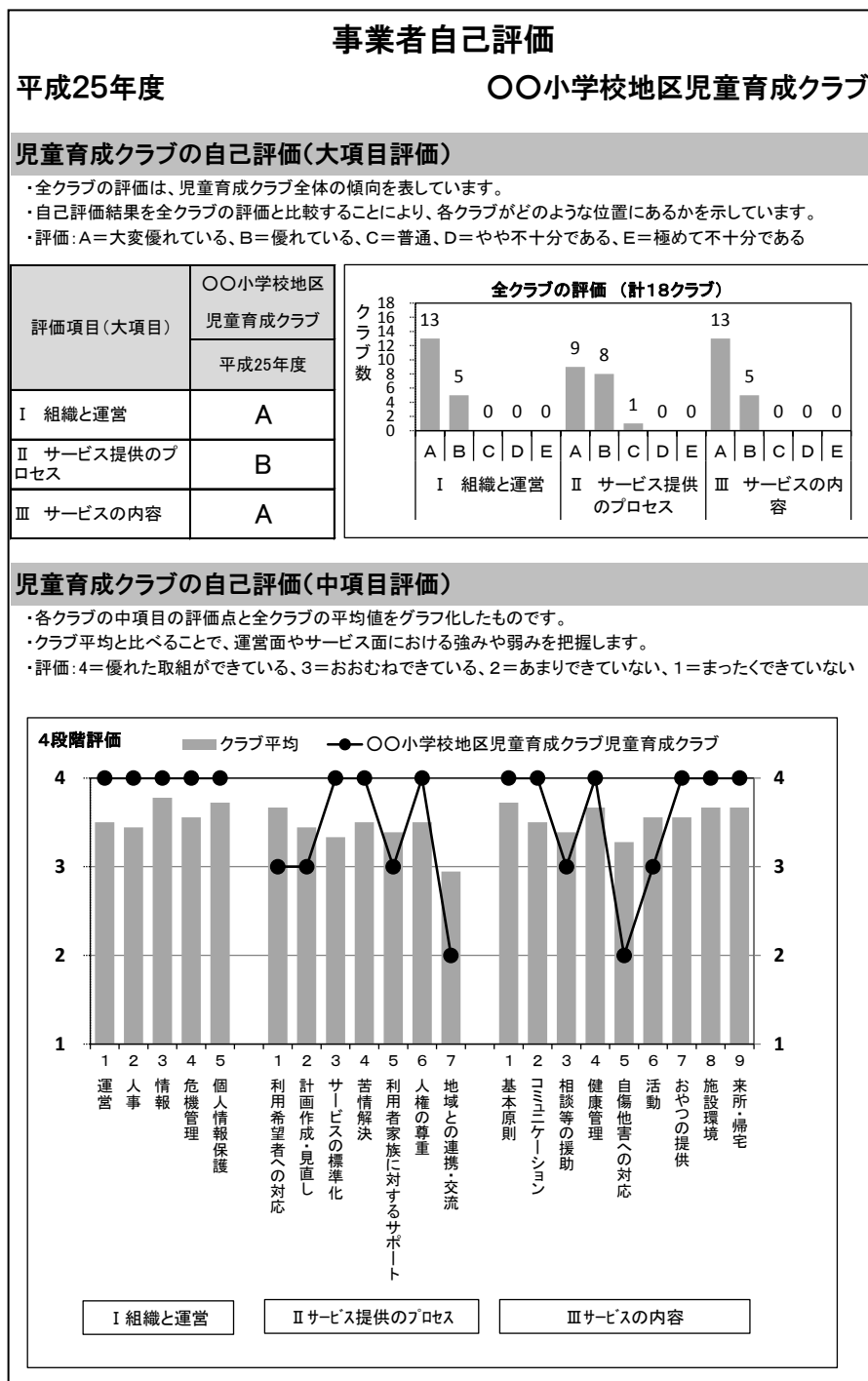
4. 公表・フィードバックの考え方

(1)事業者へのフィードバックに関する考え方

①事業者自己評価結果のフィードバック

事業者自己評価の結果については、サービスごとの全体集計結果と当該事業所の自己評価結果を対比できる資料を作成し、フィードバックする。これにより、自己評価を実施した事業者全体における当該事業所の位置づけを伝える。

<事業者へのフィードバックレポートのイメージ(自己評価)>



児童育成クラブの自己評価(小項目評価)

・各クラブの小項目の評価点と全クラブの平均値を示したものです。

・評価:4=優れた取組ができて、3=おおむねできて、2=あまりできていない、1=まったくできていない

I 組織と運営

全クラブ数=18クラブ

中項目	小項目	自己評価	全クラブ平均	平均より上=○
1 運営	① 理念・方針の職員への周知	3	3.2	
	② 重要な意思決定時における職員や利用者への説明	3	3.4	
	③ 職員が意見や提案を発言しやすい雰囲気づくり	4	3.4	○
	④ 利用者意見に対する適切な対応	4	3.6	○
	⑤ 利用者意向の事業計画への反映	3	2.7	○
	⑥ サービス改善状況の全職員への周知	4	3.5	○
	⑦ 市との連携や情報共有	4	3.3	○
	⑧ 学校との連携や情報共有	4	3.4	○
2 人事	① 職員研修の開催	4	3.4	○
	② 日常的な職員の意向把握	3	3.1	
	③ 職員の悩みへの対応	3	2.9	○
3 情報	① 指示・連絡・報告・相談の体制	4	3.5	○
	② 利用者の家族に対する定期的な情報提供	3	3.6	
	③ 情報公開の仕組み	3	3.2	
4 危機管理	① 災害・緊急時の対策	4	3.4	○
	② 施設や設備の安全点検及び危険箇所への対処	4	3.3	○
	③ ケガや急病に対する救護対策	3	3.4	
	④ 衛生管理(感染症の拡大防止)	4	3.5	○
	⑤ 衛生管理(食中毒の防止)	4	3.6	○
	⑥ ケガや事故の再発防止	3	3.4	
5 個人情報保護	① 守秘義務の研修	4	3.5	○
	② 守秘義務のための取り組み	4	3.6	○
	③ 個人情報利用の利用者への説明	3	3.4	
	④ プライバシーの確保	4	3.6	○

II サービス提供のプロセス

中項目	小項目	自己評価	全クラブ平均	平均より上=○
1 利用希望者への対応	① 見学者の受け入れ、分かりやすい説明対応	4	3.5	○
	② 重要事項に関する書面による同意	4	3.4	○
	③ 説明資料の読みやすさ	4	3.7	○
2 計画作成・見直し	① 子どもや保護者の意見を反映した計画作成	3	3.4	
	② 利用者への計画説明及び同意	3	3.4	
	③ 実施計画の定期的な見直し	3	3.2	
3 サービスの標準化	① 個々のサービスに応じたマニュアル作成	3	3.1	
	② 新人職員に対する実地指導	3	3.1	
4 苦情解決	① 苦情の受付体制、職員への周知、サービスへの反映	3	3.0	
	② 苦情の迅速な解決	4	3.6	○
	③ 苦情に関する情報共有			

III サービスの内容

全クラブ数=18クラブ

中項目	小項目	自己評価	全クラブ平均	平均より上=○	
5 利用者の家族に対するサポート	① 保護者からの相談対応				
	6 人権の尊重	① 虐待防止のための具体的な対応	3	3.4	
		② 家庭等の虐待兆候の早期発見	3	3.3	
③ 提供したサービスの記録		4	3.6	○	
7 地域との連携・交流	① 施設外での活動範囲を広げボランティア・実習生に対する支援	3	3.4		
	② 関係諸機関・団体との連携	3	3.3		
	③ 子どもの自己決定の促進・受け止め	3	3.4		
3 相談等の援助	① 子どもからの相談対応	3	3.2		
	② 子どもの生活状況の把握、職員間の情報共有、支援への反映	3	3.3		
	③ 適切な服薬管理	4	3.3	○	
4 健康管理	① 子どものケガや急病時の対応及び報告	4	3.7	○	
	② アレルギー疾患への配慮	4	3.6	○	
	③ 自傷、他害、物損などに対する適切な対応	3	3.2		
5 自傷他害への対応	② 専門家の協力を得た支援方法の工夫	4	3.0	○	
	6 活動	① 活動メニューの多様性や、子どもが選んで参加できる仕組み	3	3.1	
		② 子どもが自由に遊べる時間の確保	3	3.5	
③ 学習活動を自主的に行える環境整備		4	3.6	○	
7 おやつを提供	④ 子どもの豊かな人間関係が育つような配慮	3	3.5		
	⑤ 互いに認め合い尊重し合える人間性が育つための支援	3	3.4		
	⑥ 障がいのある子どもが活動する際の支援	4	3.4	○	
8 施設環境	① 質の高いおやつを提供	3	3.5		
	② 子どもの嗜好や成長に合わせたおやつを提供	3	3.3		
	③ おやつを楽しむことが出来るような配慮	3	3.5		
9 来所・帰宅	④ 子どもが快適に生活するための施設環境の配慮	4	3.4	○	
	⑤ 施設内の清掃・整理	4	3.7	○	
	⑥ 安全に活動するための設備・備品への配慮	4	3.5	○	
9 来所・帰宅	① 子どもひとりでの来所・帰宅に対する安全指導	4	3.7	○	

②利用者調査結果のフィードバック

利用者調査の結果については、当該事業所の項目別・分野別に見た利用評価が分かる資料を作成し、フィードバックする。ただし、サンプル数および回収数が極端に少なく、利用者が特定される可能性のある場合は非公開とする。

利用者の自由意見については、利用者が特定されない意見を除き、全て事業者に報告する。

<事業者へのフィードバックレポートのイメージ(利用者調査)>

利用者調査																																														
平成25年度	〇〇小学校地区児童育成クラブ																																													
児童育成クラブの利用者調査(テーマ別評価)																																														
<ul style="list-style-type: none"> ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。 ・本クラブの評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。 ・評価：A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である 																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">テーマ</th> <th colspan="2">〇〇小学校地区 児童育成クラブ</th> </tr> <tr> <th colspan="2">平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">保護者</td> <td>利用しているクラブの組織と運営</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>サービス提供の手順</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>子どもの発達援助</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>児童</td> <td>サービス提供の手順および発達援助</td> <td>B</td> </tr> </tbody> </table>	テーマ	〇〇小学校地区 児童育成クラブ		平成25年度		保護者	利用しているクラブの組織と運営	B	サービス提供の手順	B	子どもの発達援助	B	児童	サービス提供の手順および発達援助	B	<p>全クラブの評価 (計18クラブ)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>利用しているクラブの組織と運営</th> <th>サービス提供の手順</th> <th>子どもの発達援助</th> <th>サービス提供の手順および発達援助</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>16</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>保護者の評価 (左側) / 児童の評価 (右側)</p>	評価	利用しているクラブの組織と運営	サービス提供の手順	子どもの発達援助	サービス提供の手順および発達援助	A	1	0	0	1	B	16	18	18	17	C	0	0	0	0	D	0	0	0	0	E	0	0	0	0
テーマ		〇〇小学校地区 児童育成クラブ																																												
	平成25年度																																													
保護者	利用しているクラブの組織と運営	B																																												
	サービス提供の手順	B																																												
	子どもの発達援助	B																																												
児童	サービス提供の手順および発達援助	B																																												
評価	利用しているクラブの組織と運営	サービス提供の手順	子どもの発達援助	サービス提供の手順および発達援助																																										
A	1	0	0	1																																										
B	16	18	18	17																																										
C	0	0	0	0																																										
D	0	0	0	0																																										
E	0	0	0	0																																										
児童育成クラブの利用者調査(設問別評価)																																														
・設問別の評価について、本クラブと全クラブ平均の回答を示したものです。																																														
I 保護者の回答 本クラブの回答者数 = 60人 全クラブの回答者数 = 933人																																														
テーマ	設問	本クラブの回答		全クラブの回答平均		はいの割合が平均より高い = ○																																								
		はいの割合	いいえの割合	はいの割合	いいえの割合																																									
利用しているクラブの組織と運営について	① クラブの理念や方針について、保護者に十分な説明や情報提供がありましたか。	93.3%	0.0%	82.1%	1.0%	○																																								
	② 指導員は、育成に関する専門的知識や技術を有していると思いますか。	70.0%	3.3%	60.6%	2.8%	○																																								
	③ 出席確認や不審者対応など、来所時や帰宅時の安全確保に向けた取組がなされていると思いますか。	85.0%	0.0%	83.5%	2.1%	○																																								
	④ クラブ内の部屋について清掃・整理が行き届いていると思いますか。	68.3%	1.7%	77.1%	2.1%																																									
	⑤ 指導員は、お子さんや保護者の個人情報の保護・取扱に注意を払っていると思いますか。	81.7%	0.0%	80.4%	1.3%	○																																								
	⑥ 学校との連携や情報交換が適切に行われていると思いますか。	75.0%	3.3%	73.5%	2.9%	○																																								
サービス提供の手順について	① 指導員からクラブに関する内容等について、事前に十分な説明や情報提供がありましたか。	91.7%	0.0%	88.4%	0.5%	○																																								
	② あなたは、指導員同士の情報共有が十分なされていると思いますか。	63.3%	5.0%	65.8%	5.3%																																									
	③ 連絡帳やおたよりを通じて、お子さんのクラブでの様子が伝わってきますか。	80.0%	1.7%	67.0%	8.4%	○																																								
	④ お子さんのクラブでの様子など、気になっていることを指導員に相談しやすいですか。	81.7%	0.0%	79.5%	2.3%	○																																								
	⑤ クラブに関する意見や要望に対して、クラブ側が誠実に対応していると感じますか。	85.0%	0.0%	80.7%	1.7%	○																																								

テーマ	設問	本クラブの回答		全クラブの回答平均		はいの割合が平均より高い＝○
		はいの割合	いいえの割合	はいの割合	いいえの割合	
子どもの発達援助について	① 指導員は、おやつを楽しく食べられるように、さまざまな工夫をしていると思いますか。	76.7%	0.0%	79.8%	1.6%	
	② 指導員は、遊びを通して自主性や人間関係が育つような配慮をしていると思いますか。	86.7%	0.0%	77.4%	1.7%	○
	③ 指導員は、お子さんが宿題や自習等の学習活動を自主的に行える環境を整えていると思いますか。	70.0%	5.0%	68.5%	5.5%	○
	④ 指導員は、お子さんの成長にあわせて、基本的な生活習慣が身につくよう、配慮をしていると思いますか。	86.7%	1.7%	70.8%	3.2%	○
	⑤ 季節の行事など、お子さんが楽しく過ごせるような工夫が計画的に行われていると思いますか。	95.0%	0.0%	95.7%	0.3%	
	⑥ クラブにおいての発熱など体調変化があった場合や、事故やケガが発生した場合に、処置や保護者への連絡が、適切に行われていると思いますか。	88.3%	0.0%	86.0%	2.0%	○
	⑦ 指導員は、子どもの人権を尊重し、個人差に配慮しながら、お子さんと接していると思いますか。	83.3%	1.7%	76.3%	1.8%	○
	⑧ 特別な支援が必要なお子さんが、他のお子さんと交流しやすいよう配慮されていると思いますか。	81.7%	0.0%	64.5%	0.9%	○
II 利用児童の回答						
テーマ	設問	本クラブの回答		全クラブの回答平均		はいの割合が平均より高い＝○
		はいの割合	いいえの割合	はいの割合	いいえの割合	
および発達援助のついで	① じどういっせいクラブのおやつはおいしいですか。	76.7%	0.0%	80.9%	0.8%	
	② じどういっせいクラブのへややトイレはきもちよく使うことができますか。	70.0%	3.3%	72.0%	3.1%	
	③ じどういっせいクラブはたのしいですか。	71.7%	1.7%	78.0%	3.1%	
	④ じどういっせいクラブで、こまったことやいやなことがあったとき、クラブのせんせいは、どうしたらいいか、いっしょにかんがえてくれましたか。	90.0%	0.0%	67.7%	2.7%	○
	⑤ じどういっせいクラブのせんせいは、あなたのきもちをよくわかってくれますか。	73.3%	3.3%	66.7%	3.8%	○
III 自由意見 (別紙にて提供)						

(2) 評価結果の公表に関する考え方

① 市民への公表

事業者自己評価および利用者調査の結果は、市のホームページ等を通じて市民に公表する。

公表の範囲は、「クラブ・運営事業者のプロフィール」、「運営事業者のサービス提供方針」、「運営事業者による自己評価結果」、「利用者による評価結果」をそれぞれ掲載する。

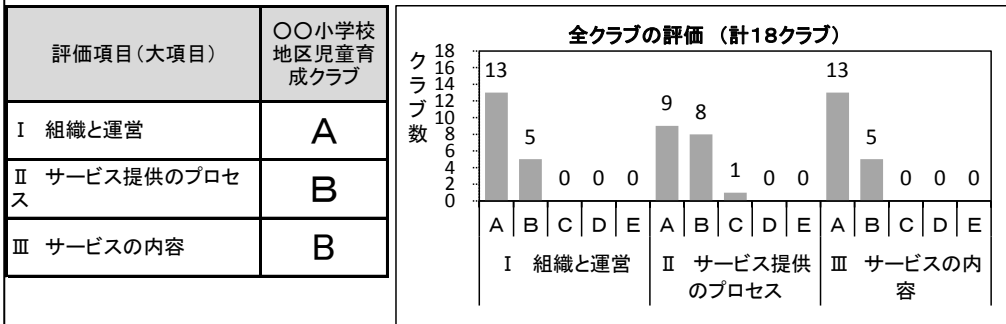
＜公表フォームのイメージ＞

評価結果										
平成25年度					〇〇小学校地区児童育成クラブ					
クラブ・運営事業者のプロフィール										
事業者の名称										
クラブの所在地										
クラブの連絡先		電話					FAX			
当該クラブの運営開始日										
開設場所										
定員/現在の利用者数 (平成25年12月末現在)		定員					利用者数			
職員数 (平成25年 12月末 現在)	常勤	職員数			うち男性			うち女性		
		有資格者数	保育士			幼稚園教諭			幼稚園以外の教諭	
	非常勤	職員数			うち男性			うち女性		
		有資格者数	保育士			幼稚園教諭			幼稚園以外の教諭	
運営事業者のサービス提供方針										
サービスの提供にあたって大切にしていること										
		事業者の強み アピールしたい取組				サービス改善に向けた取組 今後の展望				
I 組織と 運営	1 運営									
	2 人事									
	3 情報									
	4 危機管理									
	5 個人情報保護									
II サー ビス 提 供 の	1 利用希望者への対応									
	2 計画作成・見直し									
	3 サービスの標準化									
	4 苦情解決									
	5 利用者家族へのサポート									
	6 人権の尊重									
	7 地域との連携・交流									
III サー ビス の 内 容	1 基本原則									
	2 コミュニケーション									
	3 相談等の援助									
	4 健康管理									
	5 自傷他害への対応									
	6 活動									
	7 おやつ提供									
	8 施設環境									
	9 来所・帰宅									

運営事業者による自己評価結果

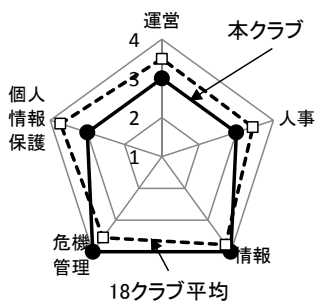
- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・自己評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。

【大項目評価】 ・A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

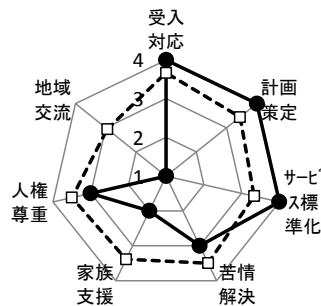


【中項目評価】 ・4=優れた取組ができています、3=おおむねできています、2=あまりできていない、1=まったくできていない

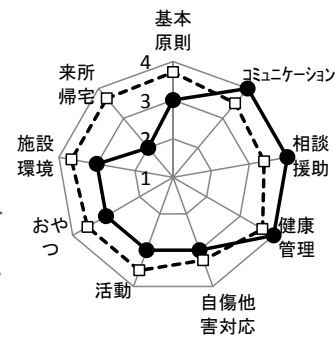
I 組織と運営



II サービス提供のプロセス

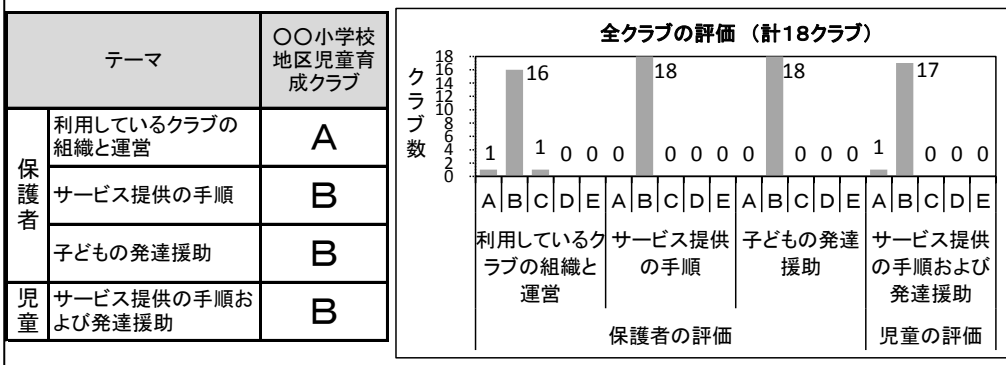


III サービスの内容



利用者による評価結果

- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・当該クラブの評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。
- ・評価:A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である



②評価結果の問い合わせ対応

今回の評価結果について、公表後に、利用者や市民から問い合わせがあった場合には、事業者既に設置されている問い合わせ窓口や担当者を通じて対処頂く。また、調査実施方法や全クラブ共通の事項については、市青少年課が窓口となって対処する。

第2章 平成25年度 児童育成クラブに係る評価結果

1. 評価の概要

(1) 事業者自己評価

①目的	事業所の職員がサービスの内容について振り返り、良い点、改善が必要な点を把握することを目的とする。
②対象	市が設置する児童育成クラブ18クラブ
③期間	平成26年1月30日(木)～平成26年2月14日(金)
④方法	事業者自己評価は、市が定めた事業者自己評価シートを使用して実施した。 調査機関から事業所へ郵送により配付し、市が事業所から郵送により直接回収した。 ※事業所からの希望に応じて、市より調査票電子データを配付。

(2) 利用者調査

①目的	サービスについて利用者が日ごろ感じていることを把握し、サービス改善に向けた手がかりとしていくことを目的とする。
②対象	市が設置する児童育成クラブの利用者及び保護者
③期間	平成26年2月28日(金)～平成26年3月14日(金)
④方法	利用者調査は、無記名のアンケート方式により実施した。 事業者から利用者へ直接配付し、クラブ内に設置した回収箱への投函により回収した。

(3) 各調査の実施状況

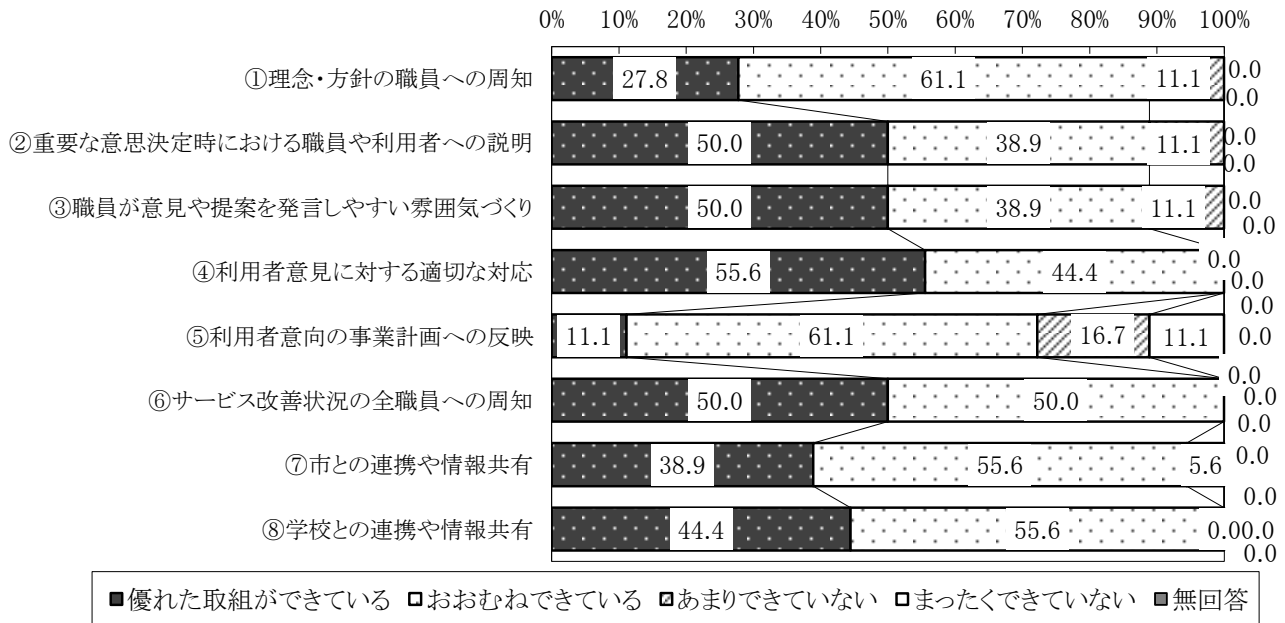
No.	児童育成クラブ名	事業者調査	利用者調査		
		回収状況	配布数	回収数	回収率
1	浦安小学校地区児童育成クラブ	○	93	60	64.5%
2	南小学校地区児童育成クラブ	○	109	51	46.8%
3	北部小学校地区児童育成クラブ	○	155	96	61.9%
4	見明川小学校地区児童育成クラブ	○	78	52	66.7%
5	富岡小学校地区児童育成クラブ	○	47	34	72.3%
6	美浜南小学校地区児童育成クラブ	○	55	36	65.5%
7	入船北小学校地区児童育成クラブ	○	22	19	86.4%
8	東小学校地区児童育成クラブ	○	121	73	60.3%
9	入船南小学校地区児童育成クラブ	○	90	53	58.9%
10	舞浜小学校地区児童育成クラブ	○	98	61	62.2%
11	美浜北小学校地区児童育成クラブ	○	32	25	78.1%
12	日の出小学校地区児童育成クラブ	○	85	52	61.2%
13	明海小学校地区児童育成クラブ	○	53	30	56.6%
14	高洲小学校地区児童育成クラブ	○	125	76	60.8%
15	日の出南小学校地区児童育成クラブ	○	100	57	57.0%
16	明海南小学校地区児童育成クラブ	○	62	32	51.6%
17	高洲北小学校地区児童育成クラブ	○	91	40	44.0%
18	東野小学校地区児童育成クラブ	○	165	86	52.1%
合計		18施設	1,581	933	59.0%

2. 事業者自己評価の結果

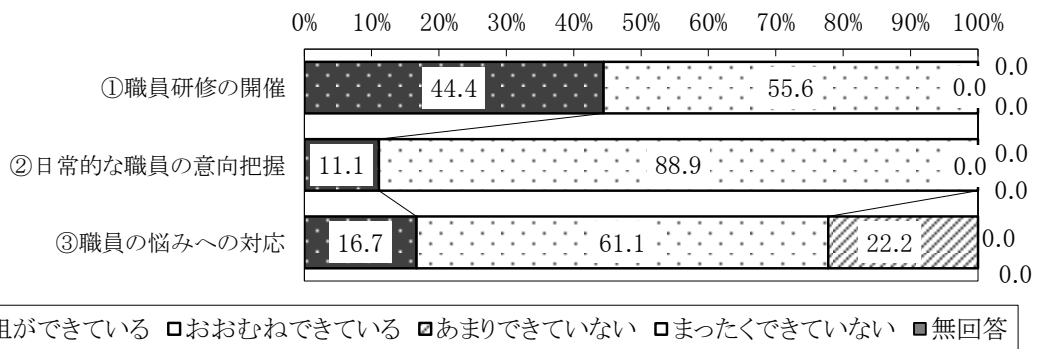
事業者自己評価について、全18クラブの単純集計の結果は、以下のとおりである。

(1) 組織と運営

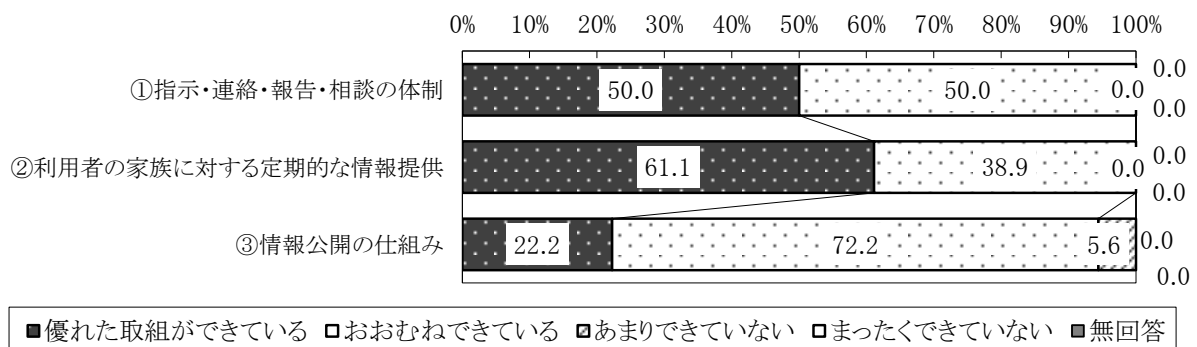
① 運営



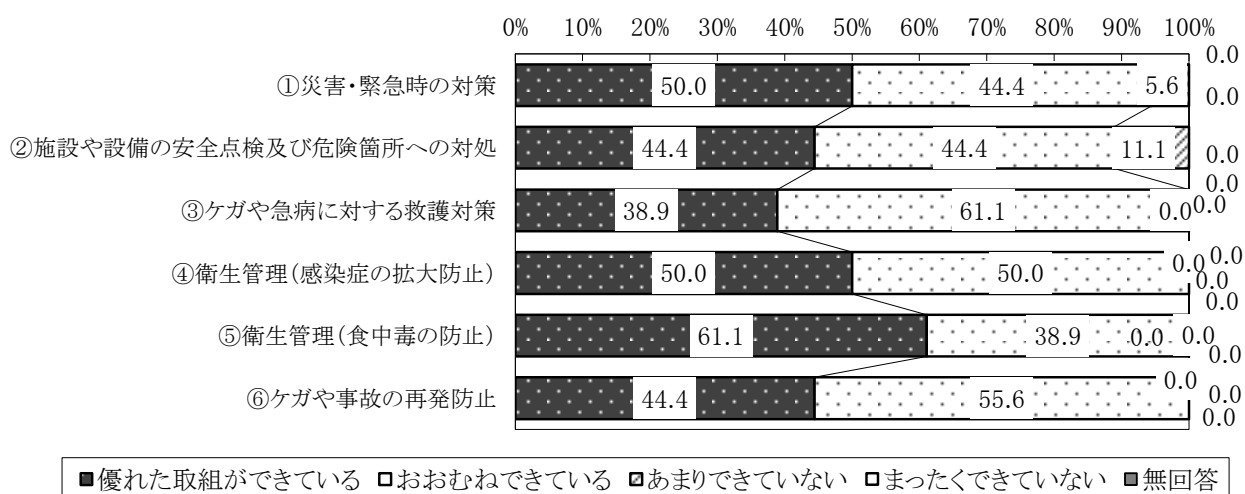
② 人事



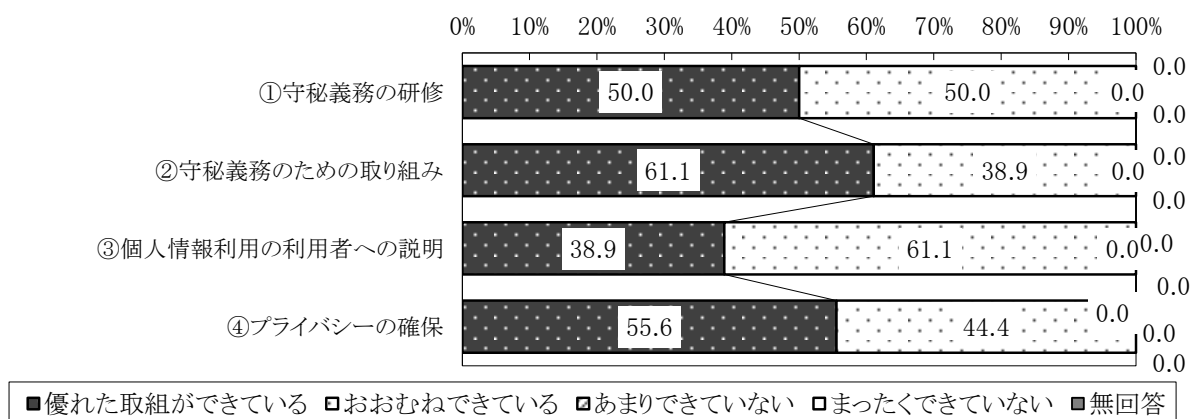
③ 情報



④危機管理

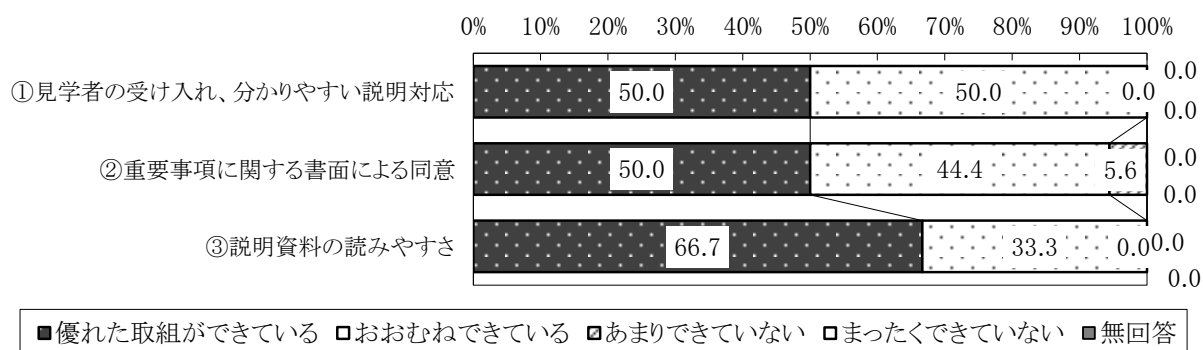


⑤個人情報保護

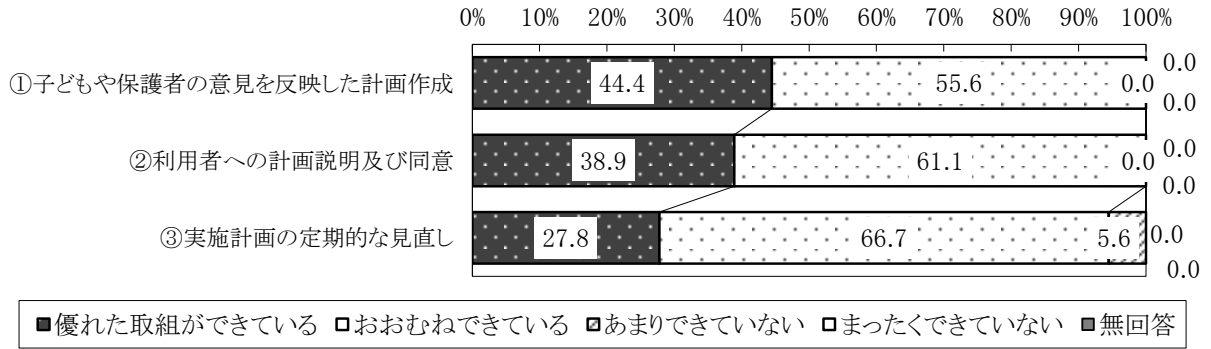


(2)サービス提供のプロセス

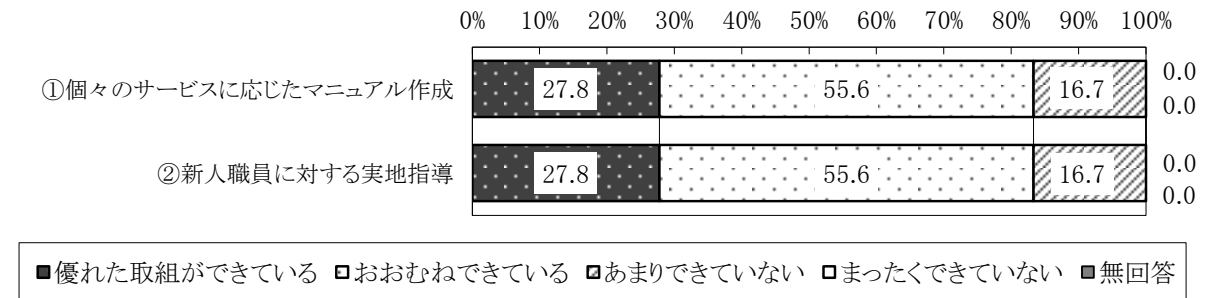
①利用希望者の対応



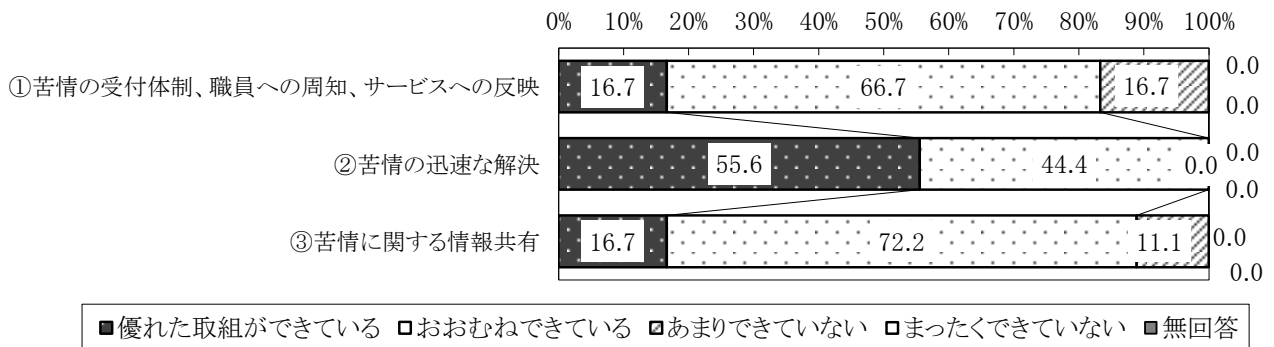
② 計画作成・見直し



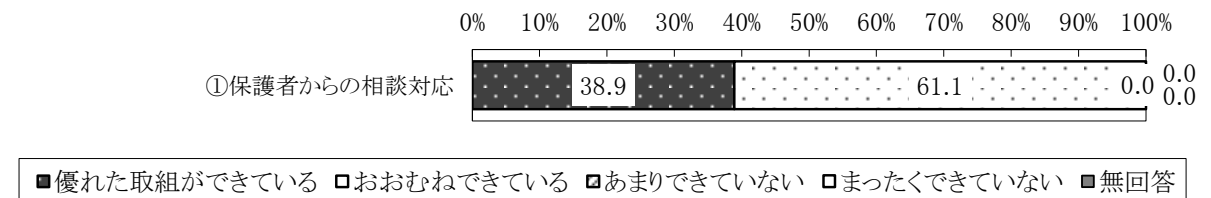
③ サービスの標準化



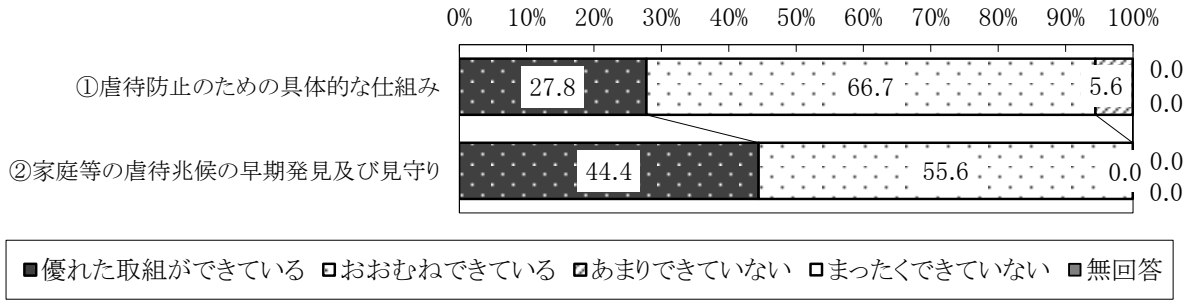
④ 苦情解決



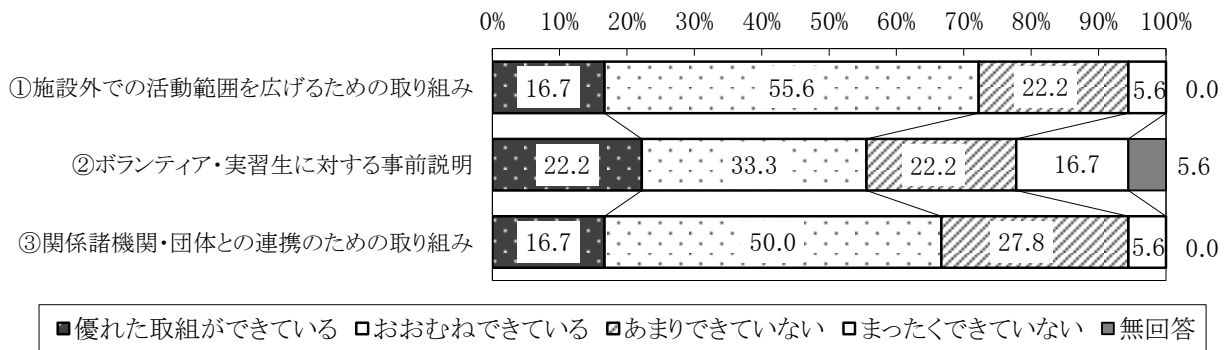
⑤ 利用者の家族に対するサポート



⑥人権の尊重

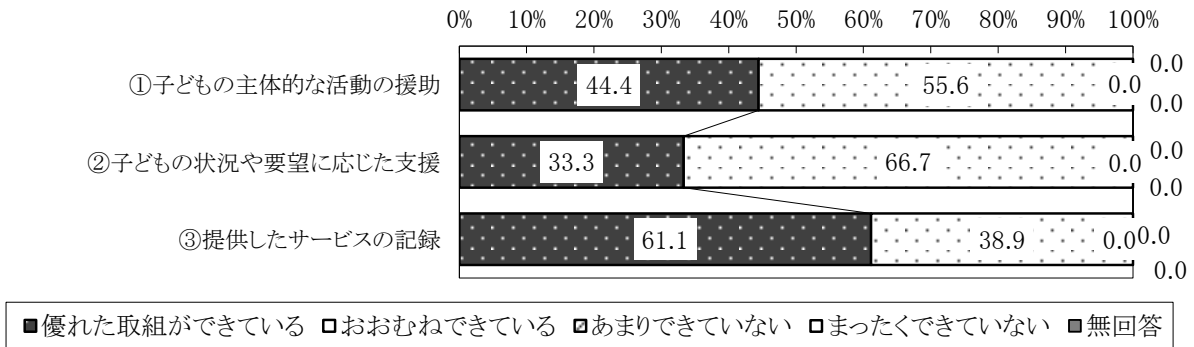


⑦地域との連携・交流

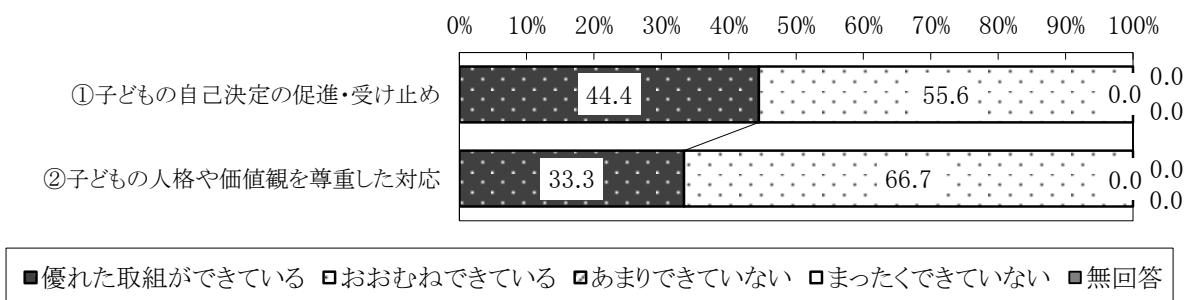


(3)サービスの内容

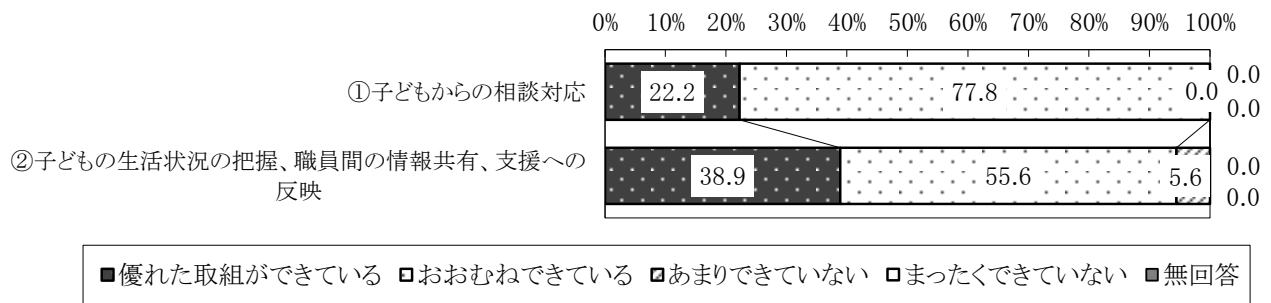
①基本原則



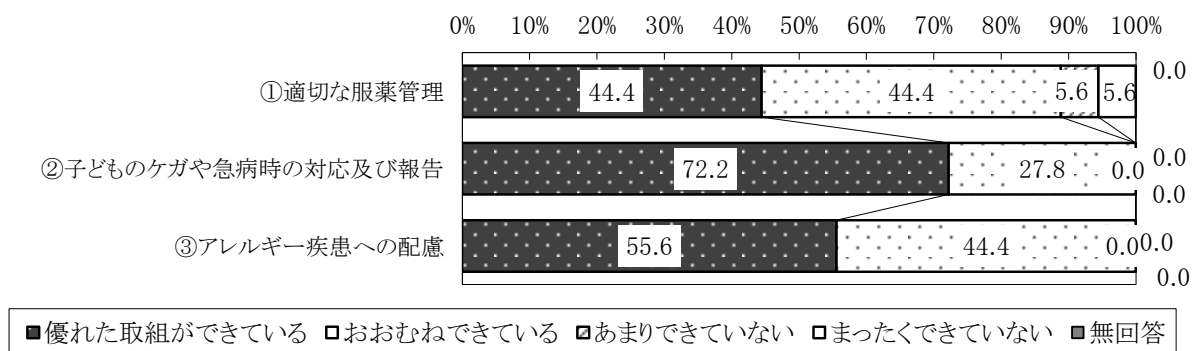
②コミュニケーション



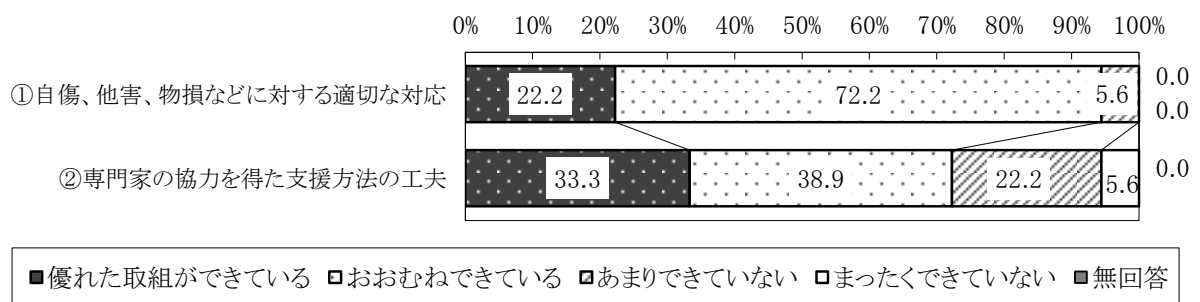
③相談等の援助



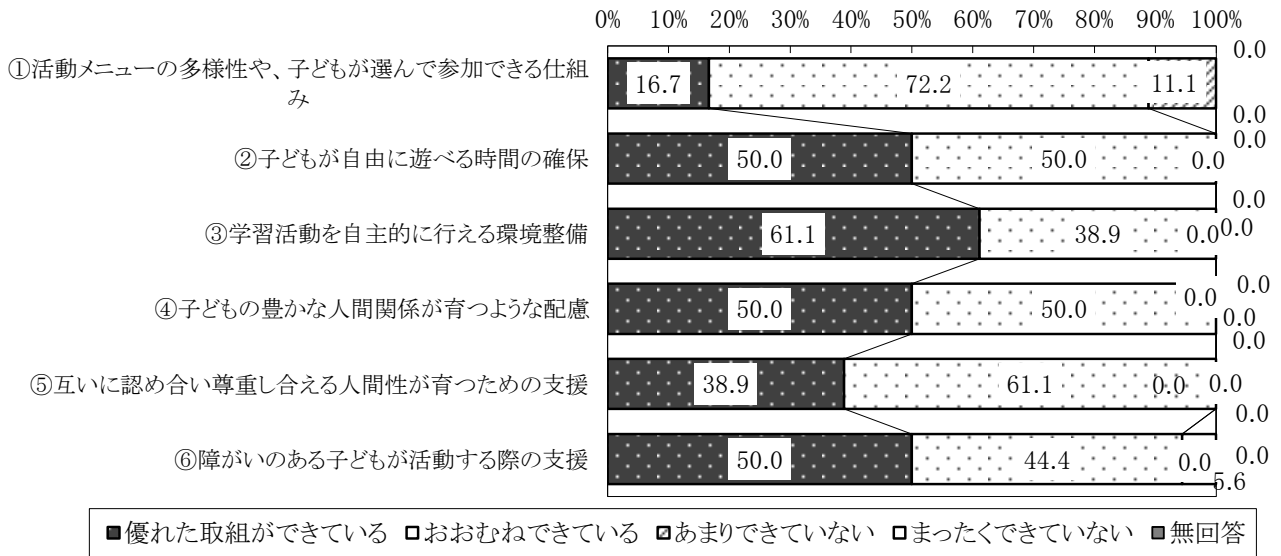
④健康管理



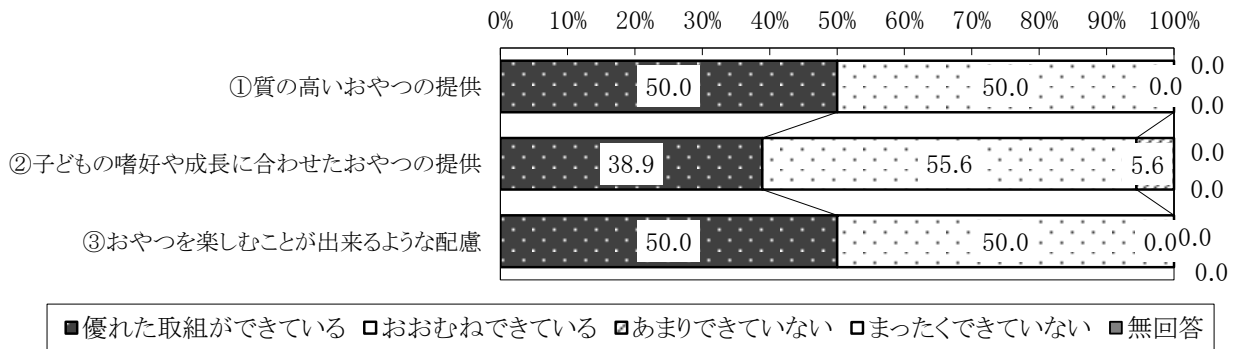
⑤自傷他害への対応



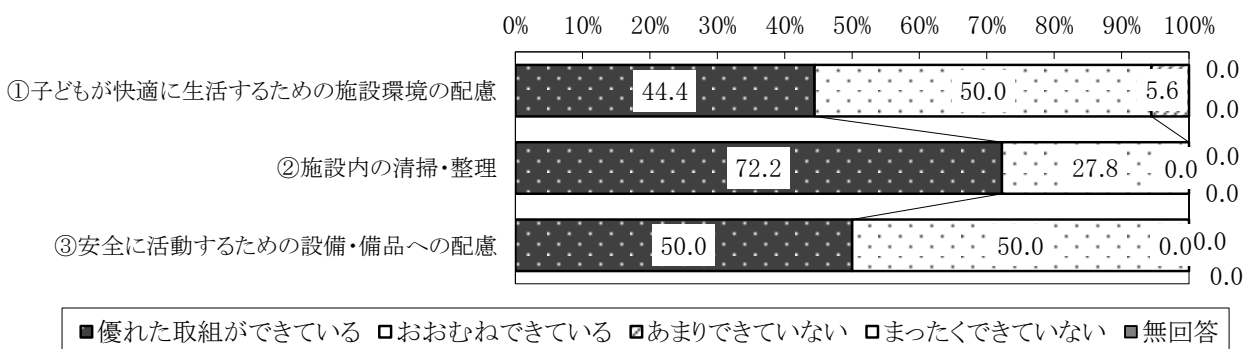
⑥活動



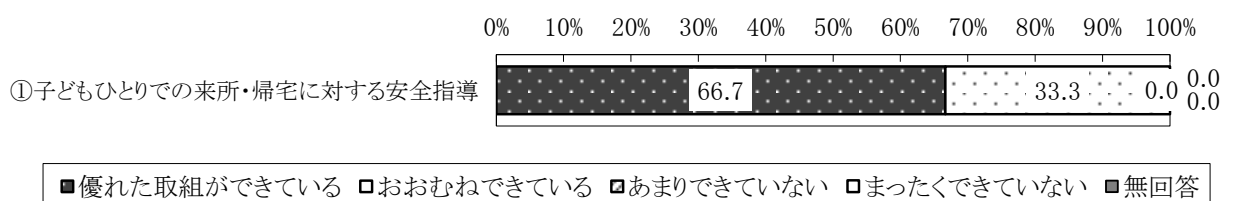
⑦おやつの提供



⑧施設環境



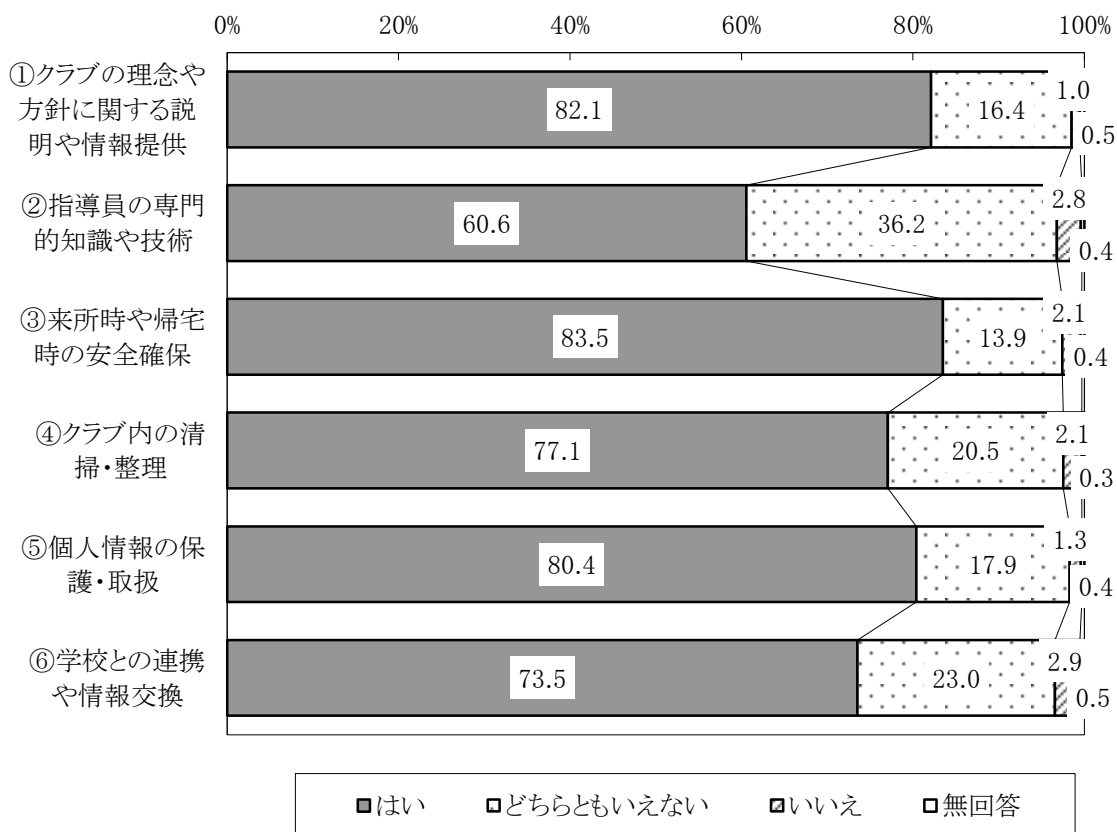
⑨来所・帰宅



3. 利用者調査の結果

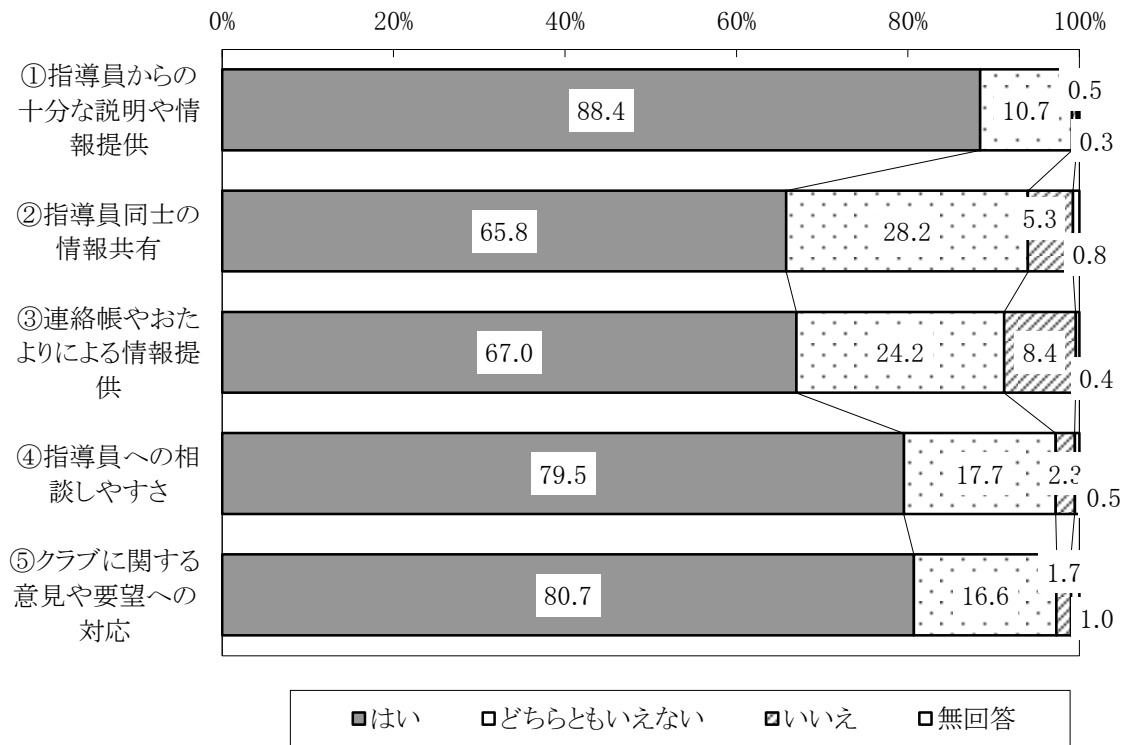
利用者調査について、全回答者の単純集計の結果は、以下のとおりである。

(1)利用しているクラブの組織と運営について(保護者回答)



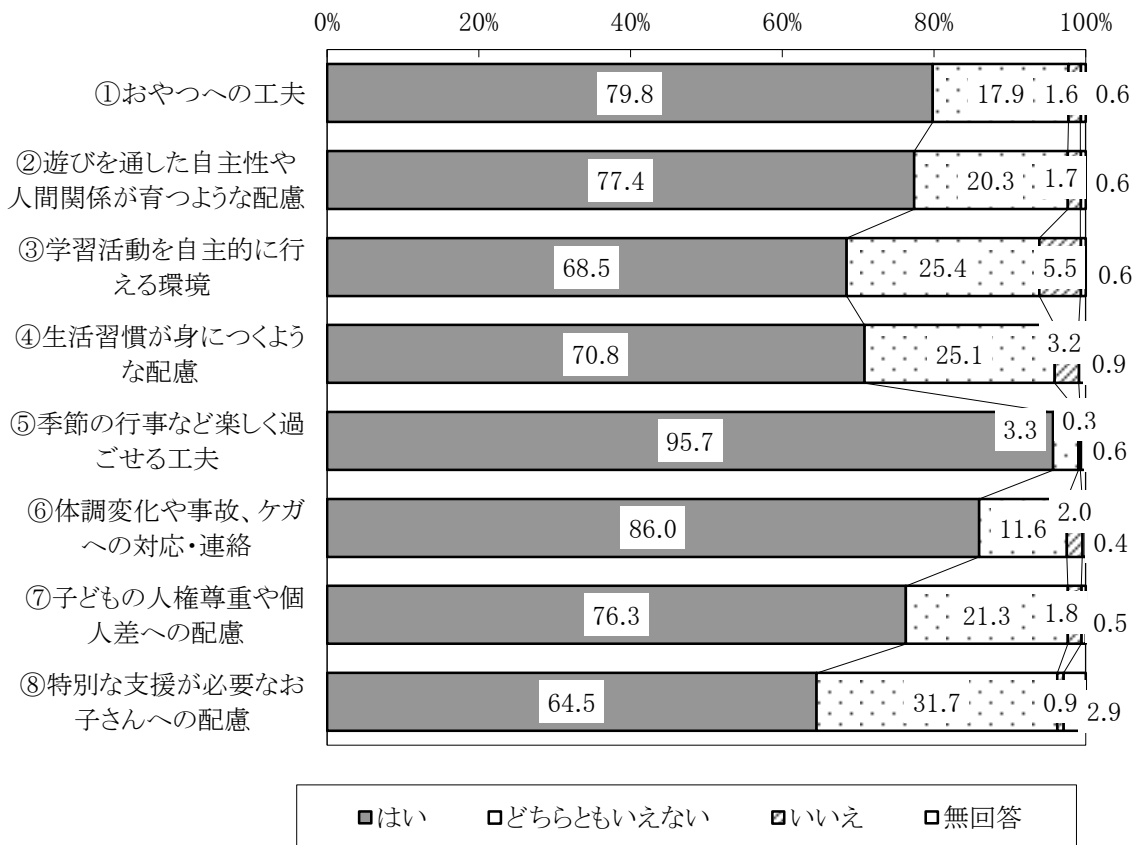
※全クラブの回答者=933件

(2) サービス提供の手順について(保護者回答)



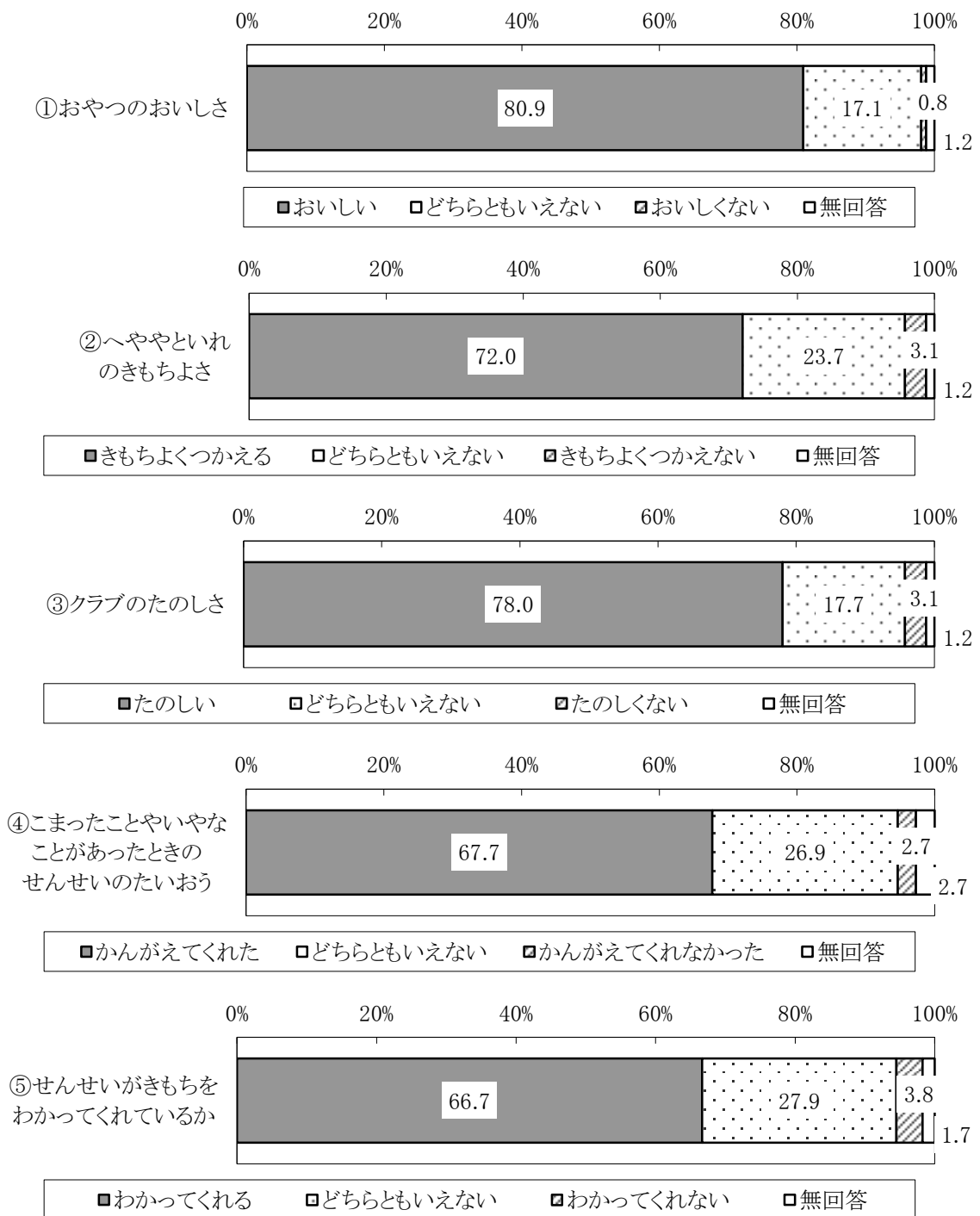
※全クラブの回答者=933件

(3) 子どもの発達援助について(保護者回答)



※全クラブの回答者=933件

(4)サービスの提供の手順および発達援助について(児童回答)

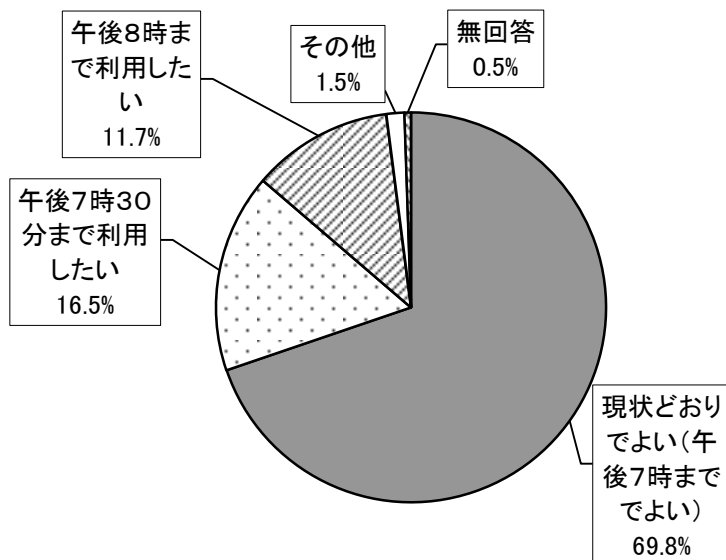


※全クラブの回答者=933件

4. 開所時間・曜日の拡充について

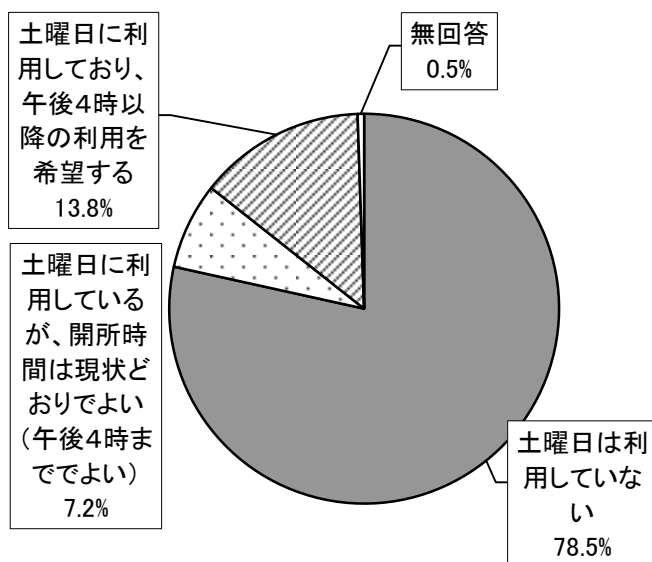
利用者調査の結果から、開所時間・曜日の拡充についての単純集計結果は、以下のとおりである。

(1) 平日の開所時間について(保護者回答)



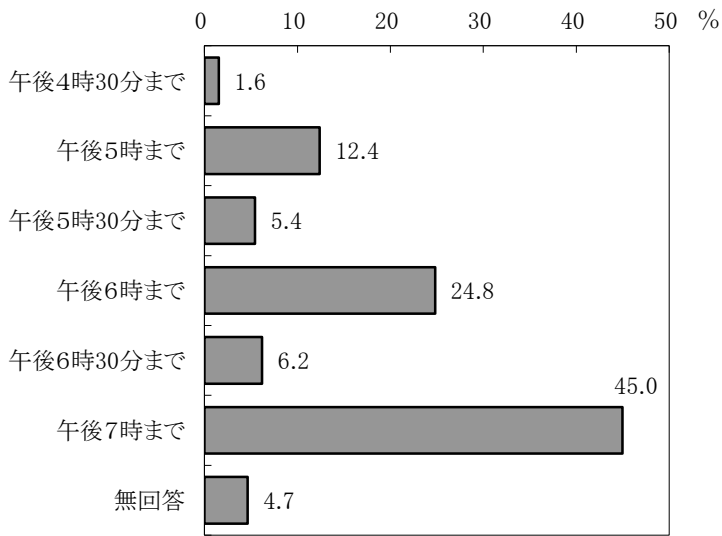
※全クラブの回答者=933 件

(2) 土曜日の開所時間について(保護者回答)



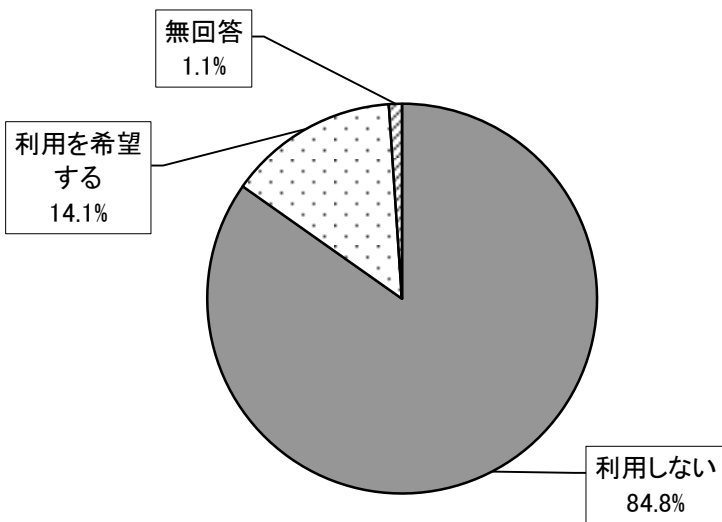
※全クラブの回答者=933 件

(3)土曜日の開所希望時間について(保護者回答)



※土曜日にクラブを利用しており、開所時間の延長を希望する方のみ=132件

(4)日曜・祝日の開所希望について(保護者回答)



※全クラブの回答者=933件

5. クラブ別評価結果

事業者自己評価および利用者調査の結果をまとめた「公表フォーム」を、クラブ順に掲載する。

評価結果

平成25年度

浦安小学校地区児童育成クラブ

クラブ・運営事業者のプロフィール

事業者の名称	株式会社 日本デイケアセンター						
クラブの所在地	浦安市猫実4-9-1						
クラブの連絡先	電話	047-351-1990	FAX	047-351-1990			
当該クラブの運営開始日	平成9年10月1日						
開設場所	小学校校舎内						
定員/現在の利用者数 (平成25年12月末現在)	定員	98人			利用者数	98人	
職員数 (平成25年 12月末 現在)	常勤	職員数	12人		うち男性	3人	
		うち女性	9人				
	有資格者数	保育士	1人	幼稚園教諭	5人	幼稚園以外の教諭	5人
	非常勤	職員数	3人		うち男性	0人	
うち女性		3人					
		有資格者数	保育士	1人	幼稚園教諭	1人	
					幼稚園以外の教諭	1人	

運営事業者のサービス提供方針

サービスの提供にあたって大切にしていること	<p>保育者が願う子ども像と、指導員が目指す保育像の相互理解を図る場所をできる限りつくり、また、子どもたちが卒所したあとを見据えて、自立へ向けて、「生きる力と豊かな心を培う」保育を柱として行っている。また、家に帰るまでの「第2のおうち(心の居場所)」を目指すとともに、働く親の心的支援をしています。</p>
-----------------------	---

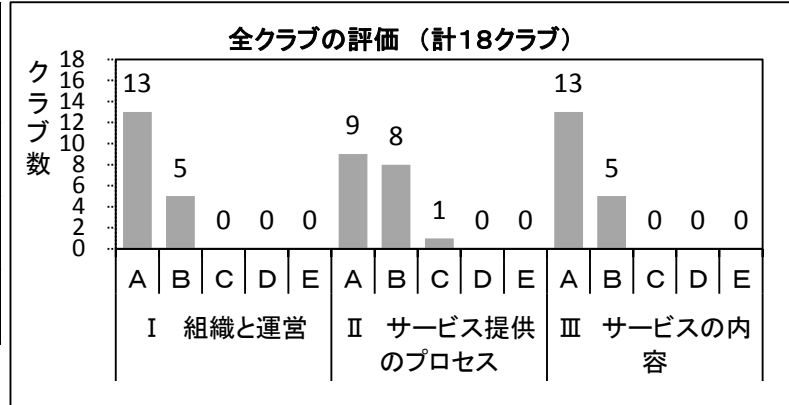
		事業者の強み アピールしたい取組	サービス改善に向けた取組 今後の展望
I 組織と運営	1 運営	<p>毎日、入念なミーティングを行い、前日までの気になる子どもの様子、どう対応したかの報告、反省、今後の対応についてすり寄せ、保護者への伝達などの共通理解、先の行事に向けてなど、学童保育に大切なことを常に意識し、実践している。</p>	<p>全職員が学童の保育方針、保育理念への理解を深め、引き続き保育の質の向上を目指していく。</p>
	2 人事		
	3 情報		
	4 危機管理		
	5 個人情報保護		
II サービス提供の	1 利用希望者への対応	<p>・保護者会を通じて、親の願いや要望を吸い上げ建設的な意見は取り入れ保育計画を立て、実践している。 ・子どもの日常の様子、行動を迅速に保護者に伝えている。</p>	<p>・保護者会や11月(12月)に行うアンケート、また保護者参加型の行事(『親子の集い(おばけやしき&縁日)』)には、その行事についてもアンケートを吸い上げ保育内容の向上を図る。</p>
	2 計画作成・見直し		
	3 サービスの標準化		
	4 苦情解決		
	5 利用者家族へのサポート		
	6 人権の尊重		
	7 地域との連携・交流		
III サービスの内容	1 基本原則	<p>・子どもの自主性を大切にし、遊びの自立を通して、個性と可能性を伸ばす。 ・宿題と遊びの時間を保証するとともに、行事などを通して、集団生活から協調性を育む。 ・心の成長を願い、絵本の読み聞かせをしている。</p>	<p>・「心の成長、思いやり、生きる力、考える力」を身につけていくためにも、保護者とのコミュニケーションや信頼関係を深め、共に育てる“共育て”という思いで保育をしている。</p>
	2 コミュニケーション		
	3 相談等の援助		
	4 健康管理		
	5 自傷他害への対応		
	6 活動		
	7 おやつ提供		
	8 施設環境		
	9 来所・帰宅		

運営事業者による自己評価結果

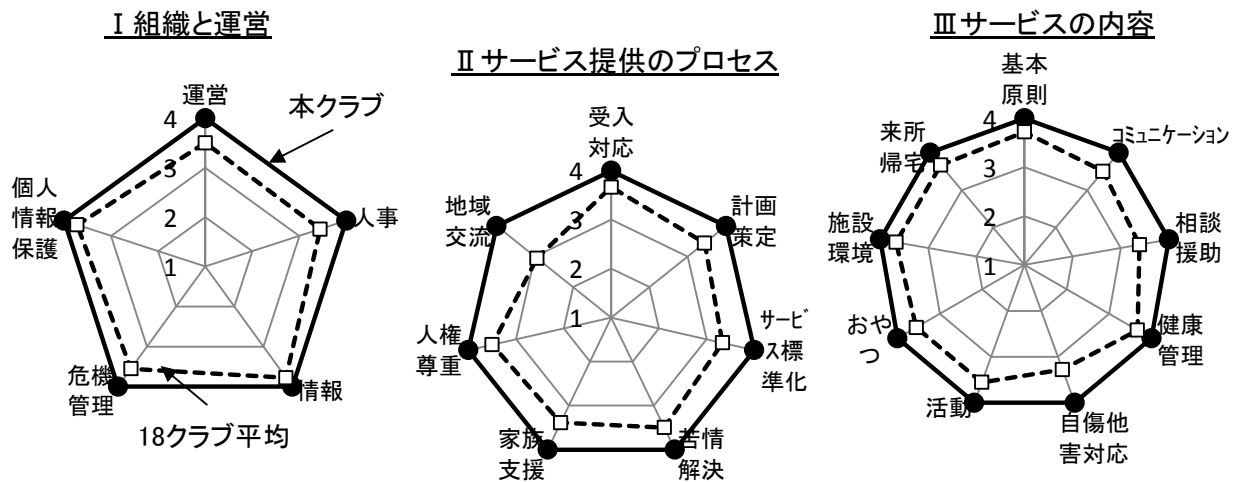
- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・自己評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。

【大項目評価】 ・A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

評価項目(大項目)	浦安小学校 地区児童育 成クラブ
I 組織と運営	A
II サービス提供のプロセス	A
III サービスの内容	A



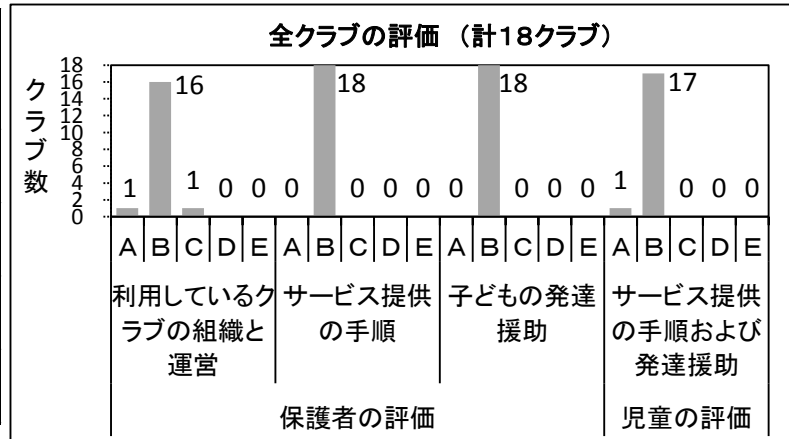
【中項目評価】 ・4=優れた取組ができています、3=おおむねできています、2=あまりできていない、1=まったくできていない



利用者による評価結果

- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・当該クラブの評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。
- ・評価:A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

テーマ	浦安小学校 地区児童育 成クラブ	
保護者	利用しているクラブの組織と運営	B
	サービス提供の手順	B
	子どもの発達援助	B
児童	サービス提供の手順および発達援助	B



評価結果

平成25年度

南小学校地区児童育成クラブ

クラブ・運営事業者のプロフィール

事業者の名称	株式会社 日本デイケアセンター						
クラブの所在地	浦安市堀江5-4-1						
クラブの連絡先	電話	047-352-1697	FAX	047-352-1697			
当該クラブの運営開始日	平成22年4月1日						
開設場所	小学校敷地内・小学校敷地外						
定員/現在の利用者数 (平成25年12月末現在)	定員	175人		利用者数	112人		
職員数 (平成25年 12月末 現在)	常勤	職員数	10人	うち男性	2人	うち女性	8人
		有資格者数	保育士 3人	幼稚園教諭	2人	幼稚園以外の教諭	5人
	非常勤	職員数	8人	うち男性	2人	うち女性	6人
		有資格者数	保育士 0人	幼稚園教諭	1人	幼稚園以外の教諭	2人

運営事業者のサービス提供方針

サービスの提供にあたって大切にしていること	子ども達の自立へ向けての成長を願い、25年度は『言葉の力を育て、思いやりの心と互いに尊重し合う心を培う』を保育目標において援助、応援する事を大切にしている。
-----------------------	--

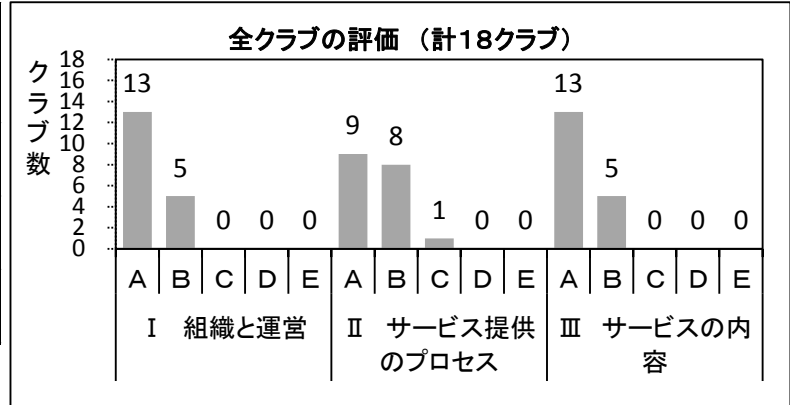
		事業者の強み アピールしたい取組	サービス改善に向けた取組 今後の展望
I 組織と 運営	1 運営	保育の質の向上を目指し、毎日のミーティングを大切にしている。全職員の情報共有に努め、より良い保育の実践に向けて取り組んでいる。	目指すべき保育のあり方を全職員で共通理解し、さらに保育の質の向上に向けて努力していきたい。
	2 人事		
	3 情報		
	4 危機管理		
	5 個人情報保護		
II サー ビス 提 供 の	1 利用希望者への対応	子ども達の願いや保護者の願いが反映できる様に、保護者会やアンケートなどで意見や要望を取り入れている。	子ども達や保護者の意見、要望が指導員に届きやすい工夫をしていきたい。
	2 計画作成・見直し		
	3 サービスの標準化		
	4 苦情解決		
	5 利用者家族へのサポート		
	6 人権の尊重		
	7 地域との連携・交流		
III サー ビス の 内 容	1 基本原則	一人一人の子どもの気持ちに寄り添えるように耳を傾け、適切な関わりがもてるように努めている。	育成クラブという集団の中でも、互いに尊重し合える心が育まれるよう、『育ち合う場』としてさらなる応援をしていきたい。
	2 コミュニケーション		
	3 相談等の援助		
	4 健康管理		
	5 自傷他害への対応		
	6 活動		
	7 おやつ提供		
	8 施設環境		
	9 来所・帰宅		

運営事業者による自己評価結果

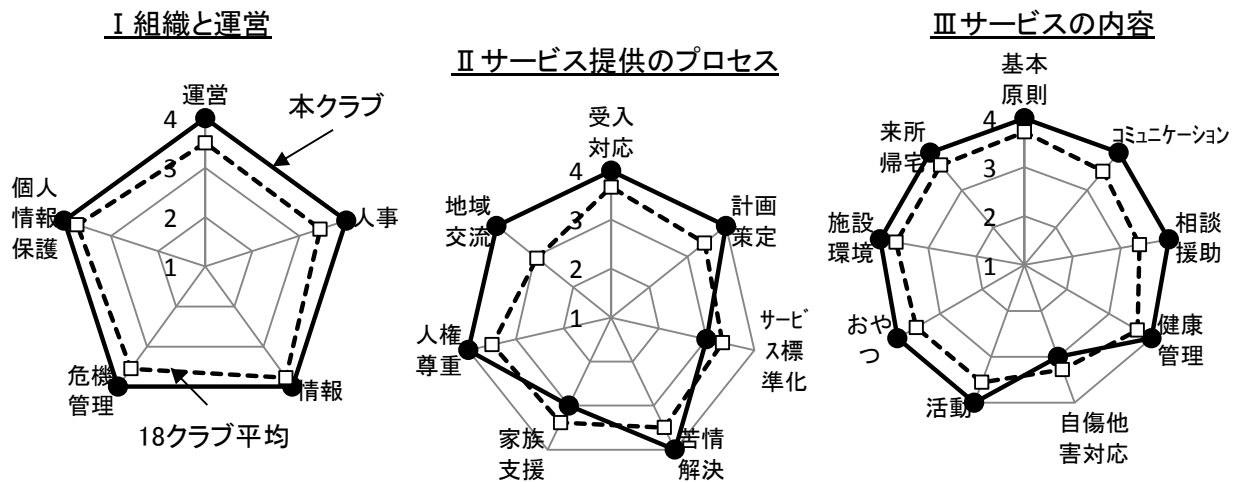
- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・自己評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。

【大項目評価】 ・A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

評価項目(大項目)	南小学校地区児童育成クラブ
I 組織と運営	A
II サービス提供のプロセス	A
III サービスの内容	A



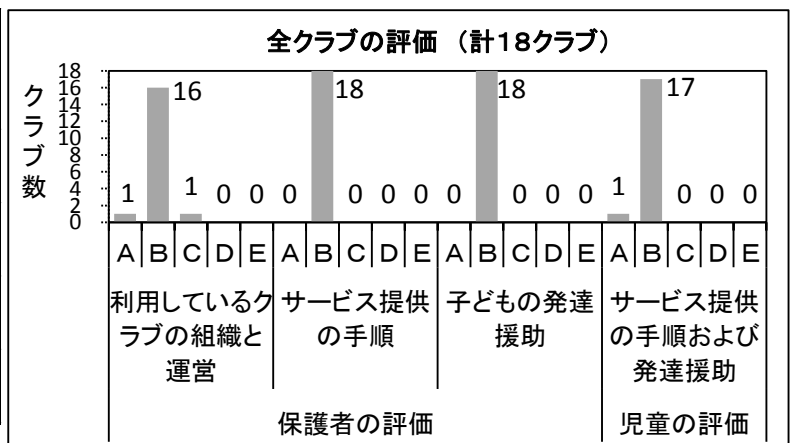
【中項目評価】 ・4=優れた取組ができています、3=おおむねできています、2=あまりできていない、1=まったくできていない



利用者による評価結果

- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・当該クラブの評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。
- ・評価:A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

テーマ	南小学校地区児童育成クラブ
保護者 利用しているクラブの組織と運営	B
保護者 サービス提供の手順	B
保護者 子どもの発達援助	B
児童 サービス提供の手順および発達援助	B



評価結果

平成25年度

北部小学校地区児童育成クラブ

クラブ・運営事業者のプロフィール

事業者の名称	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ東関東事業本部								
クラブの所在地	浦安市北栄3-20-3								
クラブの連絡先	電話	047-351-1782	FAX	047-351-1782					
当該クラブの運営開始日	平成22年4月1日								
開設場所	小学校敷地外								
定員/現在の利用者数 (平成25年12月末現在)	定員	150人		利用者数	160人				
職員数 (平成25年 12月末 現在)	常勤	職員数	6人		うち男性	1人	うち女性	5人	
		有資格者数	保育士	2人	幼稚園教諭	1人	幼稚園以外の教諭	3人	
	非常勤	職員数	21人		うち男性	6人		うち女性	15人
		有資格者数	保育士	2人	幼稚園教諭	2人	幼稚園以外の教諭	2人	

運営事業者のサービス提供方針

サービスの提供にあたって大切にしていること	子どもたちが喜んで通い、遊びや様々な活動を通して、生き生きと安心して過ごせる場づくり、クラブづくりを目指している。ひとりひとりの成長や課題を保護者と共に共有し、必要な支援を行う。子育て共同体としての姿勢を大切にしている。
-----------------------	--

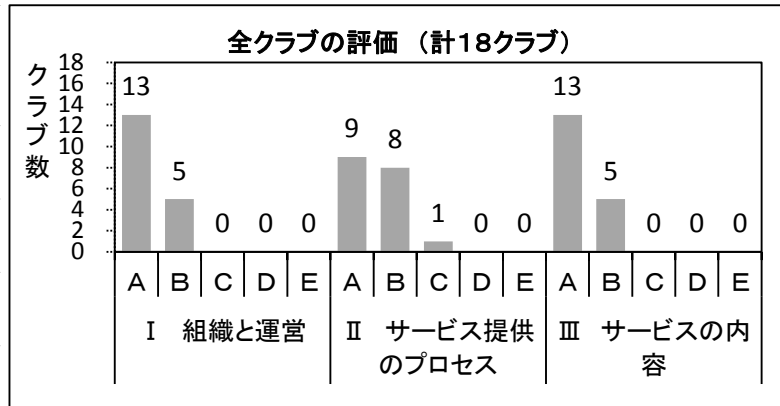
	事業者の強み アピールしたい取組	サービス改善に向けた取組 今後の展望
I 組織と運営	1 運営 2 人事 3 情報 4 危機管理 5 個人情報保護	指導員の課題に対する理解度、保育に対する理解度には、個人差が大きい。意識の向上、質の向上には、細やかな指導員への指導が必要と思われるが、個人への指導を入れる時間が持てていないのが現状である。
II サービス提供の	1 利用希望者への対応 2 計画作成・見直し 3 サービスの標準化 4 苦情解決 5 利用者家族へのサポート 6 人権の尊重 7 地域との連携・交流	3,4年生(年長児)会議を行い、クラブで行いたいことの聞きとりを行い行事計画に反映している。大きな行事については、児童と共に実施方法を話し合い、児童と共に運営、設営を行っている。父母会が存在し、月に1度の役員会に於いて、クラブの様子、課題等の報告を行っている。父母のご理解と協力をいただいている。
III サービスの内容	1 基本原則 2 コミュニケーション 3 相談等の援助 4 健康管理 5 自傷他害への対応 6 活動 7 おやつ提供 8 施設環境 9 来所・帰宅	子ども達にとって、楽しみなおやつであるが、アレルギー児が多く在籍するようになったことから、行事食、児童の嗜好に合わせるべくメニュー作りが大変難しくなってきた。クラブ生活で「食」をまかなうことの難しさを感じる。アレルギー誤食事故防止の努力今後も強化して行きたい。

運営事業者による自己評価結果

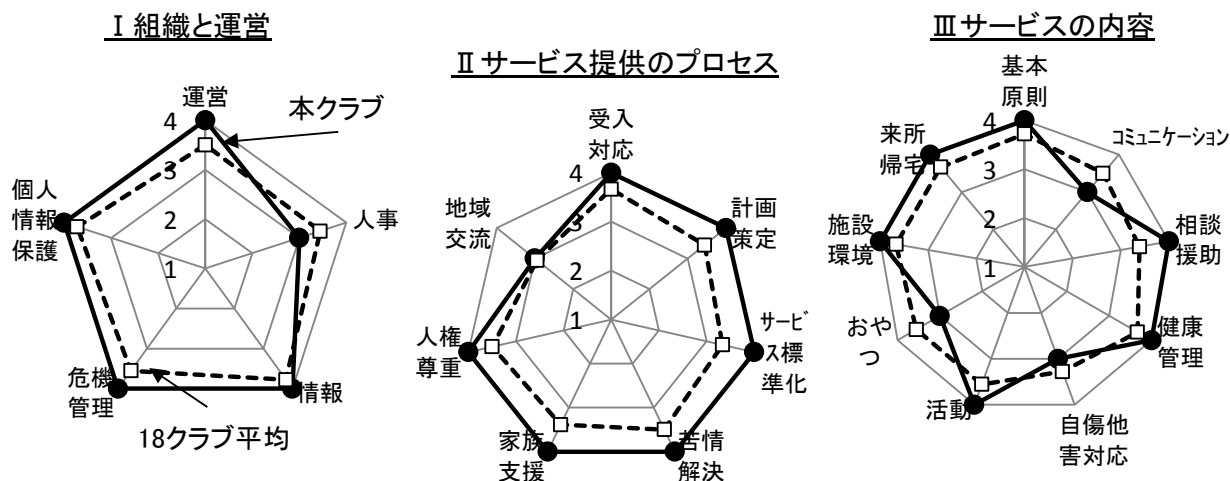
- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・自己評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。

【大項目評価】 ・A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

評価項目(大項目)	北部小学校 地区児童育 成クラブ
I 組織と運営	A
II サービス提供のプロセス	A
III サービスの内容	A



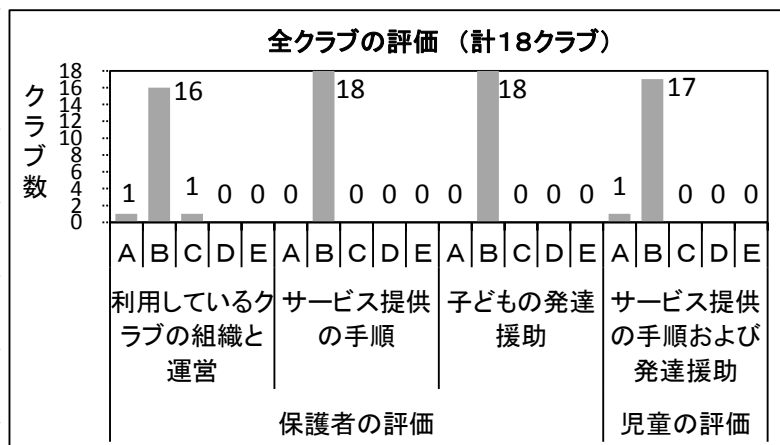
【中項目評価】 ・4=優れた取組ができています、3=おおむねできています、2=あまりできていない、1=まったくできていない



利用者による評価結果

- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・当該クラブの評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。
- ・評価:A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

テーマ	北部小学校 地区児童育 成クラブ
保護者 利用しているクラブの 組織と運営	B
保護者 サービス提供の手順	B
保護者 子どもの発達援助	B
児童 サービス提供の手順お よび発達援助	B



評価結果

平成25年度

見明川小学校地区児童育成クラブ

クラブ・運営事業者のプロフィール

事業者の名称	社会福祉法人 ゆかみや福祉会						
クラブの所在地	浦安市弁天3-1-2						
クラブの連絡先	電話	047-351-1633	FAX	047-351-1633			
当該クラブの運営開始日	平成24年4月1日						
開設場所	小学校敷地内						
定員/現在の利用者数 (平成25年12月末現在)	定員	105人		利用者数	78人		
職員数 (平成25年 12月末 現在)	常勤	職員数	3人	うち男性	2人	うち女性	1人
		有資格者数	保育士 2人	幼稚園教諭	0人	幼稚園以外の教諭	1人
	非常勤	職員数	6人	うち男性	1人	うち女性	5人
		有資格者数	保育士 0人	幼稚園教諭	0人	幼稚園以外の教諭	1人

運営事業者のサービス提供方針

サービスの提供にあたって大切にしていること	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者と職員が力を合わせ、児童により良い環境を作る。 ・保護者が安心して働くことができよう、保育の充実をめざす。 ・子育て相談機関としての役割を自覚し、地域に開かれた学童保育を目指す。
-----------------------	---

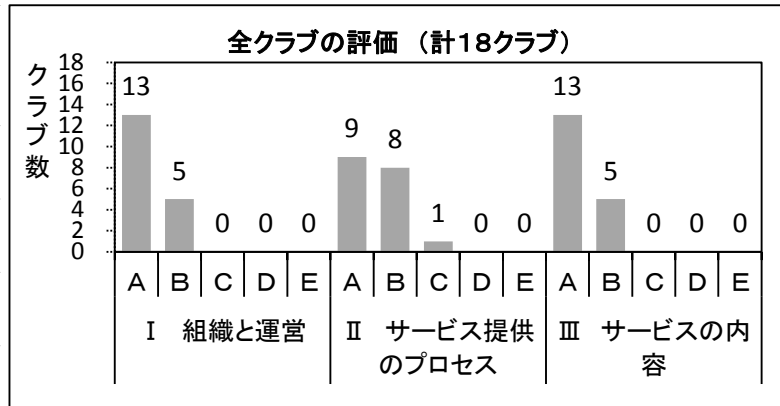
	事業者の強み アピールしたい取組	サービス改善に向けた取組 今後の展望
I 組織と運営	<ol style="list-style-type: none"> 1 運営 2 人事 3 情報 4 危機管理 5 個人情報保護 	<p>社会福祉法人としての実績も踏まえながら、組織作りをしっかりと行っている。また職員間の情報共有もこまやかに、丁寧に取り組んでおり、利用者に対しても意見や悩みに寄りそいながら個人情報保護を遵守し、情報公開をオープンにしている。</p> <p>行事等を含めたアンケートを保護者に配布し、取り組みに活かしていく。また利用者に対して、一人帰りの児童の保護者と話す機会が少ないので、保護者会等を行っていく。</p>
II サービス提供の	<ol style="list-style-type: none"> 1 利用希望者への対応 2 計画作成・見直し 3 サービスの標準化 4 苦情解決 5 利用者家族へのサポート 6 人権の尊重 7 地域との連携・交流 	<p>地域との関わりがまだまだ少ないので、自治会や地域のおとしよりと関わりがもてるような機会を作っていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昔あそび(けん玉・こま) ・本の読み聞かせの会など
III サービスの内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 基本原則 2 コミュニケーション 3 相談等の援助 4 健康管理 5 自傷他害への対応 6 活動 7 おやつ提供 8 施設環境 9 来所・帰宅 	<p>子ども一人ひとりの自主性を尊重しながら計画や見直しを持って、遊びや活動に取り組んでいる。また、子どもたちの安全、健康に留意し環境設備を十分に整えることで、病気やケガを事前に防いでいる。</p> <p>おやつや行事内容を同法人内の学童職員間で検討し、より良い保育を行っていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おやつ内容の充実 ・行事内容の見直し等

運営事業者による自己評価結果

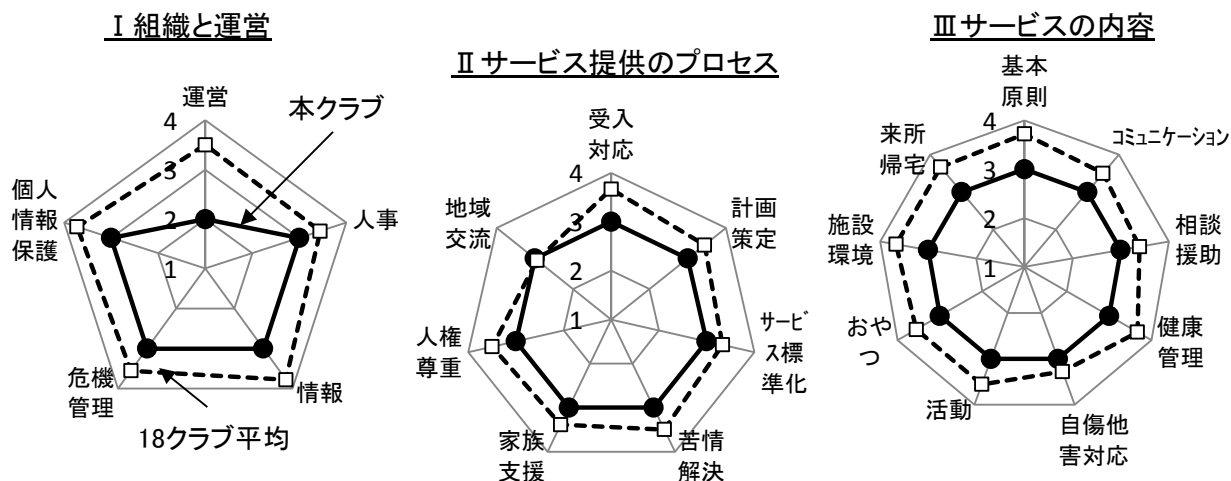
- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・自己評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。

【大項目評価】 ・A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

評価項目(大項目)	見明川小学校地区児童育成クラブ
I 組織と運営	B
II サービス提供のプロセス	B
III サービスの内容	B



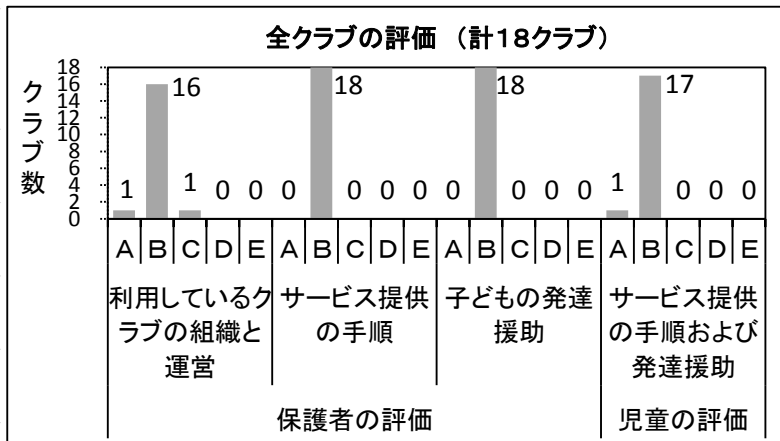
【中項目評価】 ・4=優れた取組ができています、3=おおむねできています、2=あまりできていない、1=まったくできていない



利用者による評価結果

- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・当該クラブの評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。
- ・評価:A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

テーマ	見明川小学校地区児童育成クラブ
保護者 利用しているクラブの組織と運営	B
保護者 サービス提供の手順	B
保護者 子どもの発達援助	B
児童 サービス提供の手順および発達援助	A



評価結果

平成25年度

富岡小学校地区児童育成クラブ

クラブ・運営事業者のプロフィール

事業者の名称	富岡小学校地区児童育成クラブ運営委員会								
クラブの所在地	浦安市富岡1-1-1								
クラブの連絡先	電話	047-352-7400	FAX	047-352-7400					
当該クラブの運営開始日	平成9年10月1日								
開設場所	小学校校舎内								
定員/現在の利用者数 (平成25年12月末現在)	定員	85人		利用者数	55人				
職員数 (平成25年 12月末 現在)	常勤	職員数	0人		うち男性	0人	うち女性	0人	
		有資格者数	保育士	0人	幼稚園教諭	0人	幼稚園以外の教諭	0人	
	非常勤	職員数	7人		うち男性	0人		うち女性	7人
		有資格者数	保育士	1人	幼稚園教諭	0人	幼稚園以外の教諭	0人	

運営事業者のサービス提供方針

サービスの提供にあたって大切にしていること	保護者との信頼関係を大切にし、子供にとっていごちの良い場所であり、社会性を身に付けていける事を大切にしている。
-----------------------	---

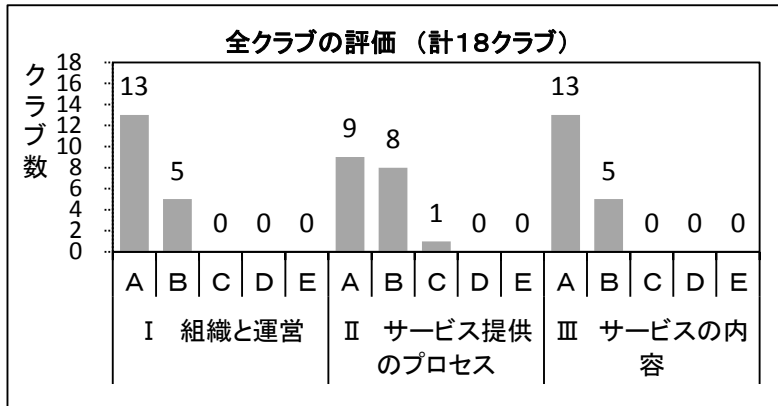
	事業者の強み アピールしたい取組	サービス改善に向けた取組 今後の展望
I 組織と運営	1 運営 2 人事 3 情報 4 危機管理 5 個人情報保護	毎月の子育て協議会、役員と指導員と話し合いの実施。 継続。
II サービス提供の	1 利用希望者への対応 2 計画作成・見直し 3 サービスの標準化 4 苦情解決 5 利用者家族へのサポート 6 人権の尊重 7 地域との連携・交流	家庭でもなく、学校でもなく第二の家庭としての「安らぎ」の場としている。 社会性を身に付けていく様に育成していく。
III サービスの内容	1 基本原則 2 コミュニケーション 3 相談等の援助 4 健康管理 5 自傷他害への対応 6 活動 7 おやつ提供 8 施設環境 9 来所・帰宅	すべての指導員が、自分の子供経験に基づき、子供の安全状態を常に意識し保育にあたっている。 研修・勉強会に全員が参加して意識向上に努めていく。

運営事業者による自己評価結果

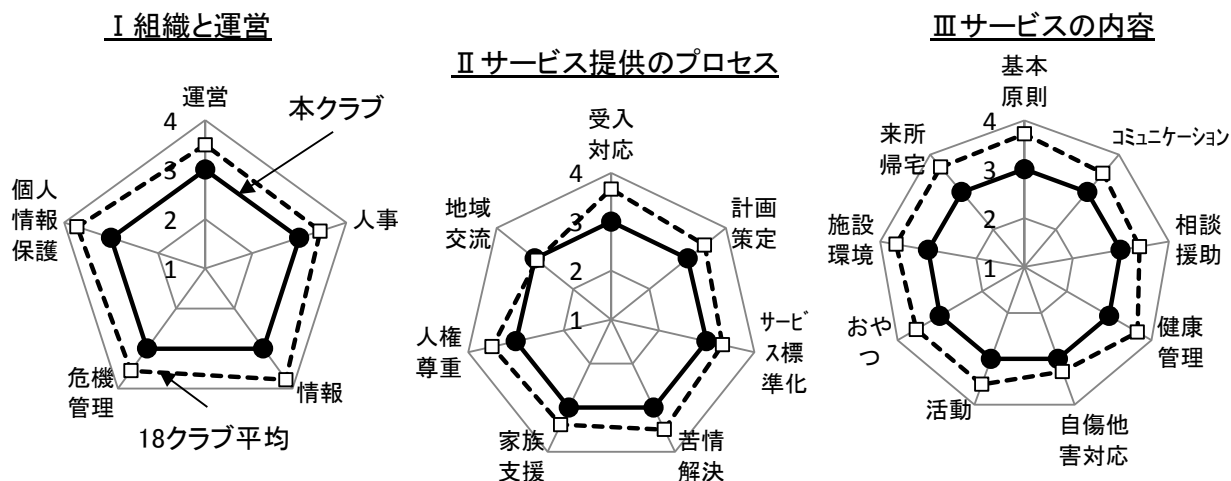
- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・自己評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。

【大項目評価】 ・A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

評価項目(大項目)	富岡小学校 地区児童育 成クラブ
I 組織と運営	B
II サービス提供のプロセス	B
III サービスの内容	B



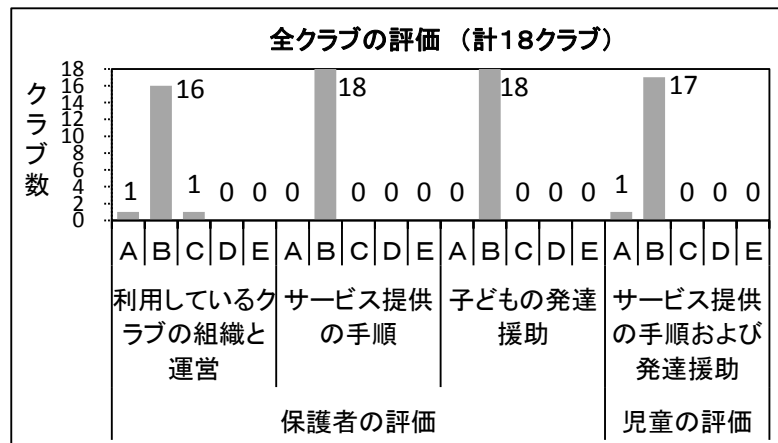
【中項目評価】 ・4=優れた取組ができています、3=おおむねできています、2=あまりできていない、1=まったくできていない



利用者による評価結果

- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・当該クラブの評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。
- ・評価:A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

テーマ	富岡小学校 地区児童育 成クラブ
保護者 利用しているクラブの 組織と運営	B
保護者 サービス提供の手順	B
保護者 子どもの発達援助	B
児童 サービス提供の手順お よび発達援助	B



評価結果

平成25年度

美浜南小学校地区児童育成クラブ

クラブ・運営事業者のプロフィール

事業者の名称	美浜南小学校地区児童育成クラブ運営委員会								
クラブの所在地	浦安市美浜3-15-1								
クラブの連絡先	電話	047-350-6624	FAX	047-350-6624					
当該クラブの運営開始日	平成9年10月1日								
開設場所	小学校校舎内								
定員/現在の利用者数 (平成25年12月末現在)	定員	70人		利用者数	52人				
職員数 (平成25年 12月末 現在)	常勤	職員数	0人		うち男性	0人	うち女性	0人	
		有資格者数	保育士	0人	幼稚園教諭	0人	幼稚園以外の教諭	0人	
	非常勤	職員数	11人		うち男性	1人		うち女性	10人
		有資格者数	保育士	0人	幼稚園教諭	0人	幼稚園以外の教諭	4人	

運営事業者のサービス提供方針

サービスの提供にあたって大切にしていること	家庭で迎えるような温かい声かけや送り出しと、地域の人々が協力して、地域で子どもたちを育てるという環境作り。笑顔を絶やさないうちがけ。家庭的な雰囲気のための室内の飾り付けと子どもたちが落ち着ける空間作り。
-----------------------	---

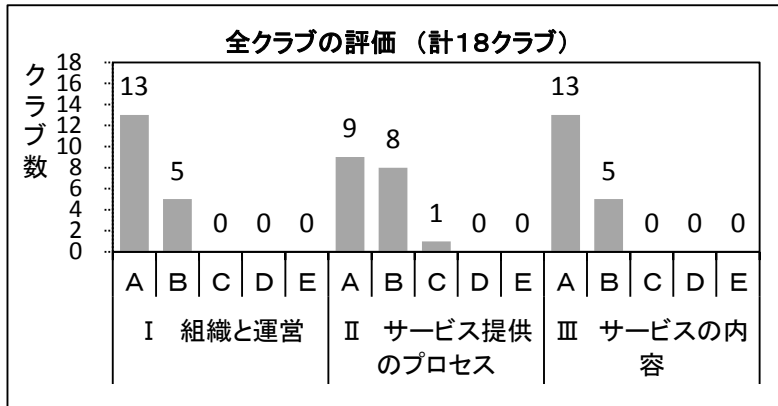
		事業者の強み アピールしたい取組	サービス改善に向けた取組 今後の展望
I 組織と 運営	1 運営	<ul style="list-style-type: none"> 学童経験の長い指導者が多く、子ども一人ひとりに応じた対応を取るよう心がけている。 遠足を続けていること、外部の人間を招いてイベントを行っている。 月一回全員でのミーティングを実施し、研修で学んだことを具現化出来るよう提案、検討している。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもといっしょに遊べるように体力づくり、知識の習得により一層励む。 行事等の企画をもう少し熟考した方がよい。
	2 人事		
	3 情報		
	4 危機管理		
	5 個人情報保護		
II サー ビス 提 供 の	1 利用希望者への対応	<ul style="list-style-type: none"> 連絡帳やお便りを通じて、保護者とのコミュニケーションを図る。 生協を利用している。 	<ul style="list-style-type: none"> 今まで通り、連絡帳を活用し、他の学童クラブとの情報交換等をして改善していく。 誕生会の内容を充実させたい。 教材の充実をはかりたい。
	2 計画作成・見直し		
	3 サービスの標準化		
	4 苦情解決		
	5 利用者家族へのサポート		
	6 人権の尊重		
	7 地域との連携・交流		
III サー ビス の 内 容	1 基本原則	<ul style="list-style-type: none"> 校庭を利用して、毎日のびのびと遊べる環境や時間をとっている。 プレイルームを利用出来ること。 	<ul style="list-style-type: none"> 校庭の安全を確保出来るように点検、清掃するとともに子どもにも周知徹底させる。 公共の施設や学校の体育館を利用したい。 卒所時に子供たちのアルバムを作って渡している。卒所式にイベントを行いもたてている。
	2 コミュニケーション		
	3 相談等の援助		
	4 健康管理		
	5 自傷他害への対応		
	6 活動		
	7 おやつ提供		
	8 施設環境		
	9 来所・帰宅		

運営事業者による自己評価結果

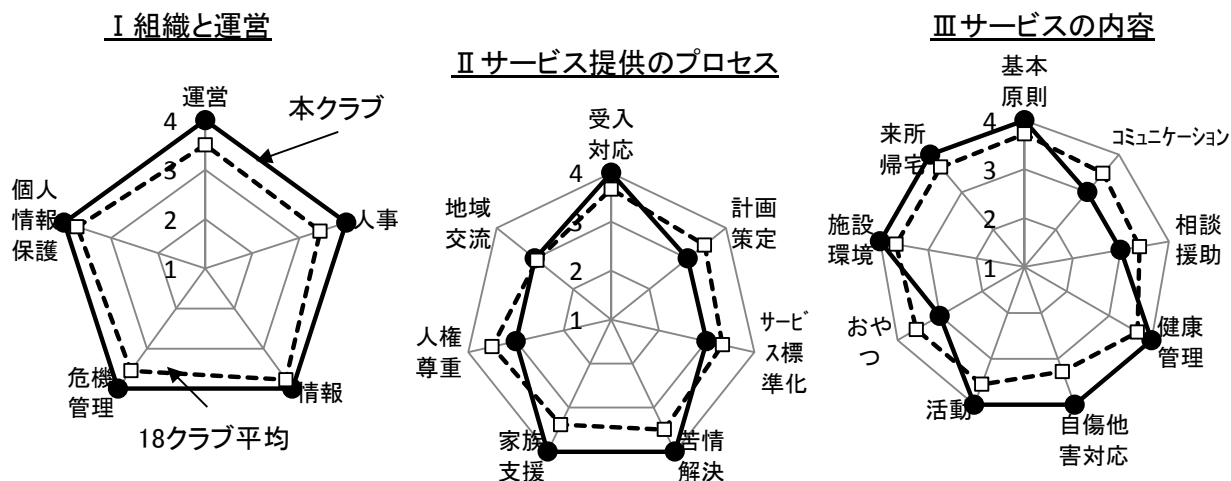
- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・自己評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。

【大項目評価】 ・A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

評価項目(大項目)	美浜南小学校地区児童育成クラブ
I 組織と運営	A
II サービス提供のプロセス	A
III サービスの内容	A



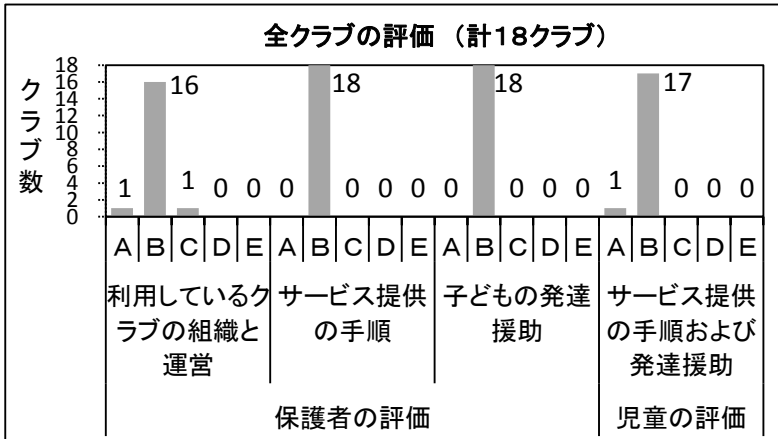
【中項目評価】 ・4=優れた取組ができている、3=おおむねできている、2=あまりできていない、1=まったくできていない



利用者による評価結果

- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・当該クラブの評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。
- ・評価:A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

テーマ	美浜南小学校地区児童育成クラブ
保護者 利用しているクラブの組織と運営	B
保護者 サービス提供の手順	B
保護者 子どもの発達援助	B
児童 サービス提供の手順および発達援助	B



評価結果

平成25年度

入船北小学校地区児童育成クラブ

クラブ・運営事業者のプロフィール

事業者の名称	葉隠勇進 株式会社						
クラブの所在地	浦安市入船6-9-2						
クラブの連絡先	電話	047-354-0466	FAX	047-354-0466			
当該クラブの運営開始日	平成24年4月1日						
開設場所	小学校敷地外						
定員/現在の利用者数 (平成25年12月末現在)	定員	90人		利用者数	24人		
職員数 (平成25年 12月末 現在)	常勤	職員数	1人	うち男性	1人	うち女性	0人
		有資格者数	保育士	0人	幼稚園教諭	0人	幼稚園以外の教諭
	非常勤	職員数	4人	うち男性	0人	うち女性	4人
		有資格者数	保育士	0人	幼稚園教諭	1人	幼稚園以外の教諭

運営事業者のサービス提供方針

サービスの提供にあたって大切にしていること	指導員全員で協力し、安全で安心な子どもたちにとって良い活動、運営を行うこと。
-----------------------	--

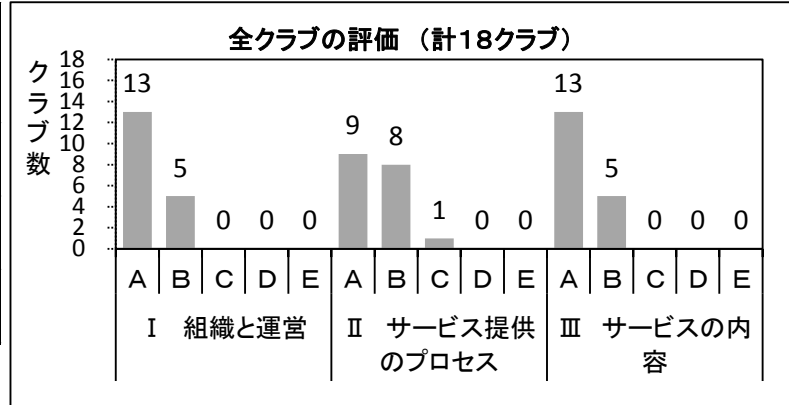
		事業者の強み アピールしたい取組	サービス改善に向けた取組 今後の展望
I 組織と運営	1 運営	社内研修の実施。毎月の避難訓練の実施。安全衛生管理マニュアルなど、各種マニュアルの配備。	学校への積極的情報提供(おたよりの配布など)。
	2 人事		
	3 情報		
	4 危機管理		
	5 個人情報保護		
II サービス提供の	1 利用希望者への対応	本社マニュアルに基づく運営の徹底。	地域行事への参加(祭りなどの子どもたちでのブース出展など)。
	2 計画作成・見直し		
	3 サービスの標準化		
	4 苦情解決		
	5 利用者家族へのサポート		
	6 人権の尊重		
	7 地域との連携・交流		
III サービスの内容	1 基本原則	長期休暇行事。定例行事(クッキング・遠足・工作など)	より良い活動に向けて指導員のスキルアップ。
	2 コミュニケーション		
	3 相談等の援助		
	4 健康管理		
	5 自傷他害への対応		
	6 活動		
	7 おやつ提供		
	8 施設環境		
	9 来所・帰宅		

運営事業者による自己評価結果

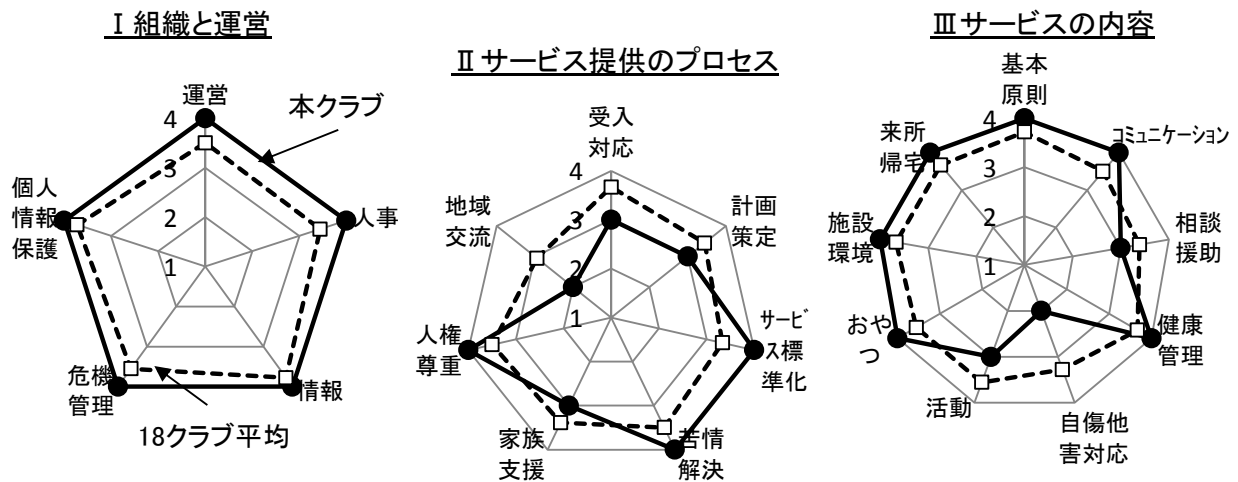
- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・自己評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。

【大項目評価】 ・A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

評価項目(大項目)	入船北小学校地区児童育成クラブ
I 組織と運営	A
II サービス提供のプロセス	B
III サービスの内容	A



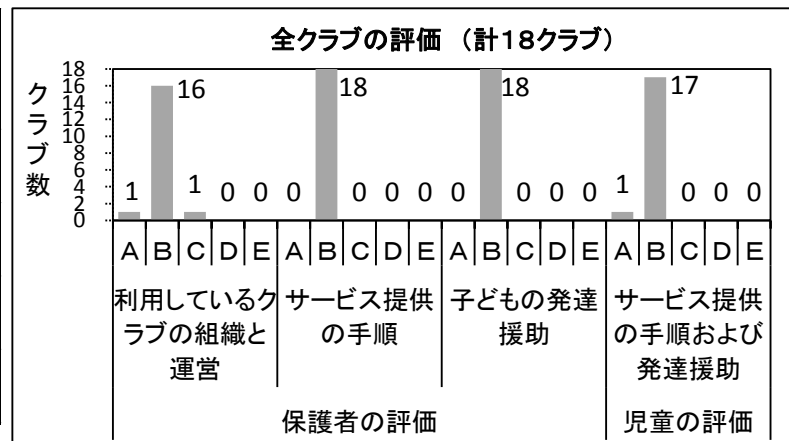
【中項目評価】 ・4=優れた取組ができている、3=おおむねできている、2=あまりできていない、1=まったくできていない



利用者による評価結果

- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・当該クラブの評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。
- ・評価:A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

テーマ	入船北小学校地区児童育成クラブ
保護者 利用しているクラブの組織と運営	B
保護者 サービス提供の手順	B
保護者 子どもの発達援助	B
児童 サービス提供の手順および発達援助	B



評価結果

平成25年度

東小学校地区児童育成クラブ

クラブ・運営事業者のプロフィール

事業者の名称	東小学校地区児童育成クラブ運営委員会						
クラブの所在地	浦安市猫実1-11-1						
クラブの連絡先	電話	047-350-4424	FAX	047-350-4424			
当該クラブの運営開始日	平成21年4月1日						
開設場所	小学校敷地内・小学校敷地外(分室)						
定員/現在の利用者数 (平成25年12月末現在)	定員	165人		利用者数	155人		
職員数 (平成25年 12月末 現在)	常勤	職員数	7人	うち男性	2人	うち女性	5人
		有資格者数	保育士 1人	幼稚園教諭	0人	幼稚園以外の教諭	0人
	非常勤	職員数	5人	うち男性	0人	うち女性	5人
		有資格者数	保育士 0人	幼稚園教諭	0人	幼稚園以外の教諭	0人

運営事業者のサービス提供方針

サービスの提供にあたって大切にしていること	保護者の意見、考えを十分に取り入れて、子どもがそこにいられるように、環境を整えています。何かを「する」ではなく、「いる」ための場所を日々考えています。
-----------------------	---

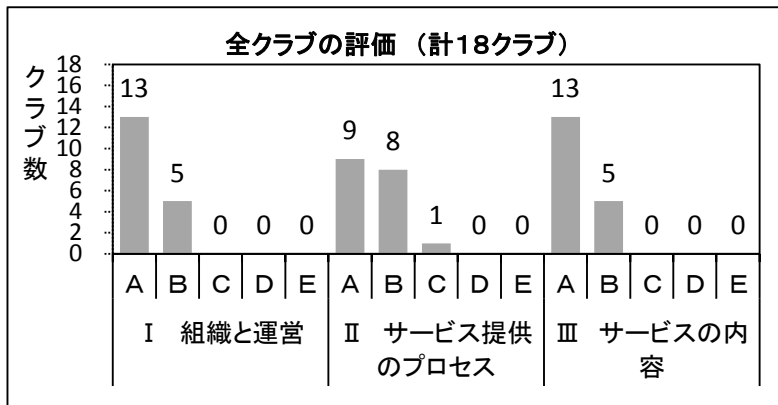
		事業者の強み アピールしたい取組	サービス改善に向けた取組 今後の展望
I 組織と運営	1 運営	保護者が運営しているので、意見がすぐに反映されやすい。指導員、子ども、保護者の距離感が近く、家庭に近い。	保護者、運営、指導員の代表が話すことが多いが、保護者の意見をもっと聞く機会を今以上に増やしていきたい。
	2 人事		
	3 情報		
	4 危機管理		
	5 個人情報保護		
II サービス提供の	1 利用希望者への対応	運営委員会、保護者会、指導員が話し合い、決め手行動に移している。	地域との交流が多くないので、それを増やすことで、さらに充実したクラブになる。
	2 計画作成・見直し		
	3 サービスの標準化		
	4 苦情解決		
	5 利用者家族へのサポート		
	6 人権の尊重		
	7 地域との連携・交流		
III サービスの内容	1 基本原則	子どもの意見を尊重し、遊びを起点にして、様々な子どもとかかわれるよう、指導員がその手伝いをしています。	アレルギーや障がいを持つ子、他にもいる様々な子どもにより良い対応をするため、研修などの機会が大切になると思う。
	2 コミュニケーション		
	3 相談等の援助		
	4 健康管理		
	5 自傷他害への対応		
	6 活動		
	7 おやつ提供		
	8 施設環境		
	9 来所・帰宅		

運営事業者による自己評価結果

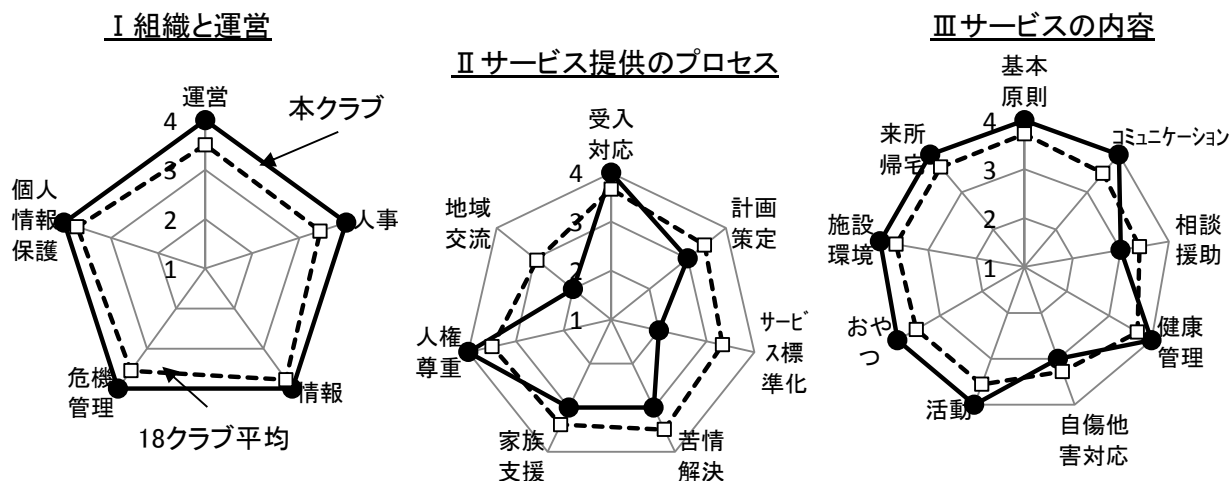
- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・自己評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。

【大項目評価】 ・A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

評価項目(大項目)	東小学校地区児童育成クラブ
I 組織と運営	A
II サービス提供のプロセス	B
III サービスの内容	A



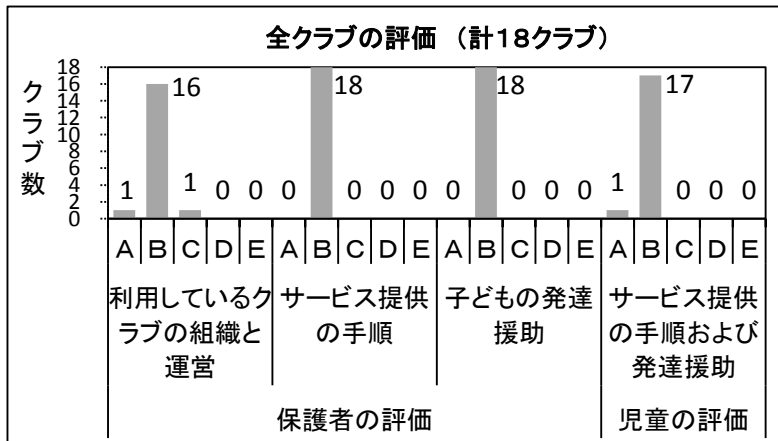
【中項目評価】 ・4=優れた取組ができています、3=おおむねできています、2=あまりできていない、1=まったくできていない



利用者による評価結果

- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・当該クラブの評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。
- ・評価:A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

テーマ	東小学校地区児童育成クラブ
保護者 利用しているクラブの組織と運営	B
保護者 サービス提供の手順	B
保護者 子どもの発達援助	B
児童 サービス提供の手順および発達援助	B



評価結果

平成25年度

入船南小学校地区児童育成クラブ

クラブ・運営事業者のプロフィール

事業者の名称	社会福祉法人 わかみや福祉会								
クラブの所在地	浦安市入船3-66-1								
クラブの連絡先	電話	047-352-1415	FAX	047-352-1415					
当該クラブの運営開始日	平成23年4月1日								
開設場所	小学校敷地内								
定員/現在の利用者数 (平成25年12月末現在)	定員	100人		利用者数	90人				
職員数 (平成25年 12月末 現在)	常勤	職員数	2人		うち男性	2人	うち女性	0人	
		有資格者数	保育士	1人	幼稚園教諭	0人	幼稚園以外の教諭	0人	
	非常勤	職員数	7人		うち男性	1人		うち女性	6人
		有資格者数	保育士	1人	幼稚園教諭	0人	幼稚園以外の教諭	0人	

運営事業者のサービス提供方針

サービスの提供にあたって大切にしていること	<p>(1) 保護者と職員が力をあわせ、児童により良い環境を作る。</p> <p>(2) 保護者が安心して働くことができるよう、保育の充実をめざす。</p> <p>(3) 子育て相談機関としての役割を自覚し、地域に開かれた学童保育をめざす。</p>
-----------------------	--

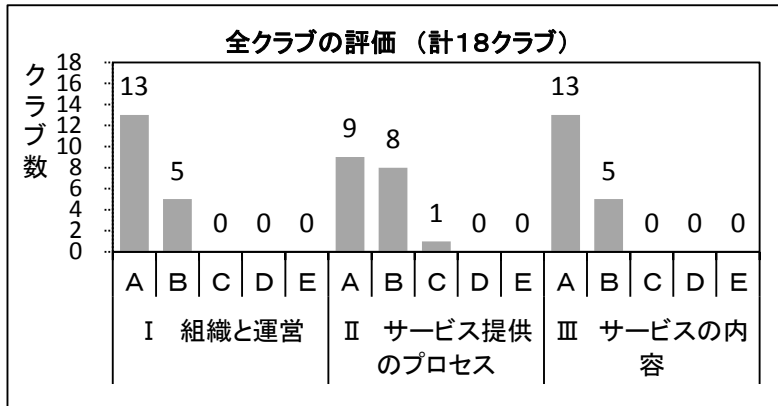
		事業者の強み アピールしたい取組	サービス改善に向けた取組 今後の展望
I 組織と運営	1 運営	社会福祉法人としての実績も踏まえながら、組織作りをしっかりと行い、職員間の情報共有もこまやかに丁寧に取り組んでおり、利用者に対しても意見や悩みに寄り添いながら、個人情報保護を遵守し、情報公開をオープンにしている。	理念及びサービス提供の基本方針を全職員が理解できるように職員会議を増やすなどして徹底していきたいと考えている。危機管理の面で、職員の研修の機会を設けるなどして、意識づけに取り組んでいきたいと考えている。保護者会の導入も検討課題としたい。
	2 人事		
	3 情報		
	4 危機管理		
	5 個人情報保護		
II サービス提供の	1 利用希望者への対応	利用希望者の対応に関しては、随時見学を受け付け、詳しく説明をし、希望者のニーズに応えるように努力している。また子どもの人権を尊重し、気になる子どもや家庭の環境などに疑問を感じる子に関しては、小学校と連携し、スクールカウンセラーの先生を通して早期発見や問題解決に努めている。	地域の方々との交流は、自治会の方々との交流、近隣の老人クラブへの慰問と限られた機会で行ってこなかったもので、出来る範囲で、子どもたちに出来る無理のない範囲でよいので、来年度はもう少し積極的に地域の方々との交流の機会を深めていきたいと考えている。
	2 計画作成・見直し		
	3 サービスの標準化		
	4 苦情解決		
	5 利用者家族へのサポート		
	6 人権の尊重		
	7 地域との連携・交流		
III サービスの内容	1 基本原則	子どもたち一人一人の自主性を尊重しながら、計画や見通しを持って遊びや活動に取り組んでいる。また子どもたちの健康、安全に留意し、環境設定を十分に整える事で病気やケガを事前に防いでいる。	引き続きおやつと行事などに関しては、検討事項として同法人3学童の職員一体となって取り組んでいきたいと思っている(おやつメニュー、中身など)。子どもが相談したい時、自傷他害への対応など今まで以上に専門家の方などに意見を伺っていききたいと思っている。また、その為の研修も積極的に受けていきたいと考えている。
	2 コミュニケーション		
	3 相談等の援助		
	4 健康管理		
	5 自傷他害への対応		
	6 活動		
	7 おやつ提供		
	8 施設環境		
	9 来所・帰宅		

運営事業者による自己評価結果

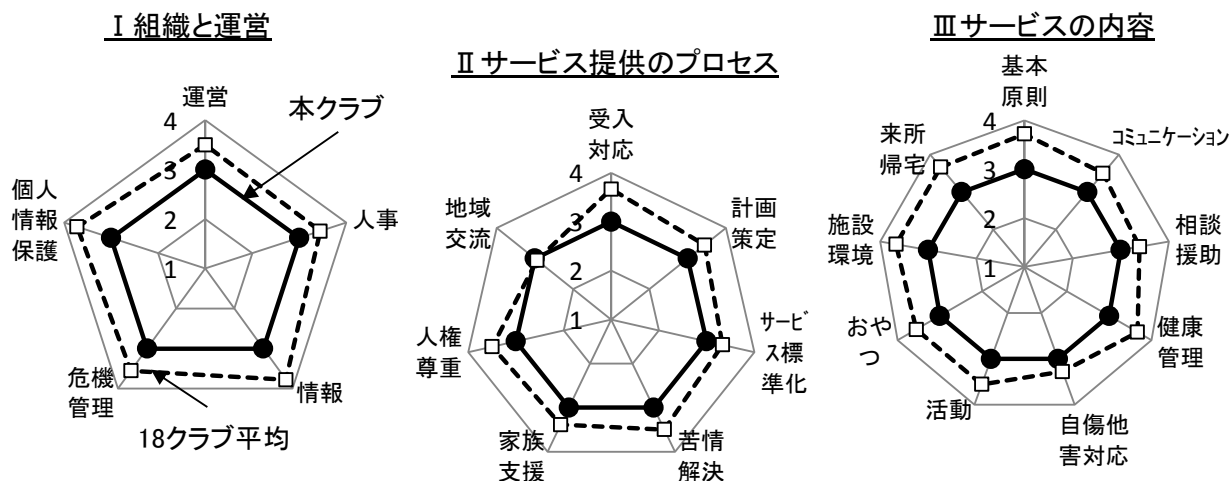
- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・自己評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。

【大項目評価】 ・A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

評価項目(大項目)	入船南小学校地区児童育成クラブ
I 組織と運営	B
II サービス提供のプロセス	B
III サービスの内容	B



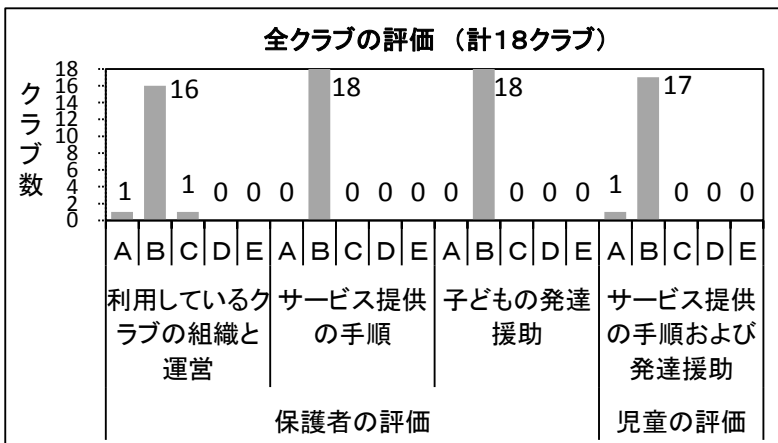
【中項目評価】 ・4=優れた取組ができています、3=おおむねできています、2=あまりできていない、1=まったくできていない



利用者による評価結果

- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・当該クラブの評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。
- ・評価:A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

テーマ	入船南小学校地区児童育成クラブ
保護者 利用しているクラブの組織と運営	B
保護者 サービス提供の手順	B
保護者 子どもの発達援助	B
児童 サービス提供の手順および発達援助	B



評価結果

平成25年度

舞浜小学校地区児童育成クラブ

クラブ・運営事業者のプロフィール

事業者の名称	舞浜小学校地区児童育成クラブ運営委員会						
クラブの所在地	浦安市舞浜2-1-1						
クラブの連絡先	電話	047-352-3615	FAX	047-352-3615			
当該クラブの運営開始日	昭和62年4月8日						
開設場所	小学校敷地内						
定員/現在の利用者数 (平成25年12月末現在)	定員	120人		利用者数	100人		
職員数 (平成25年 12月末 現在)	常勤	職員数	1人	うち男性	0人	うち女性	1人
		有資格者数	保育士 1人	幼稚園教諭	0人	幼稚園以外の教諭	0人
	非常勤	職員数	9人	うち男性	0人	うち女性	9人
		有資格者数	保育士 1人	幼稚園教諭	0人	幼稚園以外の教諭	0人

運営事業者のサービス提供方針

サービスの提供にあたって大切にしていること	「学童は第二の家庭」安心して通える場所になるよう心がけている。
-----------------------	---------------------------------

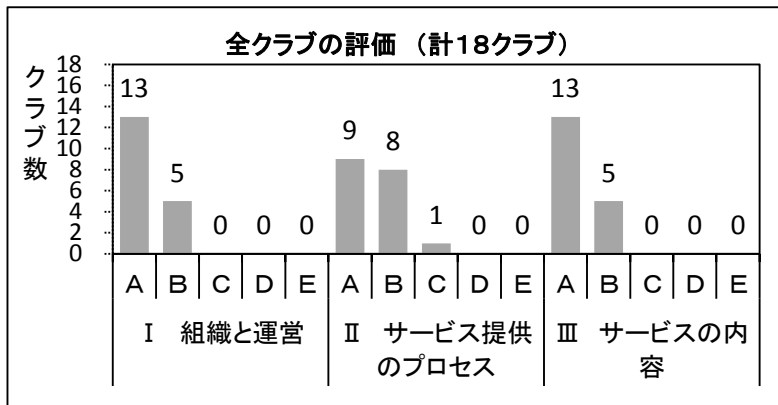
	事業者の強み アピールしたい取組	サービス改善に向けた取組 今後の展望
Ⅰ 組織と運営	1 運営 2 人事 3 情報 4 危機管理 5 個人情報保護	新人には積極的に研修を受けてもらい、子どもとの関わり方等を学んでもらっている。危機管理に関しては、安全を考え遊具の使い方等を曜日、学年で分けたりして怪我をしない様にその都度取り組んでいる。
Ⅱ サービス提供の	1 利用希望者への対応 2 計画作成・見直し 3 サービスの標準化 4 苦情解決 5 利用者家族へのサポート 6 人権の尊重 7 地域との連携・交流	地域との交流をふやしていきたい。
Ⅲ サービスの内容	1 基本原則 2 コミュニケーション 3 相談等の援助 4 健康管理 5 自傷他害への対応 6 活動 7 おやつ提供 8 施設環境 9 来所・帰宅	アレルギー児が増える中、誤食をしない様に食品の確認の徹底と、アレルギーの事故が起きた時の対応をシミュレーションをしながら指導員間で連携をとりたい。

運営事業者による自己評価結果

- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・自己評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。

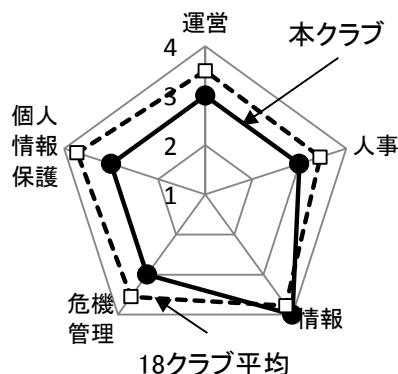
【大項目評価】 ・A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

評価項目(大項目)	舞浜小学校 地区児童育 成クラブ
I 組織と運営	B
II サービス提供のプロセス	B
III サービスの内容	B

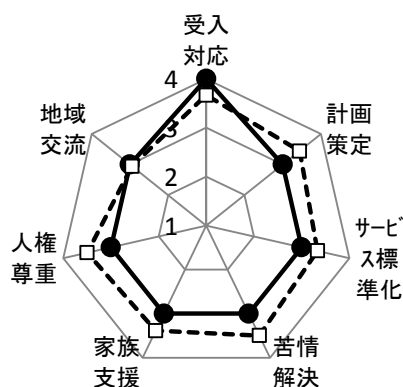


【中項目評価】 ・4=優れた取組ができている、3=おおむねできている、2=あまりできていない、1=まったくできていない

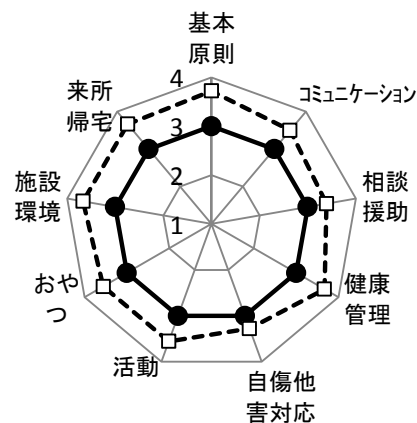
I 組織と運営



II サービス提供のプロセス



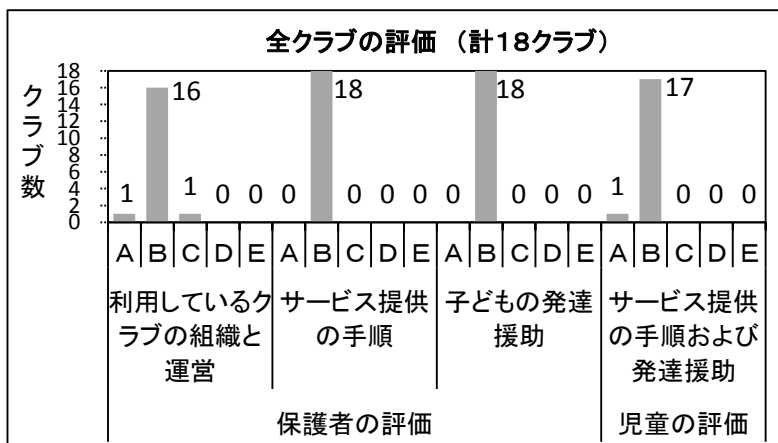
III サービスの内容



利用者による評価結果

- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・当該クラブの評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。
- ・評価:A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

テーマ	舞浜小学校 地区児童育 成クラブ
保護者 利用しているクラブの 組織と運営	B
保護者 サービス提供の手順	B
保護者 子どもの発達援助	B
児童 サービス提供の手順お よび発達援助	B



評価結果

平成25年度

美浜北小学校地区児童育成クラブ

クラブ・運営事業者のプロフィール

事業者の名称	NPO法人 ワーカーズコープ								
クラブの所在地	浦安市美浜5-12-1								
クラブの連絡先	電話	047-351-6050	FAX	047-351-6050					
当該クラブの運営開始日	平成21年4月1日								
開設場所	小学校校舎内								
定員/現在の利用者数 (平成25年12月末現在)	定員	55人		利用者数	32人				
職員数 (平成25年 12月末 現在)	常勤	職員数	2人		うち男性	1人	うち女性	1人	
		有資格者数	保育士	0人	幼稚園教諭	0人	幼稚園以外の教諭	2人	
	非常勤	職員数	1人		うち男性	0人		うち女性	1人
		有資格者数	保育士	0人	幼稚園教諭	0人	幼稚園以外の教諭	1人	

運営事業者のサービス提供方針

サービスの提供にあたって大切にしていること	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが主人公として、放課後(学童クラブ)でいきいきとあそぶことができる。あるいはふーと楽な気持ちで過ごすことができる。 ぼくらは昼間の兄弟だの思想の流れがあるように、子ども同志のコミュニケーションが豊かに育つことができる。 親の仕事の常をねぎらい、安心して仕事ができるように応援できる。
-----------------------	--

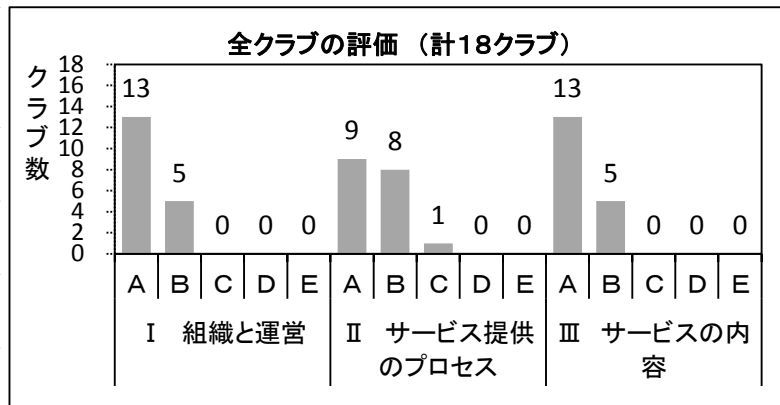
	事業者の強み アピールしたい取組	サービス改善に向けた取組 今後の展望	
I 組織と運営	<ol style="list-style-type: none"> 1 運営 2 人事 3 情報 4 危機管理 5 個人情報保護 	<p>子ども観や子どもの発達に視点をおいた研修の機会がもうけられている。あるいは、文献が配布され指導員としての役割も含め、学びが保障されている。管理面では、食物アレルギーについての除去(コンタミネーションを含む)、応急処置(AED含む)防災についての研修の実施。安全、安心の場をつくっている。</p>	<p>次元の高いものにしていくために、指導員ひとり一人が学びを深くしていく必要がある。</p>
II サービス提供の	<ol style="list-style-type: none"> 1 利用希望者への対応 2 計画作成・見直し 3 サービスの標準化 4 苦情解決 5 利用者家族へのサポート 6 人権の尊重 7 地域との連携・交流 	<p>子どもの実態、事実について、連絡帳おたより、おむかえのときなどを通じて連絡をしている。個人面談(必要に応じて)を実施して解決の方向、発達させる方向をつくっている。特に支援児については、学期ごとに面接をしている。子どもの症状の変化(チェック・自慰行為)など、指導員で把握共有している。不登校の子の対応については、学校、保護者と連携を密にしている。学校の担任と面談。(子どもの実態について共有をつくっている)</p>	<p>子ども同志のトラブルがあったとき、子どもたちが主体的かかわりあいの中で、解決できるよう支援していくしくみを具体的に学んでいきたい。</p>
III サービスの内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 基本原則 2 コミュニケーション 3 相談等の援助 4 健康管理 5 自傷他害への対応 6 活動 7 おやつ提供 8 施設環境 9 来所・帰宅 	<p>子どもの育ち、発達について、視点を持つように具体的事例について、毎日のミーティングでとりあげている。子どもの意見表明(子どもの権利条約)が保障されるように、主体は子どもを常に念頭においている。父母との連携は、ふだんのおしゃべりから心がけている。学校、家庭の悩みにも寄り添っている。</p>	<p>子どもの寄りそうということは、子どもが主体的に自ら(内的にも)行動できるように支援していくことと一歩次元の高い学びを取り入れていきたい。あそびについても、ゲームの内容はどうか、あそびこんでいるか、はしごあそびしていないか、子どもの内面まで見える点検が必要である。</p>

運営事業者による自己評価結果

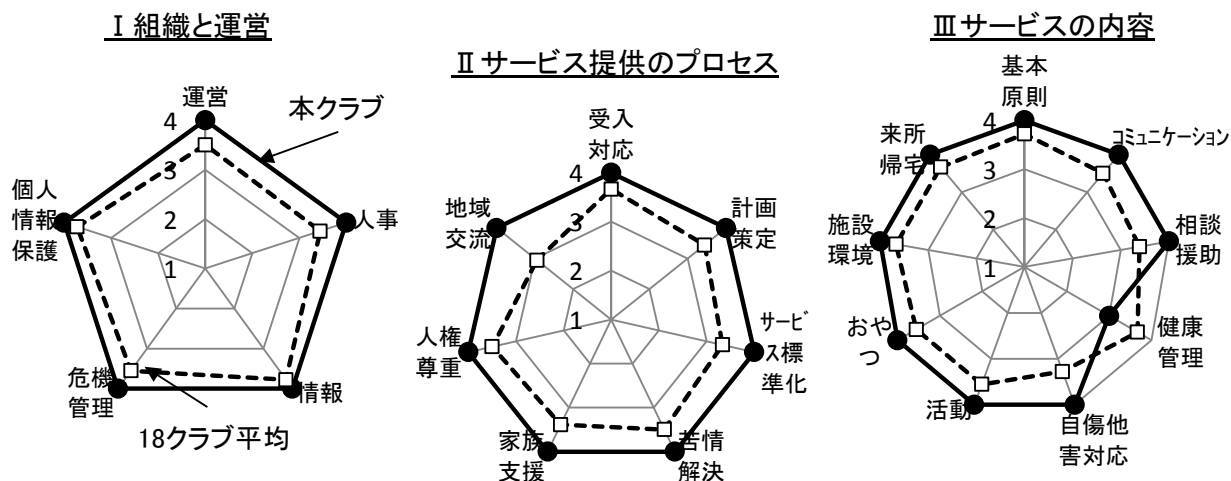
- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・自己評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。

【大項目評価】 ・A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

評価項目(大項目)	美浜北小学校地区児童育成クラブ
I 組織と運営	A
II サービス提供のプロセス	A
III サービスの内容	A



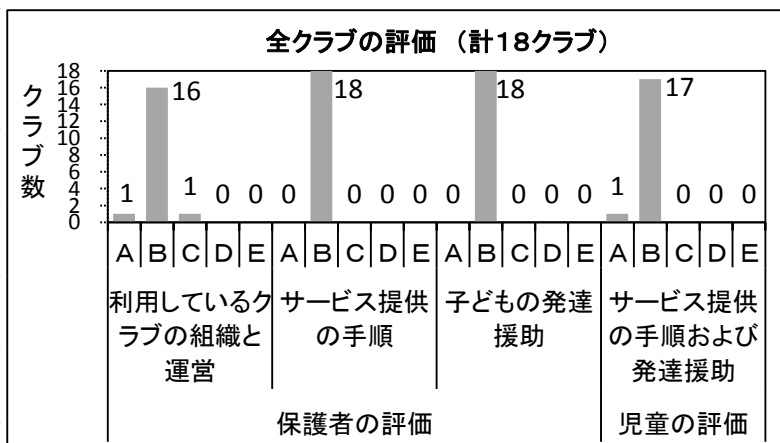
【中項目評価】 ・4=優れた取組ができている、3=おおむねできている、2=あまりできていない、1=まったくできていない



利用者による評価結果

- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・当該クラブの評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。
- ・評価:A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

テーマ	美浜北小学校地区児童育成クラブ
保護者 利用しているクラブの組織と運営	C
保護者 サービス提供の手順	B
保護者 子どもの発達援助	B
児童 サービス提供の手順および発達援助	B



評価結果

平成25年度

日の出小学校地区児童育成クラブ

クラブ・運営事業者のプロフィール

事業者の名称		社会福祉法人 わかみや福祉会						
クラブの所在地		浦安市日の出2-11-10						
クラブの連絡先		電話	047-380-0666			FAX	047-380-0666	
当該クラブの運営開始日		平成23年4月1日						
開設場所		小学校敷地外						
定員/現在の利用者数 (平成25年12月末現在)		定員	105人			利用者数	94人	
職員数 (平成25年 12月末 現在)	常勤	職員数	3人		うち男性	2人	うち女性	1人
		有資格者数	保育士	3人	幼稚園教諭	1人	幼稚園以外の教諭	0人
	非常勤	職員数	6人		うち男性	1人	うち女性	5人
		有資格者数	保育士	0人	幼稚園教諭	0人	幼稚園以外の教諭	0人

運営事業者のサービス提供方針

サービスの提供にあたって大切にしていること	<p>(1) 保護者と職員が力を合わせ、児童により良い環境を作る。</p> <p>(2) 保護者が安心して働くことができるよう、保育の充実をめざす。</p> <p>(3) 子育て相談機関としての役割を自覚し、地域に開かれた学童保育をめざす。</p>
-----------------------	--

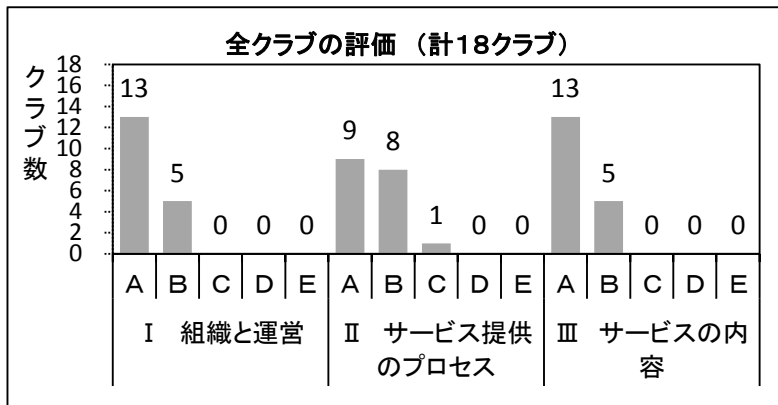
		事業者の強み アピールしたい取組	サービス改善に向けた取組 今後の展望
I 組織と運営	1 運営	社会福祉法人としての実績も踏まえながら、組織作りをしっかりと行っている。職員間の情報共有もこまやかにかつ丁寧に取り組んで、利用者に対しても意見や悩みに寄り添いながら個人情報保護を遵守し、情報公開をオープンにしている。	利用者アンケート等を作成し、サービスの改善に向けた取り組みを予定している。又、事故防止に関して更なる予防の為にチェック表などを作成し、日々の保育に役立つよう取り組んでいく。
	2 人事		
	3 情報		
	4 危機管理		
	5 個人情報保護		
II サービス提供の	1 利用希望者への対応	利用希望者の対応に関しては、随時見学を受け付け詳しく説明をし、希望者のニーズに応えるように努力している。また、子どもの人権を尊重し、気になる子どもや家庭の環境などに疑問を感じる子どもに関しては、小学校と連携し、早期発見や問題解決に努めている。	近隣の保育園との交流はあるが、それ以外の交流への取り組みがなかった為、今後職員間で検討し、子ども達に沢山の経験が出来るよう取り組み、利用者の意見等も取り入れ、年間計画など改善していくようにする。
	2 計画作成・見直し		
	3 サービスの標準化		
	4 苦情解決		
	5 利用者家族へのサポート		
	6 人権の尊重		
	7 地域との連携・交流		
III サービスの内容	1 基本原則	子ども一人一人の自主性を尊重しながら、計画や見直しを持って遊びや活動に取り組んでいる。また、子ども達の健康・安全に留意し、環境設定を十分に整える事で病気や怪我を事前に防いでいる。	おやつや行事内容を同法人内の学童職員間で検討し、より良い保育を行っていく。また、施設環境や遊びの環境を整え、子ども達が快適に過ごせるよう取り組む。
	2 コミュニケーション		
	3 相談等の援助		
	4 健康管理		
	5 自傷他害への対応		
	6 活動		
	7 およつ提供		
	8 施設環境		
	9 来所・帰宅		

運営事業者による自己評価結果

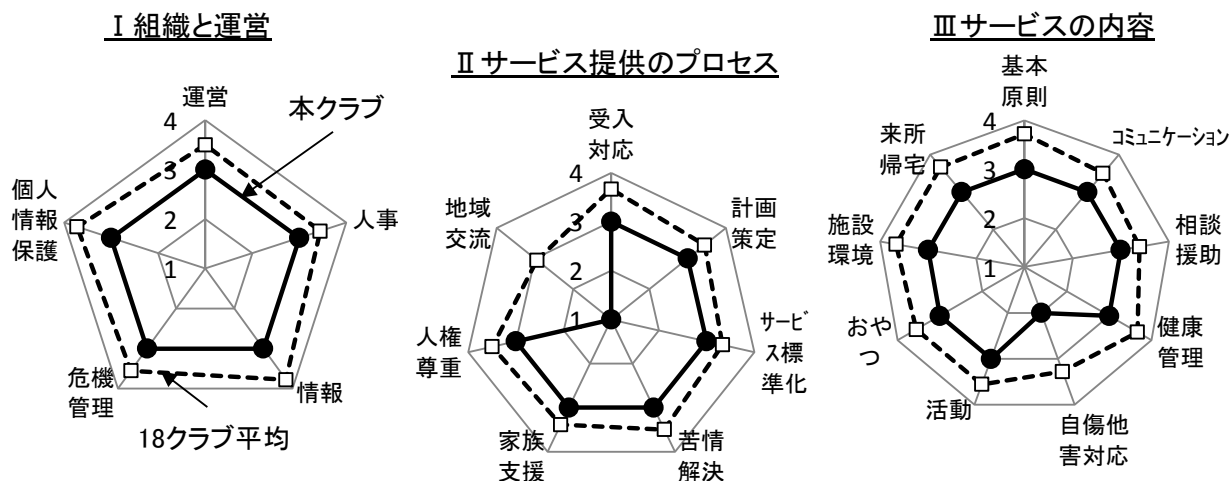
- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・自己評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。

【大項目評価】 ・A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

評価項目(大項目)	日の出小学校地区児童育成クラブ
I 組織と運営	B
II サービス提供のプロセス	C
III サービスの内容	B



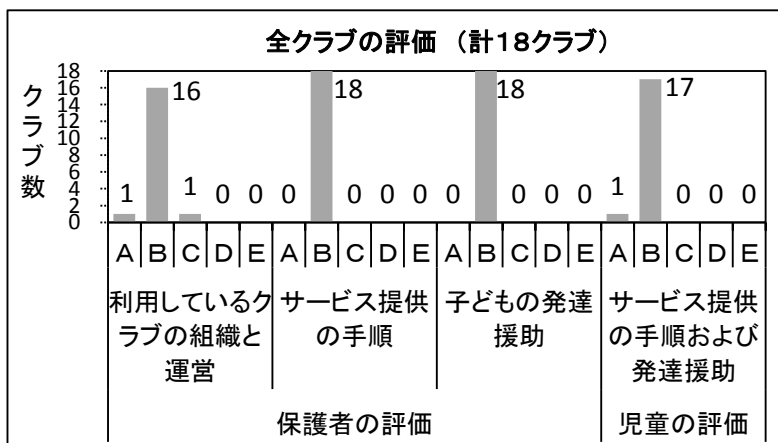
【中項目評価】 ・4=優れた取組ができている、3=おおむねできている、2=あまりできていない、1=まったくできていない



利用者による評価結果

- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・当該クラブの評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。
- ・評価:A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

テーマ	日の出小学校地区児童育成クラブ
保護者 利用しているクラブの組織と運営	A
保護者 サービス提供の手順	B
保護者 子どもの発達援助	B
児童 サービス提供の手順および発達援助	B



評価結果

平成25年度

明海小学校地区児童育成クラブ

クラブ・運営事業者のプロフィール

事業者の名称	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ								
クラブの所在地	浦安市明海2-13-1								
クラブの連絡先	電話	047-305-0220	FAX	047-305-0220					
当該クラブの運営開始日	平成21年4月1日								
開設場所	小学校敷地外								
定員/現在の利用者数 (平成25年12月末現在)	定員	60人		利用者数	53人				
職員数 (平成25年 12月末 現在)	常勤	職員数	3人		うち男性	0人	うち女性	3人	
		有資格者数	保育士	0人	幼稚園教諭	0人	幼稚園以外の教諭	3人	
	非常勤	職員数	7人		うち男性	0人		うち女性	7人
		有資格者数	保育士	0人	幼稚園教諭	2人	幼稚園以外の教諭	0人	

運営事業者のサービス提供方針

サービスの提供にあたって大切にしていること	一人ひとりの子どもを理解し安心の土台を築くこと。子どもにわかりやすいメリハリのある生活。管理ではなく話し合いとルールづくりを大切にすること。思っていることが言え、受け止めあえる関係づくり。集団学習の楽しさを知るとりくみ。一人ひとりの子どもの育ちと発達を捉えた援助。
-----------------------	--

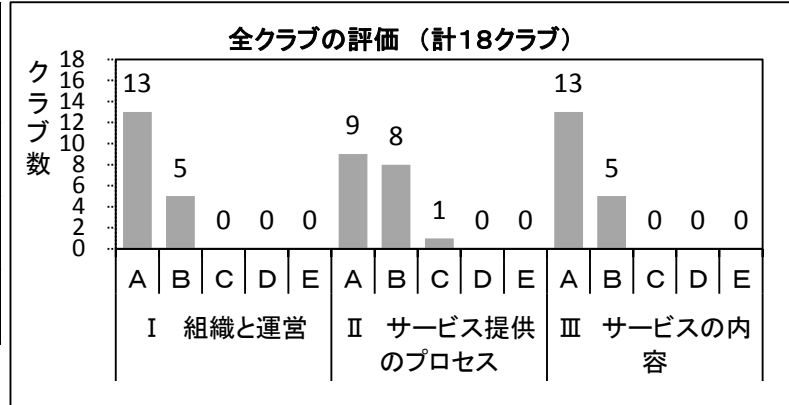
		事業者の強み アピールしたい取組	サービス改善に向けた取組 今後の展望
I 組織と運営	1 運営	職員皆で意見を出し合い、活動計画を立て、業務に関わってきている。利用者である子どもにとって、良い保育が行えるよう検討してきている。	より良いサービスを提供できる為に、職員間、保護者間、学校、地域と連携をはかってきているが、まだ充分とは言えない部分もある。
	2 人事		
	3 情報		
	4 危機管理		
	5 個人情報保護		
II サービス提供の	1 利用希望者への対応	クラブ内の活動は、利用者である子ども又保護者の要望を聞きながら、可能な限り受け入れ計画を立てるようにしてきている。児童全体が楽しみ参加できる内容を検討してきている。	取り組んできている業務がほとんどであるが、マニュアルとして書面化されていないものも、まだ見られる為、改善の必要がある。
	2 計画作成・見直し		
	3 サービスの標準化		
	4 苦情解決		
	5 利用者家族へのサポート		
	6 人権の尊重		
	7 地域との連携・交流		
III サービスの内容	1 基本原則	おやつに関しては、アレルギー児童が多い事もあり、提供の方法は、徹底して行ってきている。日々のおやつメニューも子ども達の嗜好やバランスを見ながら組んでいる。	研修等で知識・情報を得て進めてきているが、身近に専門家として関わる人がいない為、職員間で検討し合っても、難しい課題が多くでている。
	2 コミュニケーション		
	3 相談等の援助		
	4 健康管理		
	5 自傷他害への対応		
	6 活動		
	7 おやつの提供		
	8 施設環境		
	9 来所・帰宅		

運営事業者による自己評価結果

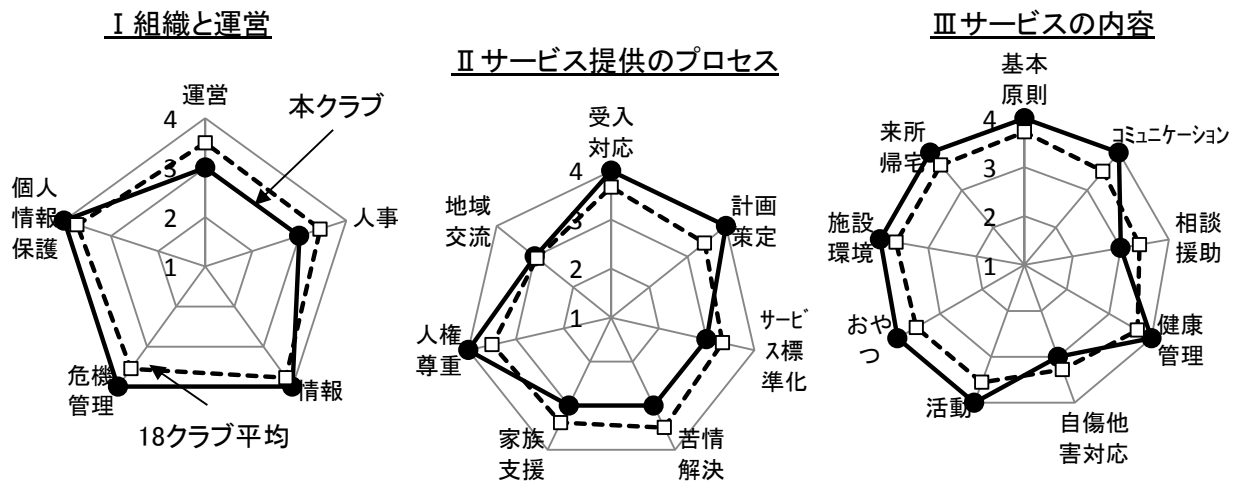
- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・自己評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。

【大項目評価】 ・A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

評価項目(大項目)	明海小学校 地区児童育 成クラブ
I 組織と運営	A
II サービス提供のプロセス	A
III サービスの内容	A



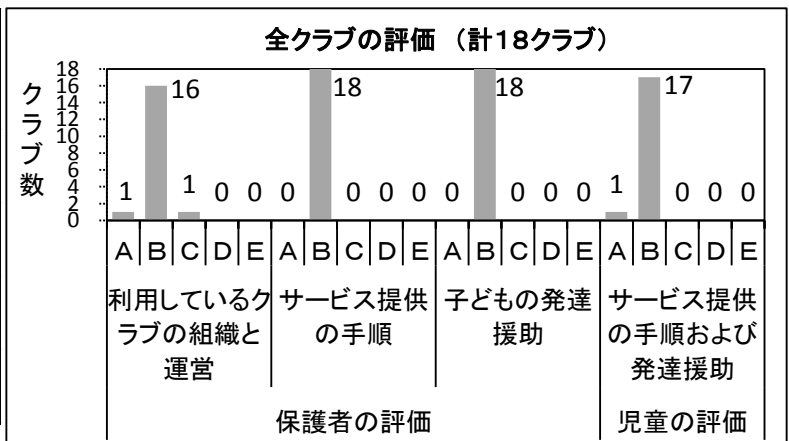
【中項目評価】 ・4=優れた取組ができています、3=おおむねできています、2=あまりできていない、1=まったくできていない



利用者による評価結果

- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・当該クラブの評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。
- ・評価:A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

テーマ	明海小学校 地区児童育 成クラブ	
保護者	利用しているクラブの組織と運営	B
	サービス提供の手順	B
	子どもの発達援助	B
児童	サービス提供の手順および発達援助	B



評価結果

平成25年度

高洲小学校地区児童育成クラブ

クラブ・運営事業者のプロフィール

事業者の名称	株式会社 日本デイケアセンター						
クラブの所在地	浦安市高洲4-2-8						
クラブの連絡先	電話	047-351-1015	FAX	047-351-1015			
当該クラブの運営開始日	平成15年4月1日						
開設場所	小学校敷地外						
定員/現在の利用者数 (平成25年12月末現在)	定員	195人		利用者数	127人		
職員数 (平成25年 12月末 現在)	常勤	職員数	10人	うち男性	1人	うち女性	9人
		有資格者数	保育士 2人	幼稚園教諭	3人	幼稚園以外の教諭	2人
	非常勤	職員数	9人	うち男性	1人	うち女性	8人
		有資格者数	保育士 1人	幼稚園教諭	2人	幼稚園以外の教諭	5人

運営事業者のサービス提供方針

サービスの提供にあたって大切にしていること	安全安心を第一に、あいさつ、けじめなど当たり前のことが当たり前に行えるような子ども、自分で考えて行動することができる子どもになって欲しいと考えています。
-----------------------	--

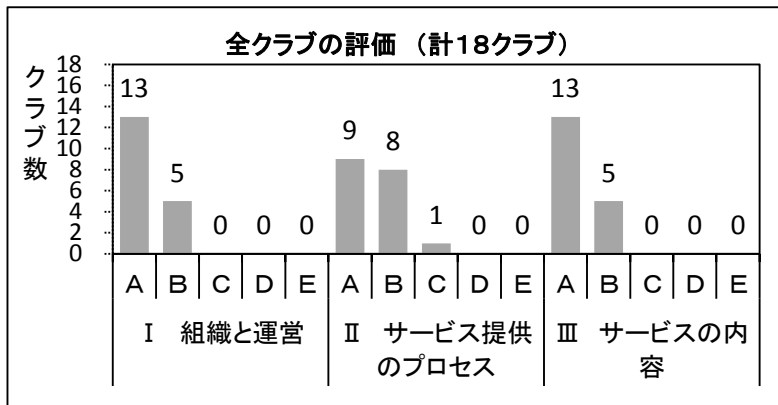
	事業者の強み アピールしたい取組	サービス改善に向けた取組 今後の展望
I 組織と運営	<ol style="list-style-type: none"> 1 運営 2 人事 3 情報 4 危機管理 5 個人情報保護 <p>児童登所前のミーティングと終業時の報告会を基本的に行っており、指導員間の情報共有や意見交換に努めています。また、その内容を記録し保存することで、いつでも情報を確認することができますようにしています。</p>	現在のやり方で情報共有はできていると思いますので、この方法を持続していきたいと考えています。また、学童の活動内容や子どもの様子をさらに保護者の皆様に伝えていこう手紙の内容などを変えていければと考えています。
II サービス提供の	<ol style="list-style-type: none"> 1 利用希望者への対応 2 計画作成・見直し 3 サービスの標準化 4 苦情解決 5 利用者家族へのサポート 6 人権の尊重 7 地域との連携・交流 <p>変更する重要事項があれば、父母会の会長さんに連絡を行い確認をいただいています。遠足などでは父母会の皆様にご協力をいただいています。苦情は多くはないですが、あった場合には早急な解決を心がけています。</p>	マニュアルなどが無いため作成の必要を感じていますが、どこまでの範囲をマニュアル化していくか考えています。学校や他施設との連携をさらに強化していきたいと考えています。
III サービスの内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 基本原則 2 コミュニケーション 3 相談等の援助 4 健康管理 5 自傷他害への対応 6 活動 7 おやつ提供 8 施設環境 9 来所・帰宅 <p>子どもの活動については希望を聞き、出来る範囲でやりたいことをやっていたり心がけています。遊ぶ時間と静かにする時間を分けて、けじめがつけられた生活ができるよう声かけを行っています。</p>	おやつについて色々な要望を考えた上で、子どもが好むようなものを提供していきたいと考えています。子どもの人数が増えることを考え、快適に過ごせる環境をさらに整えていきたいと考えています。

運営事業者による自己評価結果

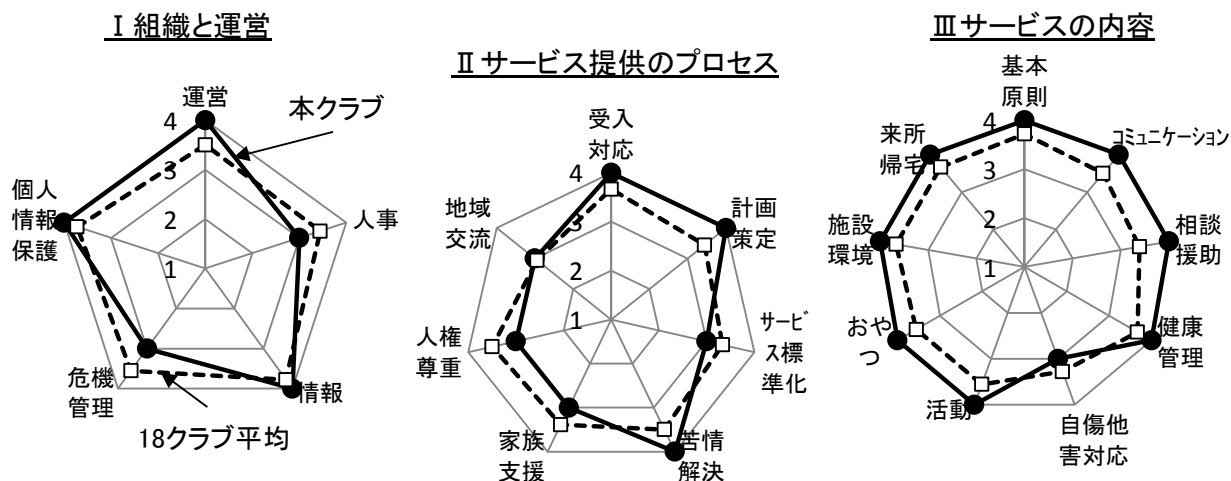
- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・自己評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。

【大項目評価】 ・A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

評価項目(大項目)	高洲小学校 地区児童育 成クラブ
I 組織と運営	A
II サービス提供のプロセス	A
III サービスの内容	A



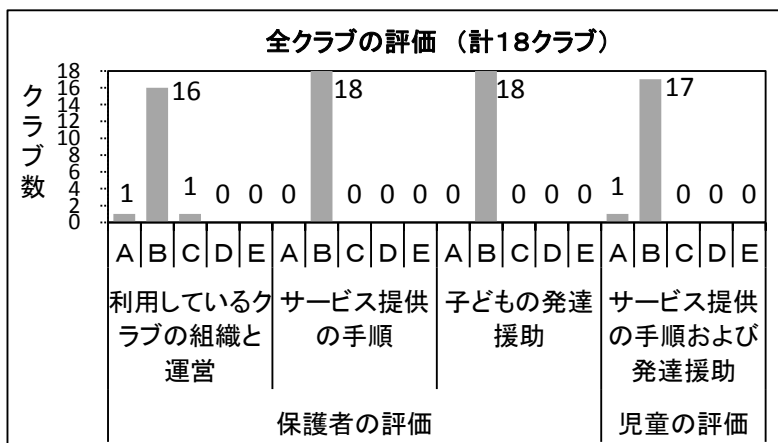
【中項目評価】 ・4=優れた取組ができています、3=おおむねできています、2=あまりできていない、1=まったくできていない



利用者による評価結果

- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・当該クラブの評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。
- ・評価:A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

テーマ	高洲小学校 地区児童育 成クラブ
保護者 利用しているクラブの 組織と運営	B
保護者 サービス提供の手順	B
保護者 子どもの発達援助	B
児童 サービス提供の手順お よび発達援助	B



評価結果

平成25年度

日の出南小学校地区児童育成クラブ

クラブ・運営事業者のプロフィール

事業者の名称	株式会社 サクセスアカデミー								
クラブの所在地	浦安市日の出5-4-3								
クラブの連絡先	電話	047-305-1345	FAX	047-305-1345					
当該クラブの運営開始日	平成24年4月1日								
開設場所	小学校敷地内								
定員/現在の利用者数 (平成25年12月末現在)	定員	120人		利用者数	105人				
職員数 (平成25年 12月末 現在)	常勤	職員数	4人		うち男性	2人	うち女性	2人	
		有資格者数	保育士	2人	幼稚園教諭	0人	幼稚園以外の教諭	0人	
	非常勤	職員数	14人		うち男性	2人		うち女性	12人
		有資格者数	保育士	0人	幼稚園教諭	0人	幼稚園以外の教諭	3人	

運営事業者のサービス提供方針

サービスの提供にあたって大切にしていること	<p>サクセスアカデミー事業コンセプト 「あたたかい空間(いえ)が人を育てる」</p> <p>サクセスこども理念</p> <p>「のびやかに育て大地の芽」をふまえ、あたたかな環境の中で一人一人の心に寄り添い、泣いたり笑ったり、時にはおこったり、自分らしさを表現できる居場所作りを心がけている。</p>
-----------------------	--

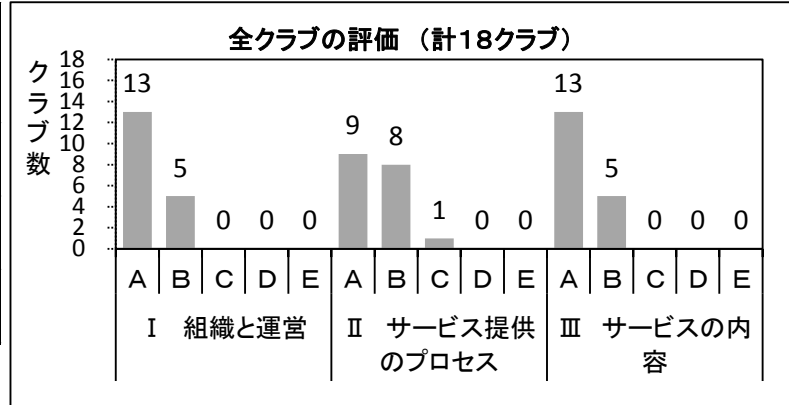
		事業者の強み アピールしたい取組	サービス改善に向けた取組 今後の展望
I 組織と運営	1 運営	指導員としての専門性を高める為に「指導員ナビ」を作成。その活用を通し、未経験者も専門性が身につくような研修を取り入れている。業務内容に関して全員が理解できるよう、様々な業務に取り組んでもらう。	今年度は研修を行うに終わったが、次年度はその研修を実際の活動でどのように生かされているかの報告会を行い、専門性の定着を図りたい。
	2 人事		
	3 情報		
	4 危機管理		
	5 個人情報保護		
II サービス提供の	1 利用希望者への対応	当施設は大規模学童であるが、子ども一人ひとりをよく観察し、その子に必要な活動を提供できるように心がけている。行事への参加も子どもが参加不参加を選択できる内容を考え、柔軟に行っている。	地域へのアプローチを積極的に行いたい。公民館などで活動されている団体の方々(例えば囲碁・将棋等)に施設へ来て頂き、子ども達へ指導して頂く等の活動を取り入れたい。
	2 計画作成・見直し		
	3 サービスの標準化		
	4 苦情解決		
	5 利用者家族へのサポート		
	6 人権の尊重		
	7 地域との連携・交流		
III サービスの内容	1 基本原則	毎月様々な工作・手芸等を用意し、手先を使った作品作りを行う。又、世界を知ろうという「ワールドビュー」また科学に興味を持てるような「サイエンス」を隔月で行っており好評を得ている。	26年度は音楽表現に力を入れる活動を計画している。専門家を定期的に講師として招き、子ども達の興味の幅を広げていきたいと計画している。
	2 コミュニケーション		
	3 相談等の援助		
	4 健康管理		
	5 自傷他害への対応		
	6 活動		
	7 おやつ提供		
	8 施設環境		
	9 来所・帰宅		

運営事業者による自己評価結果

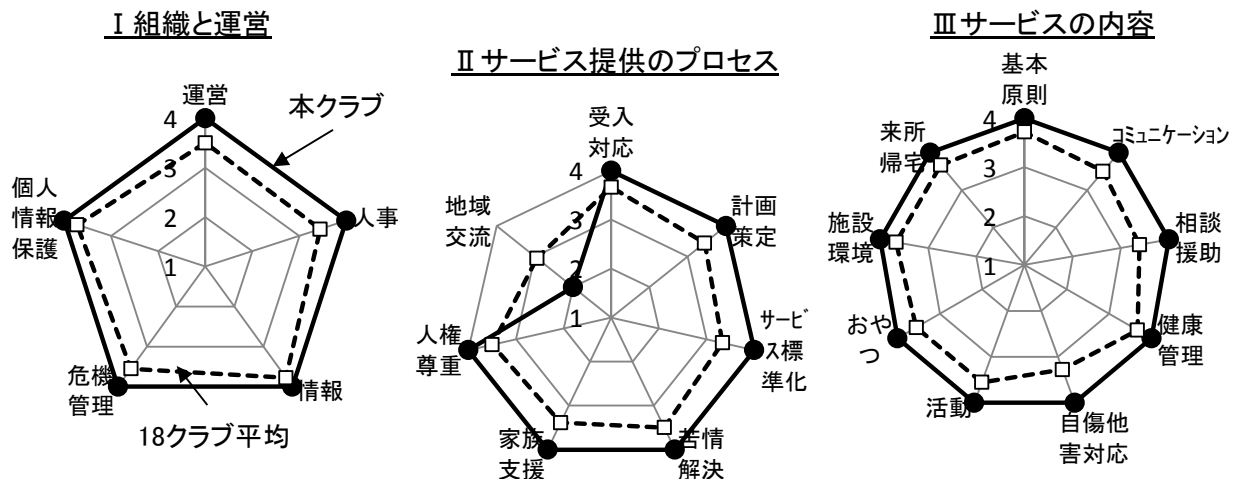
- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・自己評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。

【大項目評価】 ・A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

評価項目(大項目)	日の出南小学校地区児童育成クラブ
I 組織と運営	A
II サービス提供のプロセス	A
III サービスの内容	A



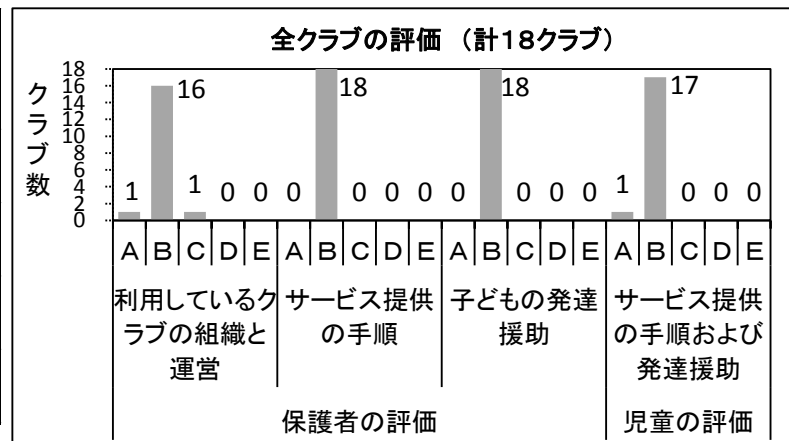
【中項目評価】 ・4=優れた取組ができています、3=おおむねできています、2=あまりできていない、1=まったくできていない



利用者による評価結果

- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・当該クラブの評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。
- ・評価:A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

テーマ	日の出南小学校地区児童育成クラブ
保護者 利用しているクラブの組織と運営	B
保護者 サービス提供の手順	B
保護者 子どもの発達援助	B
児童 サービス提供の手順および発達援助	B



評価結果

平成25年度

明海南小学校地区児童育成クラブ

クラブ・運営事業者のプロフィール

事業者の名称	株式会社 日本デイケアセンター						
クラブの所在地	浦安市明海5-5-1						
クラブの連絡先	電話	047-382-2901	FAX	047-382-2901			
当該クラブの運営開始日	平成21年4月1日						
開設場所	小学校敷地内						
定員/現在の利用者数 (平成25年12月末現在)	定員	110人		利用者数	72人		
職員数 (平成25年 12月末 現在)	常勤	職員数	7人	うち男性	0人	うち女性	7人
		有資格者数	保育士 1人	幼稚園教諭	1人	幼稚園以外の教諭	5人
	非常勤	職員数	4人	うち男性	1人	うち女性	3人
		有資格者数	保育士 0人	幼稚園教諭	0人	幼稚園以外の教諭	0人

運営事業者のサービス提供方針

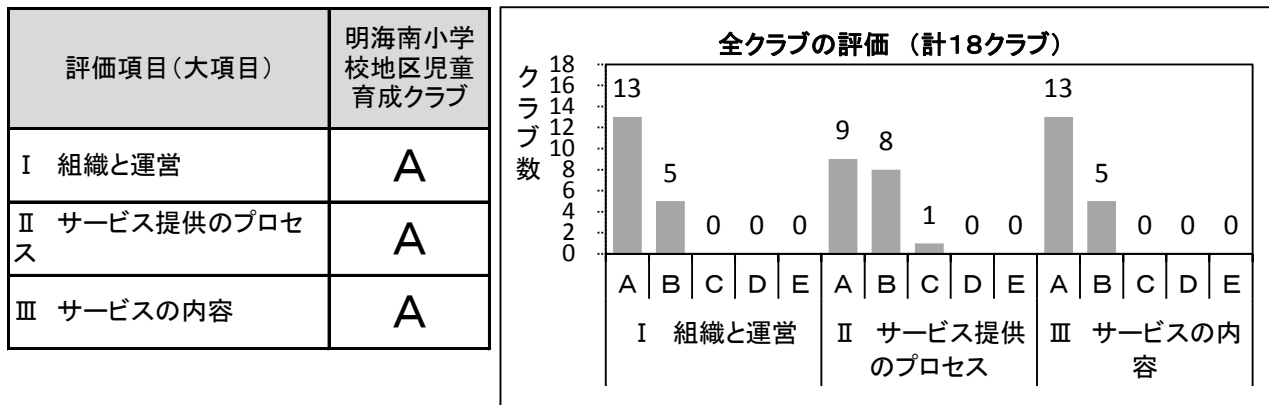
サービスの提供にあたって大切にしていること	子ども、保護者に誠実に対応する。
-----------------------	------------------

		事業者の強み アピールしたい取組	サービス改善に向けた取組 今後の展望
I 組織と 運営	1 運営	各学年で担当指導員を決め、子ども達を継続的に見守るようにしている。また、問題が起きた場合はミーティングにて話し合いをし、周りの指導員にも周知し協力し取り組んでいる。	保護者に子ども達の学童生活の様子を定期的に伝えられるようにしていきたい。(一人帰りの子どもが多いので)
	2 人事		
	3 情報		
	4 危機管理		
	5 個人情報保護		
II サービス 提供の	1 利用希望者への対応	アンケートを基に年間行事を作成し、子どもたちや保護者が参加しやすいように努めている。学童時代に子どもたちに経験体験させたいことも指導員で話し合い取り入れている。	話し合いをしているもののマニュアル化はされていないので、整理して速やかに対応できるようにしていきたい。
	2 計画作成・見直し		
	3 サービスの標準化		
	4 苦情解決		
	5 利用者家族へのサポート		
	6 人権の尊重		
	7 地域との連携・交流		
III サービスの 内容	1 基本原則	子どもが主体的に活動できるように声かけをしている。子ども同士が話し合いできる場も設けている。年齢に合った対応の仕方を話し合い共有している。	発達心理など専門家と連携して子どもの対応について話し合える場をつくるようにしたい。
	2 コミュニケーション		
	3 相談等の援助		
	4 健康管理		
	5 自傷他害への対応		
	6 活動		
	7 おやつ提供		
	8 施設環境		
	9 来所・帰宅		

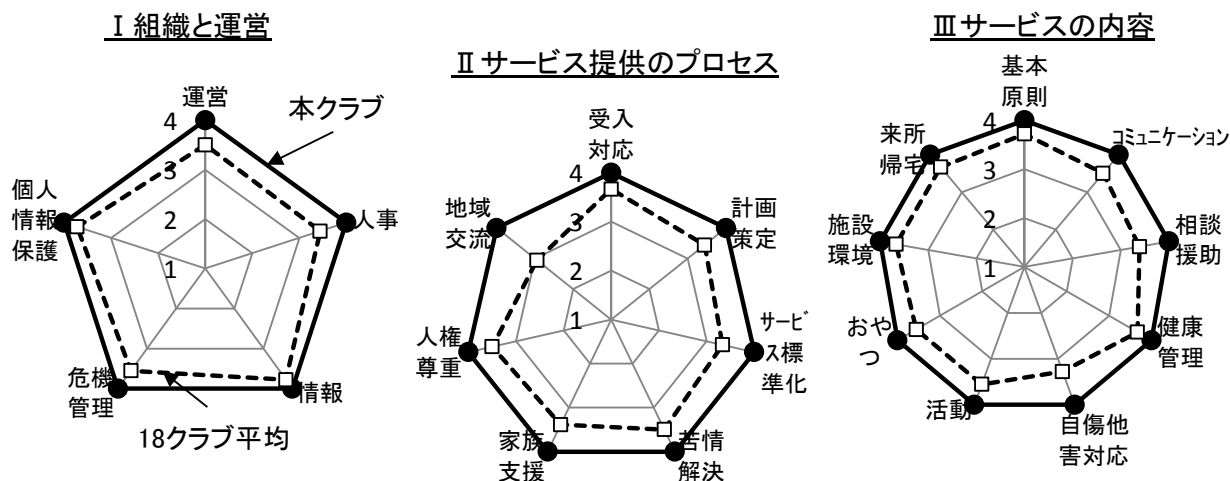
運営事業者による自己評価結果

- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・自己評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。

【大項目評価】 ・A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

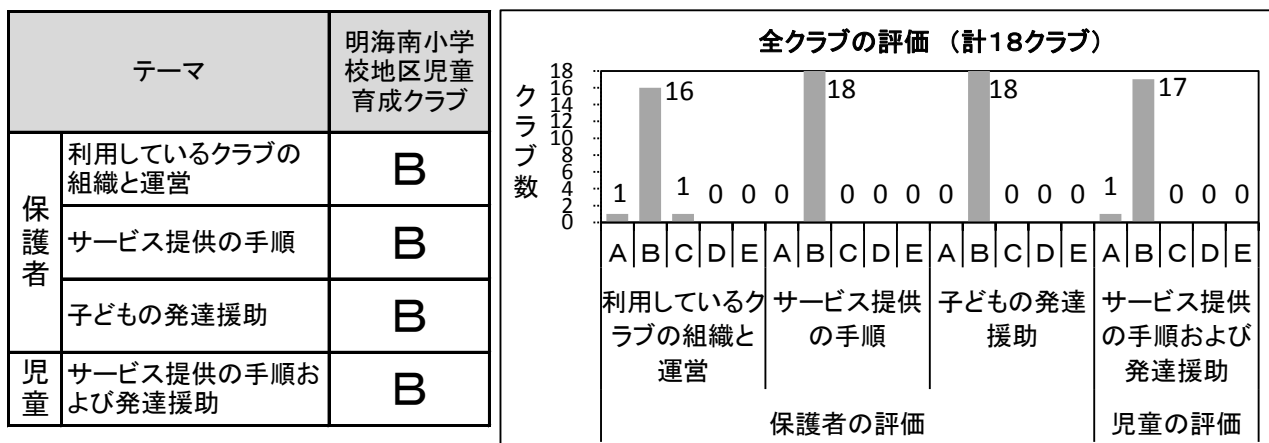


【中項目評価】 ・4=優れた取組ができています、3=おおむねできています、2=あまりできていない、1=まったくできていない



利用者による評価結果

- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・当該クラブの評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。
- ・評価:A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である



評価結果

平成25年度

高洲北小学校地区児童育成クラブ

クラブ・運営事業者のプロフィール

事業者の名称	株式会社 サクセスアカデミー						
クラブの所在地	浦安市高洲2-2-1						
クラブの連絡先	電話	047-381-5201	FAX	047-381-5201			
当該クラブの運営開始日	平成18年4月1日						
開設場所	小学校敷地内						
定員/現在の利用者数 (平成25年12月末現在)	定員	90人		利用者数	93人		
職員数 (平成25年 12月末 現在)	常勤	職員数	4人	うち男性	2人	うち女性	2人
		有資格者数	保育士	0人	幼稚園 教諭	0人	幼稚園以 外の教諭
	非常勤	職員数	9人	うち男性	1人	うち女性	8人
		有資格者数	保育士	0人	幼稚園 教諭	0人	幼稚園以 外の教諭

運営事業者のサービス提供方針

サービスの提供にあたって大切にしていること	大規模学童だが、週に1度しか来ない子どもも指導員が配慮して全員が安心安全でおちついた場所だと思える所、そしてクラブが楽しいと思える空間作りを大切にしています。
-----------------------	---

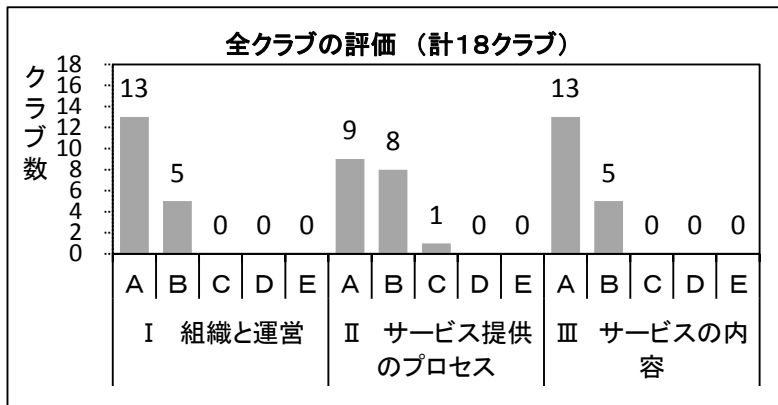
		事業者の強み アピールしたい取組	サービス改善に向けた取組 今後の展望
I 組織と 運営	1 運営	定期的に施設に訪問して、現場の様子を見るようにしている。現場で起きたクレームや事故対応などにおいて、すみやかに対応している。	各指導員に対して面談を行い、現場の状況をより把握していく。
	2 人事		
	3 情報		
	4 危機管理		
	5 個人情報保護		
II サー ビス 提供 の	1 利用希望者への対応	マニュアル「にじいる児童育成ガイド」を使い、定期的に研修を行いそれに則して現場対応できるようにしている。新人研修を本社にて行う。保護者会を行い、活動計画などを事前に説明している。	新人研修の回数を増やし、現場でも円滑に業務に携われるよう支援する。
	2 計画作成・見直し		
	3 サービスの標準化		
	4 苦情解決		
	5 利用者家族へのサポート		
	6 人権の尊重		
	7 地域との連携・交流		
III サー ビス の 内容	1 基本原則	臨床心理士に月に一度施設に来てもらう。場合によっては保護者とも直接相談できる。研修等をネットワークを使い配信。アレルギー対応、発達障害など様々な研修の促進をしている。メールなどを活用し施設の状況を確認。情報共有をはかっている。	より研修参加や安全面を確保するために、情報共有のツールを改善する。施設も八年目なので、データの整理を行うよう指示をする。
	2 コミュニケーション		
	3 相談等の援助		
	4 健康管理		
	5 自傷他害への対応		
	6 活動		
	7 おやつ提供		
	8 施設環境		
	9 来所・帰宅		

運営事業者による自己評価結果

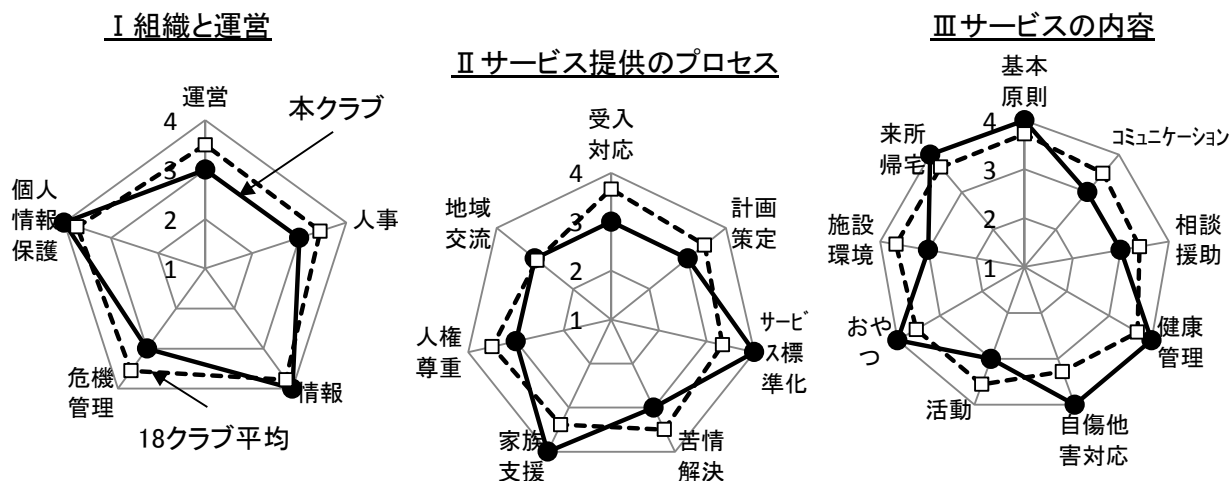
- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・自己評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。

【大項目評価】 ・A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

評価項目(大項目)	高洲北小学校地区児童育成クラブ
I 組織と運営	A
II サービス提供のプロセス	B
III サービスの内容	A



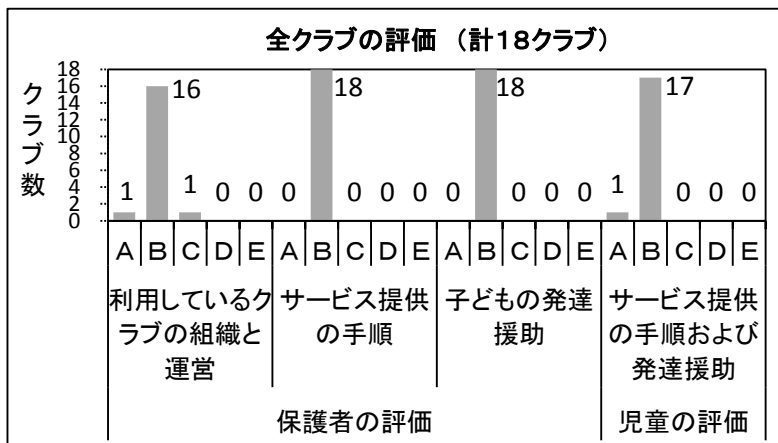
【中項目評価】 ・4=優れた取組ができています、3=おおむねできています、2=あまりできていない、1=まったくできていない



利用者による評価結果

- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・当該クラブの評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。
- ・評価:A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

テーマ	高洲北小学校地区児童育成クラブ
保護者 利用しているクラブの組織と運営	B
保護者 サービス提供の手順	B
保護者 子どもの発達援助	B
児童 サービス提供の手順および発達援助	B



評価結果

平成25年度

東野小学校地区児童育成クラブ

クラブ・運営事業者のプロフィール

事業者の名称	社会福祉法人 浦安市社会福祉協議会								
クラブの所在地	浦安市東野1-7-3								
クラブの連絡先	電話	047-304-1880	FAX	047-304-1880					
当該クラブの運営開始日	平成22年4月1日								
開設場所	小学校校舎内								
定員/現在の利用者数 (平成25年12月末現在)	定員	213人		利用者数	171人				
職員数 (平成25年 12月末 現在)	常勤	職員数	15人		うち男性	2人	うち女性	13人	
		有資格者数	保育士	3人	幼稚園教諭	2人	幼稚園以外の教諭	1人	
	非常勤	職員数	5人		うち男性	0人		うち女性	5人
		有資格者数	保育士	1人	幼稚園教諭	1人	幼稚園以外の教諭	1人	

運営事業者のサービス提供方針

サービスの提供にあたって大切にしていること	「家庭に変わる生活の場として、安心して楽しく過ごせる場所」であるよう、大規模クラブではあるが、可能な限り家庭に近いサービス環境を提供していくことを考えている。そのため指導員は子どもとの信頼関係を築けるよう努め、子どもたちのためになることか否かを冷静に考え、日々の保育にあたっている。
-----------------------	---

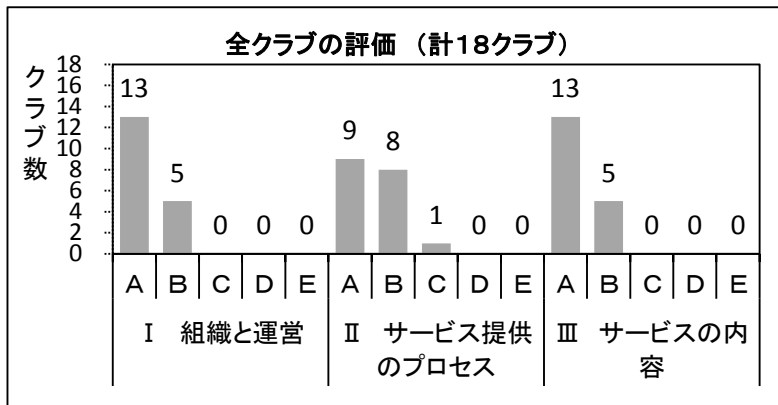
	事業者の強み アピールしたい取組	サービス改善に向けた取組 今後の展望	
I 組織と運営	<ol style="list-style-type: none"> 1 運営 2 人事 3 情報 4 危機管理 5 個人情報保護 	<p>社会福祉協議会は、地域の社会資源の活用や地域福祉に貢献する人材とのネットワークが強みであり、地域の宝である子どもたちを地域で生活する人々に関わり成長を支援していくという考えのもと、事業運営にあたっている。</p> <p>また、本会事務所がクラブと隣接しているため、常に連携しており、緊急時の対応なども迅速に行うことができる。</p>	<p>入会児童が180人を超えるクラブであり、指導員も20人以上必要であるが、優秀な人材確保が難しい。現指導員は皆、一生懸命であるが、資格や経験がない人も多いため、意思統一や共通認識するため、毎日のミーティングに時間を費やしている。今後の指導員資格へ意欲的な指導員もいるため、指導員個々の意識をより高めて、質の向上に努めたい。</p>
II サービス提供の	<ol style="list-style-type: none"> 1 利用希望者への対応 2 計画作成・見直し 3 サービスの標準化 4 苦情解決 5 利用者家族へのサポート 6 人権の尊重 7 地域との連携・交流 	<p>社協事業は人と人の繋がり、協力関係で機能していることもあり、指導員は児童、保護者との信頼関係の構築に努力することでサービス内容への理解も得られるものと考えている。</p> <p>お迎えの際には必ず、保護者と言葉を交わし、子どもの状況を伝えて、仕事の疲れを癒してもらえるように心がけている。</p>	<p>事業内容などの説明方法は複数の手段を活用しているが、大規模クラブが故、全員の回答を得られず、同意を得るまでには至らない状況である。</p> <p>また、一人帰り児童(約100人)の保護者へは児童に配布した文書の確認を再度メールで伝えるなどしているが、指導員と直接接点がないため、お迎え児童の保護者と比べ、意見を拾えていない。</p>
III サービスの内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 基本原則 2 コミュニケーション 3 相談等の援助 4 健康管理 5 自傷他害への対応 6 活動 7 おやつ提供 8 施設環境 9 来所・帰宅 	<p>大規模クラブではあるものの、きめ細かなサービスを行うため、国(市)の新たな方針のもと各保育室の児童数は40人以内とし、各担当指導員を3, 4人配置した結果、児童と指導員の距離感が近くなり、信頼関係が築きやすくなった。</p> <p>また、指導員の負担軽減にもなり、サービス面の向上が図れている。</p>	<p>支援児童などの適切な支援方法については、研修や専門家のアドバイスを受け、対応しているが、専門職ではないため、パニック時などの対応に苦慮している。</p> <p>また、児童数が多いため、冬季には複数の児童が同時に体調を崩すことがあるが、ゆっくり静養できる場所がないので、事務室内の配置を変更し、移動式簡易ベッドなどを設置するなど、対策を講じる。</p>

運営事業者による自己評価結果

- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・自己評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。

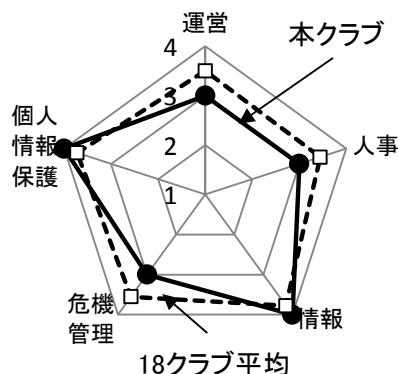
【大項目評価】 ・A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

評価項目(大項目)	東野小学校 地区児童育 成クラブ
I 組織と運営	A
II サービス提供のプロセス	B
III サービスの内容	A

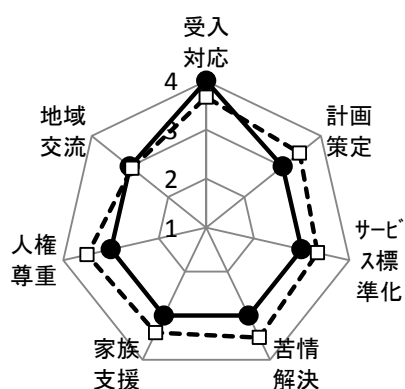


【中項目評価】 ・4=優れた取組ができています、3=おおむねできています、2=あまりできていない、1=まったくできていない

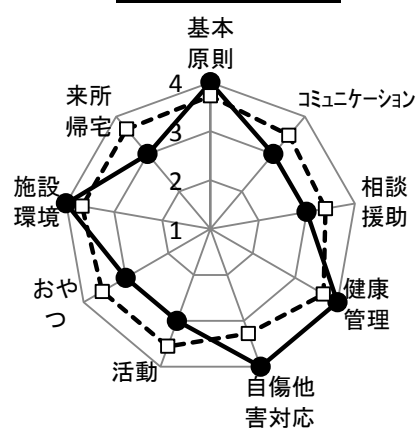
I 組織と運営



II サービス提供のプロセス



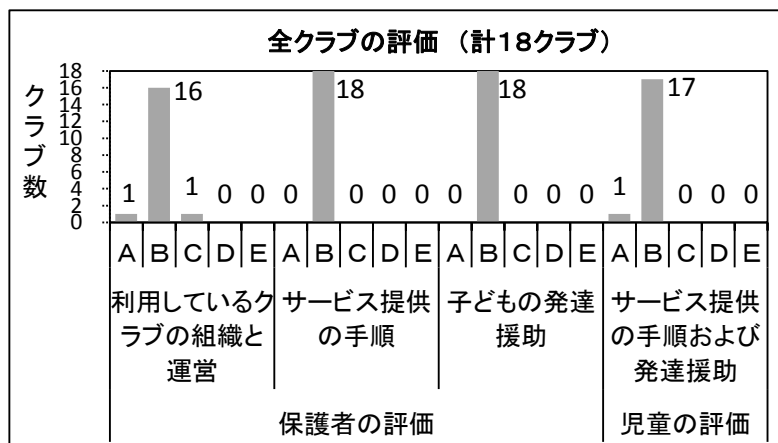
III サービスの内容



利用者による評価結果

- ・全クラブの評価は、児童育成クラブ全体の傾向を表しています。
- ・当該クラブの評価結果を全クラブの評価と比較することにより、各クラブがどのような位置にあるかを示しています。
- ・評価:A=大変優れている、B=優れている、C=普通、D=やや不十分である、E=極めて不十分である

テーマ	東野小学校 地区児童育 成クラブ
保護者 利用しているクラブの 組織と運営	B
保護者 サービス提供の手順	B
保護者 子どもの発達援助	B
児童 サービス提供の手順お よび発達援助	B



資 料

事業者自己評価シート サンプル

利用者調査票 サンプル

1. 平成25年度 事業者自己評価シート(児童育成クラブ)

浦安市児童育成クラブ調査へのご協力のお願い

日頃より、浦安市の福祉行政に対するご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

浦安市では、児童育成クラブの質の向上を目的に、事業者自己評価と利用者調査を実施し、その結果を事業者の皆様へ伝え、今後のサービスの改善をお願いしております。

つきましては、児童育成クラブ事業者の皆様へ、**以下2点のご協力**をお願い申し上げます。

① 児童育成クラブをご利用の皆様への【利用者調査票】の配布

児童育成クラブをご利用のお子様と保護者の皆様へのアンケート調査です。

児童育成クラブをご利用のお子様にアンケートを封入した封筒をお渡しく下さい。

お渡し戴く封筒には、アンケート調査票、返信用封筒が入っています(予備として4部同封します)。

利用者調査票の回収は郵送で行いますので、事業者の皆さんによる回収は不要です。

② 事業者自己評価票への記入

児童育成クラブ事業者の皆様ご自身にお答え戴くアンケート調査です。

- ・ 回答は、4段階評価の番号を記述するものと、文章で記述するものがあります。質問に沿ってご回答下さい。
- ・ 黒色または青色の鉛筆、ボールペンなどでご記入下さい。
- ・ 回答に当たっては、事業責任者が単独で回答戴くのではなく、可能な限り複数職員の参加の下でご回答下さい。職員とは、常勤職員以外に、常勤者と同等にサービスに関わっている非常勤職員を含みます。
- ・ 記入済みの事業者自己評価票は、同封の返信用封筒に入れて、

平成26年2月14日(金)までに 投函下さい。

- ・ 事業者自己評価票について、電子媒体での回答を希望される場合には、浦安市こども部青少年課にお問い合わせください。

何卒趣旨をご理解の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

平成26年1月

浦安市こども部 青少年課 児童育成係

連絡先:047-351-1111(代表)内線1158

I. 組織と運営

■それぞれの「評価の視点」において、「自己評価」の欄に以下の4段階評価での記入をお願いします。

自己評価の定義

4:優れた取組ができている
2:あまりできていない

3:おおむねできている
1:まったくできていない

評価項目	評価の視点(判断基準)	自己評価	工夫している点や課題があればご記入ください
1 運営	① 理念及びサービス提供の基本方針が職員に周知され、すべての職員がそれを理解し、実現に向けて取り組んでいる。		
	② 重要な意思決定について、関係する職員や利用者等に説明する場があり、工夫して十分に伝えている。		
	③ 職員が意見を言ったり、提案を出しやすい雰囲気をつくるための工夫がある。		
	④ 利用者から出された意見については必ず検討し、その対応について利用者や家族への説明や報告がなされている。		
	⑤ 利用者満足度調査を実施し、結果をもとに改善策をつくり、事業計画に活かしている。		
	⑥ サービス改善への取り組み状況は全職員に伝達している。		
	⑦ 市に対する活動報告を適切に行い、市との情報共有に努めている。		
	⑧ 学校との連携に積極的であり、適切な情報交換を行っている。		

評価項目	評価の視点(判断基準)	自己評価	工夫している点や課題があればご記入ください
2 人事	① 子どもの発達の特徴や子どもとの関わり方、指導員の役割など、職員研修を行い、学んだ内容を職員間で共有している。		
	② 運営責任者等による職員との定期面接、職員からの申告書提出、日ごろの談話等により、職員の提案、要望、不満、目標等を把握する仕組みがある。		
	③ 職員の業務上の悩みやストレスを軽減・解消するための具体的な方策をたてている。		
3 情報	① 職員会議や日常的な引継ぎなど、指示・連絡・報告・相談の体制が確立しており、機能している。		
	② 「たより」の発行などを通じて、利用者の様子を保護者に定期的・具体的に伝えている。		
	③ サービス提供や事業所運営の情報を、求めに応じて公開する仕組みがある。		

評価項目	評価の視点(判断基準)	自己評価	工夫している点や課題があればご記入ください
4 危機管理	① 災害や緊急時の対応についてマニュアルを整備し、職員に周知するとともに、定期的な避難訓練を実施している。		
	② 事故防止のため、施設や設備の安全性について点検を実施し、危険箇所に対し速やかに対処している。		
	③ クラブにおいて発生したケガや急病に対処するために、救護やAED操作に関する職員研修を行っている。		
	④ 子どもに対する手洗いの徹底や、嘔吐物の処理方法のルール化など、感染症の拡大防止に努めている。		
	⑤ 食品や調理器具の取り扱いに注意し、食中毒の防止に努めている。		
	⑥ ケガや事故の情報を記録し、再発防止のための検討を行っている。		
5 個人情報保護	① 職員への研修は、利用者および保護者の個人情報の取り扱い、守秘義務に関する内容を含めて行っている。		
	② 利用者の個人情報(名簿等)が流出しないよう、具体的な取り組みを行っている。		
	③ 個人情報の利用目的を、利用者や保護者に明示している。		
	④ 面談は個室で行うなど、プライバシーの保護に配慮している。		

II. サービス提供のプロセス

■それぞれの「評価の視点」において、「自己評価」の欄に以下の4段階評価での記入をお願いします。

自己評価の定義	
4:優れた取組ができている 2:あまりできていない	3:おおむねできている 1:まったくできていない

評価項目	評価の視点(判断基準)	自己評価	工夫している点や課題があればご記入ください
1 利用希望者への対応	① 見学は、なるべく意向に添って受け入れ、見学者に対して、サービスの内容や規則について、正確に、わかりやすく説明するよう努めている。		
	② 重要事項に関して子どもやその保護者等に事前に説明し、書面による同意を得ている。		
	③ 重要事項説明書や入会のしおりは読みやすい大きさにしている。		
2 計画作成・見直し	① 年間の活動計画は、子どもや保護者の要望、関係者の意見を取り入れて作成している。		
	② 年間の活動計画は、子ども・保護者への説明を行い、同意を得ている。		
	③ 定期的に、活動計画の見直しについて検討している。		
3 サービスの標準化	① 個々のサービスについて、標準的な実施方法を定め、マニュアルなどを作成している。		
	② 新人職員に対し、業務内容を学ぶ研修を実施している。		

評価項目	評価の視点(判断基準)	自己評価	工夫している点や課題があればご記入ください
4 苦情解決	① 苦情を受け付ける仕組みや書式が整備されており、職員や子ども・保護者に周知され、サービスの改善に活用されている。		
	② 苦情解決にあたっては、直ちに会議等で対応を検討し、迅速な解決をこころがけている。		
	③ 苦情の申出から解決まで、一連の流れが記録され、情報として蓄積・共有化できる仕組みができており、機能している。		
5 利用者の家族に対するサポート	① 自宅での生活を含め、子育ての不安や悩みなど、保護者からの相談に応じる体制を整えている。		
6 人権の尊重	① 職員から子どもへの体罰防止マニュアルの作成や研修実施など、虐待防止のための具体的な仕組みがあり、機能している。		
	② 家庭等での虐待の兆候を感じ取るなど、子どもに対する虐待の早期発見やその後の見守りに努めている。		
7 地域との連携・交流	① 地域行事への参加など、子どもの施設外における活動の範囲を広げるための取り組みを行っている。		
	② ボランティア・実習生の受け入れにあたり、担当者を配置するとともに、ボランティア・実習生に対して必要な事前説明をしている。		
	③ それぞれの関係諸機関・団体とのかかわり方を明確にし、それぞれに応じた連携を図るための定期的・具体的な取り組みを行っている。		

III. サービスの内容

■それぞれの「評価の視点」において、「自己評価」の欄に以下の4段階評価での記入をお願いします。

自己評価の定義

4:優れた取組ができている
2:あまりできていない

3:おおむねできている
1:まったくできていない／未実施

評価項目	評価の視点(判断基準)	自己評価	工夫している点や課題があればご記入ください
1 基本原則	① 子どもの意思を尊重し、主体的に活動できるよう援助している。		
	② 子どもの状況に応じた支援方法を検討し、支援している。		
	③ 出席記録や業務日誌など、提供したサービスの記録を行っている。		
2 コミュニケーション	① 子どもの自己決定や意見の表明を促し、それを受け止めるように心がけている。		
	② 子どもの人格、価値観等を尊重したマナー、言葉づかいを心がけている。		
3 相談等の援助	① 子どもが相談したい時にはその方法や相手を選択して相談することができるなど、対応する方法が定められている。		
	② 日頃から子どもの行動特性や生活リズム、興味・嗜好、対人関係、服薬の状況などを観察・記録し、その結果を職員が共有し、支援に生かしている。		
4 健康管理	① 保護者との連携のもと、服薬管理が適切に行われている。		
	② 子どものケガや急病が発生した場合は速やかに対処し、保護者にも報告している。		
	③ アレルギー疾患のある子どもに対する食品への配慮や、アナフィラキシーショック発症時の対処法について、全職員が情報を共有し適切に対応している。		

評価項目	評価の視点(判断基準)	自己評価	工夫している点や課題があればご記入ください
5 自傷 他害への 対応	① 自傷、他害、物損などの危険な行為に対して、子どもの心身を傷つけずに対応するための具体的な方法が定められている。		
	② 必要に応じて専門家の協力を得て、支援方法について工夫を行っている。		
6 活動	① 自然との触れ合いや社会体験など、多様な活動が用意されており、子どもが選んで参加することができるようになっている。		
	② 子どもが自由に遊べる時間が確保されている。		
	③ 宿題や自習などの学習活動を自主的に行える環境を整えている。		
	④ 遊びや生活を通して、豊かな人間関係が育つような配慮を行っている。		
	⑤ 子どもが性差や国籍、障がいの有無、考え方の違いなどにとらわれず、互いに認め合い、尊重し合えるよう支援している。		
	⑥ 障がいのある子どもが遊びや活動に参加しやすいように支援している。		

評価項目	評価の視点(判断基準)	自己評価	工夫している点や課題があればご記入ください
7 おやつ の提供	① 味、温度、盛り付け等の配慮、季節感を取り入れた献立など、質の高いおやつを提供している。		
	② 子どもの嗜好や成長に基づきおやつを出している。		
	③ 行事や季節を織り込み、子どもがおよつ時間を楽しく過ごせるように工夫している。		
8 施設 環境	① 子どもが落ち着いて快適に過ごせるように、音や光、室温、換気、くつろげる場所の整備等に配慮している。		
	② 部屋やトイレ、手洗い場などについて、清掃・整理された状態を維持している。		
	③ 子どもが安全に活動できるように、設備・備品に配慮している。		
9 来所 ・帰宅	① 子どもひとりでの来所や帰宅にあたって、安全面での指導を行っている。		

総合評価と事業プロフィール

必ずご記入ください。空欄の場合には、再提出をお願いすることがあります。

評価項目(大項目)	事業者の強み、 アピールしたい取り組み (事業者のサービスとして「良いと思うこと」、「これからも続けていきたいこと」など、具体的な取り組みの事実をあげながら記入してください。)	サービス改善に向けた取り組み、 今後の展望 (サービスを提供するにあたって「改善が必要だ」と思うことを記入してください。また、改善に向けた具体的な取り組みがあれば書き添えてください。)
I 組織と運営 p.2～p4 の設問を参考にして 回答してください。		
II サービス提供のプロ セス p.5～p6 の設問を参考にして 回答してください。		
III サービスの内容 p.7～p9 の設問を参考にして 回答してください。		

評価シート作成日	平成 年 月 日
評価シートの作成方法 (いずれか1つ○印をつけてください。「3. その他」に○印をつけた事業者は具体的な方法もご記入ください。)	1. 幹部職員および一般職員による評価チームをつくり、自己評価を行った 2. 通常の職員会議等の場を活用し、自己評価を行った 3. その他(具体的に:)

児童育成クラブの名称			
事業者の名称			
事業者の所在地			
事業者の連絡先		電話	FAX
		E-mail	
貴法人が当該クラブの運営を開始した日		昭和／平成 年 月 日	
開設場所(○印を付けてください)		小学校校舎内 ・ 小学校敷地内 ・ 小学校敷地外 ・ その他()	
定員／現在の利用者数(平成25年12月末現在)		定員 人、利用者数 人	
職員数 (平成25年12月末現在)	常勤	職員数	人(うち、男性 人、女性 人)
		有資格者数	保育士…()人 幼稚園教諭…()人、 幼稚園以外の教諭…()人 その他()…()人 その他()…()人
	非常勤	職員数	人(うち、男性 人、女性 人)
		有資格者数	保育士…()人 幼稚園教諭…()人、 幼稚園以外の教諭…()人 その他()…()人 その他()…()人
サービスの提供にあたって大切にしていること			

利用者調査票の配付数	
------------	--

○利用者調査票は、原則として全員に配付してください。

事業者調査票の記入者	氏名:
------------	-----

○記入内容等について、お問合せをさせていただくことがあります。

2. 平成25年度 利用者調査(児童育成クラブ)

〇〇小学校地区児童育成クラブ

浦安市児童育成クラブ利用者調査 ご協力をお願い

日頃より、浦安市の福祉行政に対するご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

浦安市では、児童育成クラブの質の向上を目的に、クラブの利用者の皆様への調査を行い、その結果を運営事業者に伝え、今後のサービスの向上を図ってまいります。

つきましては、児童育成クラブをご利用のお子さまと保護者の方を対象に、アンケート調査を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。お答えいただいた内容は統計的に処理し、お名前が表に出たり、ご迷惑をおかけすることは決してございません。また、今回の調査結果や第三者による評価結果は、市役所等の公共施設や市のホームページ上でも公開いたします。何卒趣旨をご理解の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

平成26年2月

浦安市こども部 青少年課 児童育成係

連絡先:047-351-1111(代表)内線1158

〈ご記入にあたってのお願い〉

①回答は、選択肢に○印をつけるものや、自由に記述するものがあります。質問に沿ってご回答ください。

②黒色または青色の鉛筆、ボールペンなどでご記入ください。

③Q1～Q22は保護者の方がご回答ください。Q23～Q27はお子様にご回答いただくものです。

保護者の方には必要に応じてその手助けをお願いします。

④ **記入済みの調査票は、同封の返信用封筒に入れて、平成26年3月14日(金)までに、児童育成クラブ内に設置した回収箱へ投函くださいますようお願いいたします。なお、児童育成クラブ指導員が、開封することはありません。**

お子さんが利用しているサービスについておたずねします。
 次の質問について、あなたの気持ちに近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

<利用しているクラブの組織と運営について>

質 問			はい	どちらとも いえない	いいえ
Q 1	クラブの理念や方針について、保護者に十分な説明や情報提供がありましたか。	⇒	1	2	3
Q 2	指導員は、育成に関する専門的知識や技術を有していると思いますか。	⇒	1	2	3
Q 3	出席確認や不審者対応など、来所時や帰宅時の安全確保に向けた取組がなされていると思いますか。	⇒	1	2	3
Q 4	クラブ内の部屋について清掃・整理が行き届いていると思いますか。	⇒	1	2	3
Q 5	指導員は、お子さんや保護者の個人情報の保護・取扱に注意を払っていると思いますか。	⇒	1	2	3
Q 6	学校との連携や情報交換が適切に行われていると思いますか。	⇒	1	2	3

<サービス提供の手順について>

質 問			はい	どちらとも いえない	いいえ
Q 7	指導員からクラブに関する内容等について、事前に十分な説明や情報提供がありましたか。	⇒	1	2	3
Q 8	あなたは、指導員同士の情報共有が十分なされていると思いますか。	⇒	1	2	3
Q 9	連絡帳やおたよりを通じて、お子さんのクラブでの様子が伝わってきますか。	⇒	1	2	3
Q 10	お子さんのクラブでの様子など、気になっていることを指導員に相談しやすいですか。	⇒	1	2	3
Q 11	クラブに関する意見や要望に対して、クラブ側が誠実に対応していると感じますか。	⇒	1	2	3

<子どもの発達援助について>

質 問		はい	どちらとも いえない	いいえ
Q 12	指導員は、おやつを楽しく食べられるように、さまざまな工夫をしていると思いますか。	⇒ 1	2	3
Q 13	指導員は、遊びを通して自主性や人間関係が育つような配慮をしていると思いますか。	⇒ 1	2	3
Q 14	指導員は、お子さんが宿題や自習等の学習活動を自主的に行える環境を整えていると思いますか。	⇒ 1	2	3
Q 15	指導員は、お子さんの成長にあわせて、基本的な生活習慣が身につくよう、配慮をしていると思いますか。	⇒ 1	2	3
Q 16	季節の行事など、お子さんが楽しく過ごせるような工夫が計画的に行われていると思いますか。	⇒ 1	2	3
Q 17	クラブにおける発熱など体調変化があった場合や、事故やケガが発生した場合に、処置や保護者への連絡が、適切に行われていると思いますか。	⇒ 1	2	3
Q 18	指導員は、子どもの人権を尊重し、個人差に配慮しながら、お子さんと接していると思いますか。	⇒ 1	2	3
Q 19	特別な支援が必要なお子さんが、他のお子さんとは交流しやすいよう配慮されていると思いますか。	⇒ 1	2	3

<児童育成クラブの開所時間について>

Q20 小学校の通常授業日(月～金曜日)は、下校時から午後7時までをクラブの開所時間としています。あなたは、開所時間を延長した場合に利用を希望しますか。(○は1つ)

1 現状どおりでよい(午後7時まででよい)	2 午後7時30分まで利用したい
3 午後8時まで利用したい	4 その他()

Q21 土曜日は、午前8時から午後4時までをクラブの開所時間としています。あなたは、土曜日にクラブを利用していますか。また、土曜日に利用している方については、開所時間を延長した場合に利用を希望しますか。(○は1つ)

1 土曜日は利用していない
2 土曜日に利用しているが、開所時間は現状どおりでよい(午後4時まででよい)
3 土曜日に利用しており、午後4時以降の利用を希望する ⇒3に○をつけた方は、最も利用を希望する時間に○をつけてください。(○は1つ)
1)午後4時 30 分まで 2)午後5時まで 3)午後5時 30 分まで
4)午後6時まで 5)午後6時 30 分まで 6)午後7時まで

Q22 日曜日や祝日は、クラブを開所していません。あなたは、日曜日や祝日に開所した場合に、利用を希望しますか。(○は1つ)

1 利用しない	2 利用を希望する
---------	-----------

サービスについて、ご意見などがございましたら何でもご自由にお書きください。

ここからは、お子さんにご回答をお願いします。あてはまるものに○をつけてください。

質 問			1	2	3
Q 23	じどういくせいクラブのおやつはおいしいですか。	⇒	おいしい	どちらとも いえない	おいしく ない
Q 24	じどういくせいクラブのへややトイレはきもちよく使うことができますか。	⇒	きもちよく つかえる	どちらとも いえない	きもちよく つかえない
Q 25	じどういくせいクラブはたのしいですか。	⇒	たのしい	どちらとも いえない	たのしく ない
Q 26	じどういくせいクラブで、こまったことやいやなことがあったとき、クラブのせんせいは、どうしたらいいか、いっしょにかんがえてくれましたか。	⇒	かんがえて くれた	どちらとも いえない	かんがえて くれなかった
Q 27	じどういくせいクラブのせんせいは、あなたのきもちをよくわかってくれますか。	⇒	わかって くれる	どちらとも いえない	わかって くれない

じどういくせいクラブについてかんじていることを、なんでもかいてください。

ご協力ありがとうございました。

平成25年度 浦安市児童育成クラブに係る評価事業 報告書

平成26年3月

浦安市こども部青少年課

〒279-8501 千葉県浦安市猫実一丁目1番1号

電話 047-351-1111(代表)